

茨城県地域がん登録事業報告書

(平成20年罹患集計)

茨城県保健福祉部

目 次

I	茨城県地域がん登録事業の概要	1
1	事業の意義	1
2	事業の体系	1
(1)	実施主体及び運営主体	1
(2)	登録対象者	1
(3)	情報収集機関	1
(4)	医療機関からの情報収集方法	1
(5)	登録	1
(6)	集計・解析	1
3	登録情報の提供	2
(1)	予後情報の提供	2
(2)	公表情報以外の情報の提供	2
4	医療機関からの届出状況	3
II	結果の概要	4
1	届出精度の状況(2008年)	4
(1)	部位別 DCN・DCO の状況	4
(2)	部位別 IM 比の状況	5
(3)	部位別診断精度指標	6
2	罹患状況(2008年)	7
(1)	罹患数及び年齢調整罹患率	7
(2)	部位別の罹患者の割合	7
(3)	年齢階級別の罹患数	8
(4)	茨城県と全国のがん罹患率(人口10万人あたり)の比較	10
3	受療状況	12
(1)	発見経緯	12
(2)	病巣の広がり	14
(3)	治療方法	16
4	死亡の状況(人口動態統計)	17
(1)	死亡数及び死因別・部位別の死亡者の割合	17
(2)	年齢階級別の死亡数	18
(3)	茨城県と全国のがん死亡率(人口10万人あたり)の比較	18
(4)	地域別死亡状況	20
5	部位別年齢階級別罹患率及び死亡率の状況	21
6	生存率	27
(1)	2006年主要部位別5年実測生存率	27
(2)	2006年主要部位別, 進展度別5年実測生存率(男女計)	30
III	付 表	35
IV	参考資料	69

はじめに

近年、人口構造の高齢化に伴い、本県におけるがんの死亡者数は昭和 60 年に第 1 位となって以来、年々増加傾向にあり、平成 23 年には 8,137 人の方が亡くなっております。

本県では、平成 25 年 3 月に「茨城県総合がん対策推進計画」―第三次計画―を新たに策定して、従来の「がんによる死亡率の減少」、「がん患者及び家族の不安・苦痛の軽減及び生活の質の維持・向上」という全体目標に加え、新たに「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」という目標も掲げ、総合的ながん対策に取り組んでおります。

このような状況の中、本県では、地域がん登録事業を平成 3 年 10 月から実施してまいりました。一方で、平成 19 年 4 月に施行されたがん対策基本法及び同法の付帯決議において国及び地方公共団体に対し、がん登録事業を推進するための措置を講じるよう規定されたことから、個人情報保護を徹底しつつ、がん登録をより円滑に推進しているところです。

本県では、登録の精度をより向上させるため、病院訪問による届出票の提出勧奨や遡り調査を実施するとともに、国が進める標準データベースシステムによる登録を平成 21 年 8 月に導入いたしました。その結果、徐々に登録精度が向上し、(独)国立がん研究センターがん対策情報センターが発行している全国がんモニタリング集計(2008 年)においてがん罹患数・率の推計値を算出するための推計利用県としてデータを使用されるようになりました。なお、平成 20 年のがん罹患の状況として、16,545 件(上皮内がんを含む)のがんを把握することができました。

本書は、この結果を含め、集計、解析結果をとりまとめたものであり、がん予防の推進や医療水準の向上等に各方面で活用され、がん対策の総合的な推進の一助となれば幸いです。

最後になりましたが、医師会をはじめ、各医療機関、市町村等関係者の方々に多大な御協力をいただきましたことを厚くお礼申し上げますとともに、精度の高い登録を引き続き行うため、より一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

茨城県保健福祉部長
土井 幹雄

I 茨城県地域がん登録事業の概要

1 事業の意義

茨城県地域がん登録事業は、茨城県内の居住者に発生した全てのがんについて、その発病から治癒または死亡に至るまでの全ての情報を収集し、個々の患者ごとに整理、保管するシステムである。

これらの収集した情報を基に、次の諸活動を行い、茨城県のがん予防対策の推進や医療水準の向上に役立てることを目的として実施する。

- (1)がん罹患率の測定
- (2)がん患者の受療状況の把握
- (3)がん患者の生存率の算出
- (4)がん予防活動の評価及び企画
- (5)疫学的研究への活用

地域がん登録事業は、平成 15(2003)年に施行された健康増進法第 16 条にて、国及び地方公共団体の努力義務とされているほか、平成 19(2007)年に施行されたがん対策基本法第 17 条第 2 項において、国及び地方公共団体は、がん患者のがんの罹患、転帰、その他の状況を把握し、分析するための取組を支援するために必要な施策を講じるよう規定されているため、茨城県としても、地域がん登録事業をより推進していく必要がある。

2 事業の体系

(1)実施主体及び運営主体

茨城県が実施主体である。

地域がん登録室は、茨城県保健福祉部保健予防課内に設置している。

(2)登録対象者

この事業の登録対象となる者は、茨城県内に居住する者でがんと診断された者及びがんによる死亡者とする。

(3)情報収集機関

この事業では、医療機関から当該医療機関で行ったがんの診断、治療等に関する情報を収集し、また、保健所からがんによる死亡情報を収集している。

(4)医療機関からの情報収集方法

医療機関は、茨城県地域がん登録届出票(以下、「届出票」という。)に必要事項を記載し、郵送により、地域がん登録室に届出する方式で行っている。

また、必要に応じ、地域がん登録室職員が医療機関に出張し、情報採録する方式を採用している。

なお、医療機関において院内がん登録等を実施し、必要情報を充足する資料を有する場合、当該資料の写し、データ等を送付することにより届出に代えることができる。

(5)登録

収集した情報は、地域がん登録室に設置した電子計算機に入力して登録する。

(6)集計・解析

地域がん登録室は、登録情報を基に、暦年単位で集計・解析を行い、その結果を年報等にまとめて公表し、関係機関に配布するとともに、今後のがん対策に役立てていく。

3 登録情報の提供

医療機関は、公表された情報以外に、次により地域がん登録事業で得られた情報の提供を受けることができる。

(1) 予後情報の提供

自施設が届け出た患者の予後情報(死亡年月日, 死因)

(2) 公表情報以外の情報の提供

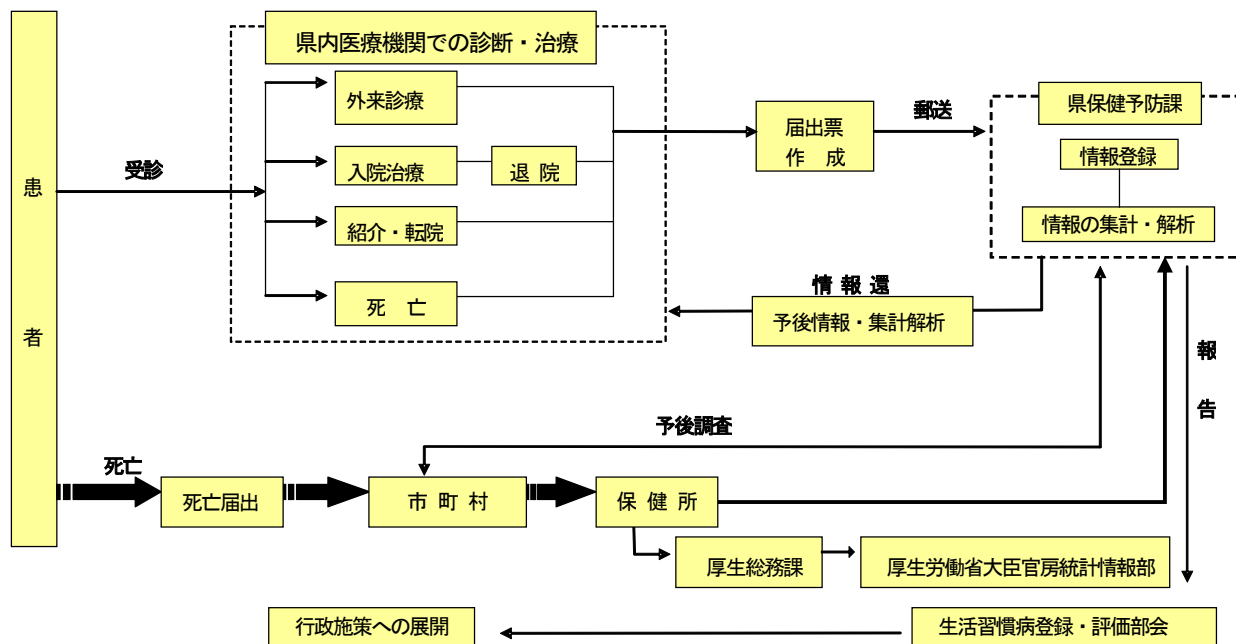
次の要件に該当する場合は、年報等に公表された以外の情報を利用することができる。

- ①利用の目的が、保健医療の向上または研究のためであること。
- ②利用する情報の範囲が、目的を達成する上で必要最小限のものであること。
- ③申請者において、利用する情報の管理が適切に行われること。

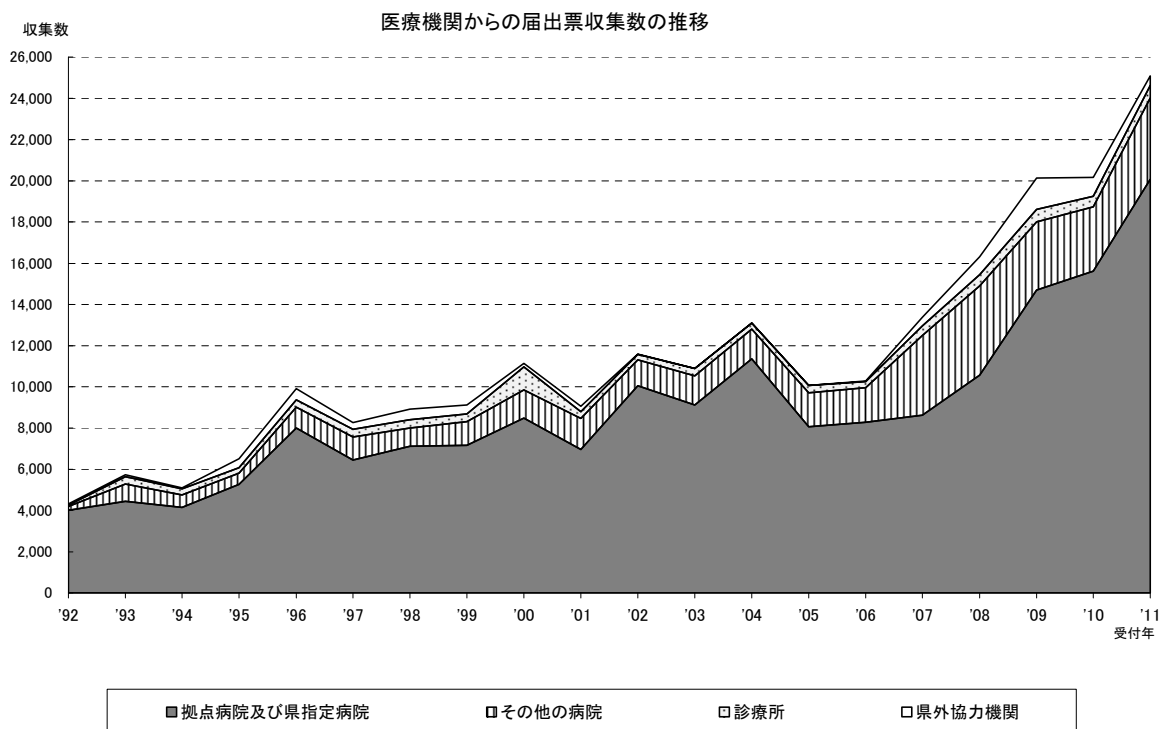
ただし、患者個人が識別される情報は利用することができない。

また、情報の利用に当たっては、「茨城県地域がん登録事業に係る情報の取り扱いに関する要領」の規定に従うものとする。

○ 地域がん登録事業フロー図



4 医療機関からの届出状況



* ■について、2005年以前は、1990年に茨城県ががん専門医療施設として指定した19医療機関からの届出数

平成23年に医療機関から収集した届出票の数は25,089件で、登録開始からの合計は229,114件となった。

このうち、がん診療連携拠点病院及び茨城県がん診療指定病院からの届出数は20,069件で、全体の届出数に占める割合は80.0%であった。

届出票の提出があった医療機関数は、茨城県内の病院からは67機関、診療所からは72機関、県外の医療機関等からは4機関の合計143機関であった。

過去5年間の医療機関からの届出票届出件数の推移

年次	2007(H19)	2008(H20)	2009(H21)	2010(H22)	2011(H23)
届出件数	13,378	16,310	20,141	20,156	25,089
拠点及び県指定病院	8,625	10,564	14,709	15,625	20,069

Ⅱ 結果の概要

1 届出精度の状況(2008年)

(1) 部位別DCN・DCOの状況

地域がん登録の精度指標の1つ目に、登録の完全性の指標としてDCNとDCOがある。

DCN(Death Certificate Notification)とは、生存中にはがんであることの届出が医療機関から出されず、死亡票によって初めてがんと把握された患者のことを指す。

死亡票で初めてがん罹患を把握したDCNの患者に対しては、遡り調査等により診断・治療の情報を医療機関に求めるが、その回答がなく、死亡票以外の情報が得られない患者のことをDCO(Death Certificate Only)という。

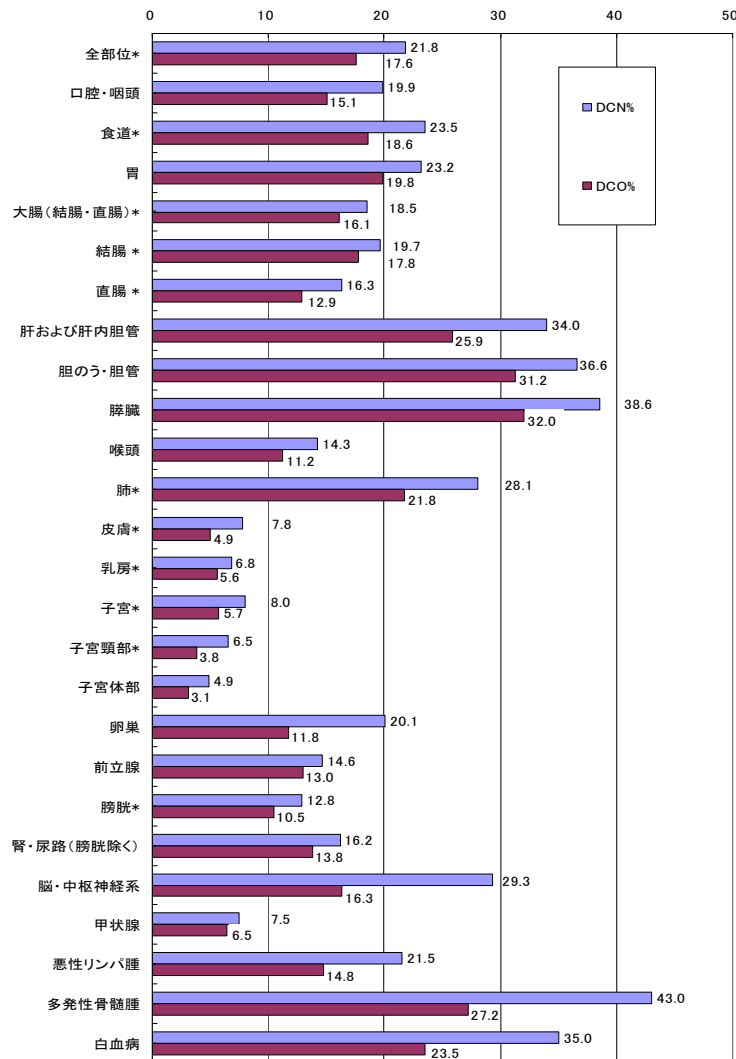
DCOの割合が高いということは、医療機関においてがん患者の診断または治療が行われているにもかかわらず、そこから届出が出されなかったことにより、登録の完全性が低いと判断できる。

地域がん登録での全国目標値は、DCNが25%以下、DCOが20%以下とされている。

茨城県では、2008年のDCNは21.8%、DCOは17.6%であり、DCOは初めて20%を切った。

経年的に見ればDCN、DCOはいずれも下降傾向にあるものの、まだ十分とは言えず、今後も医療機関への届出勧奨や遡り調査の実施等積極的な働きかけを行う必要がある。

部位別DCN%・DCO%



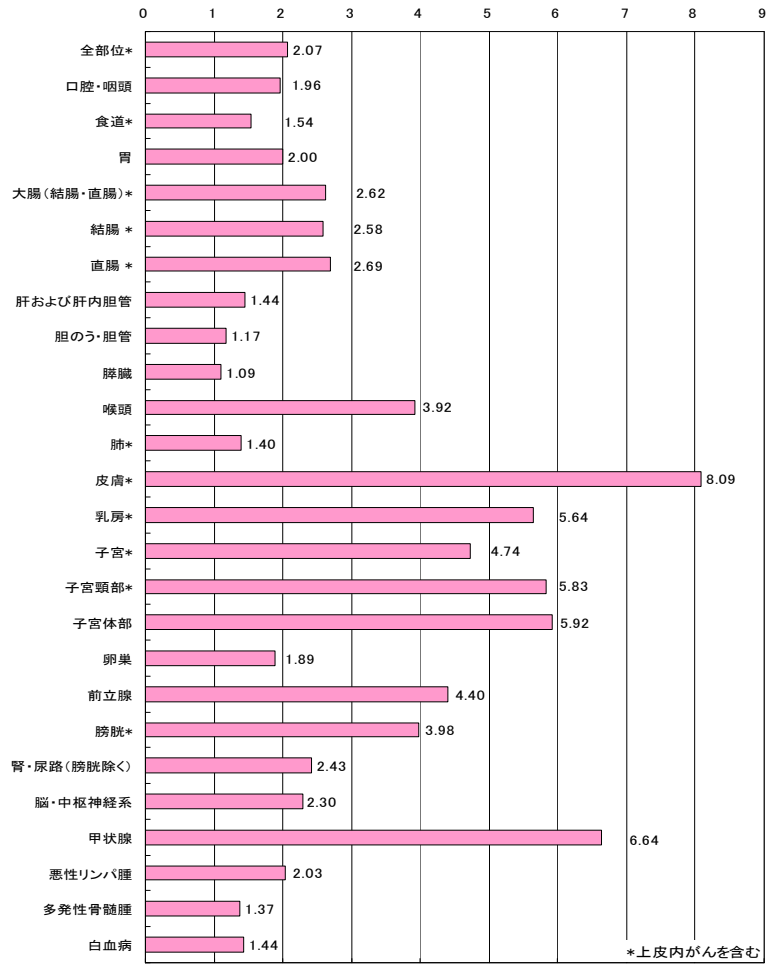
(2) 部位別 I/M 比の状況

地域がん登録の精度指標の 2 つ目に I/M 比がある。

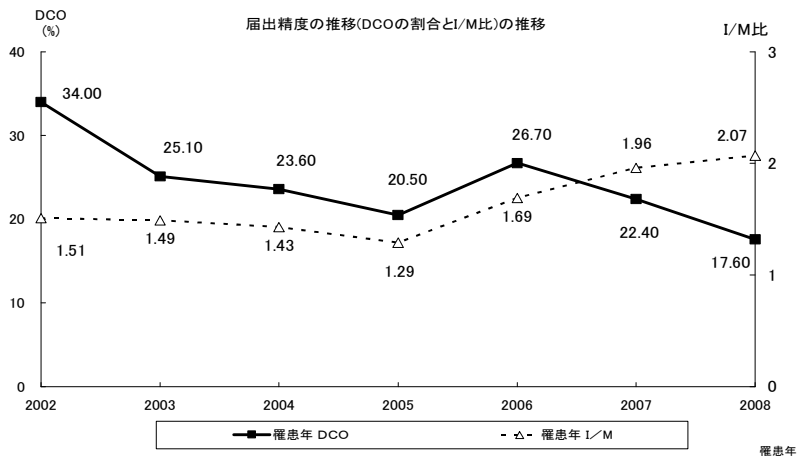
I/M (incidence/mortality) 比とは、ある一定期間におけるがん罹患数とがん死亡数の比のことである。I/M 比は、生存率が低い場合や届出が不十分なときに低くなり、一方、生存率が高い場合や悪性腫瘍以外を登録している等登録上のミスが疑われる場合では高くなる。

全部位では 2.0~2.5 が妥当とされ、茨城県では 2008 年が全部位で 2.07 であり、届出の完全性は高いと考えられる。

部位別 I/M 比



DCO と I/M 比の経年変化は、次のようになっている。DCO が 25% 未満、かつ、I/M 比が 1.5 以上となった各都道府県の地域がん登録のデータが、全国のがん罹患数・罹患率の推計に用いられている。



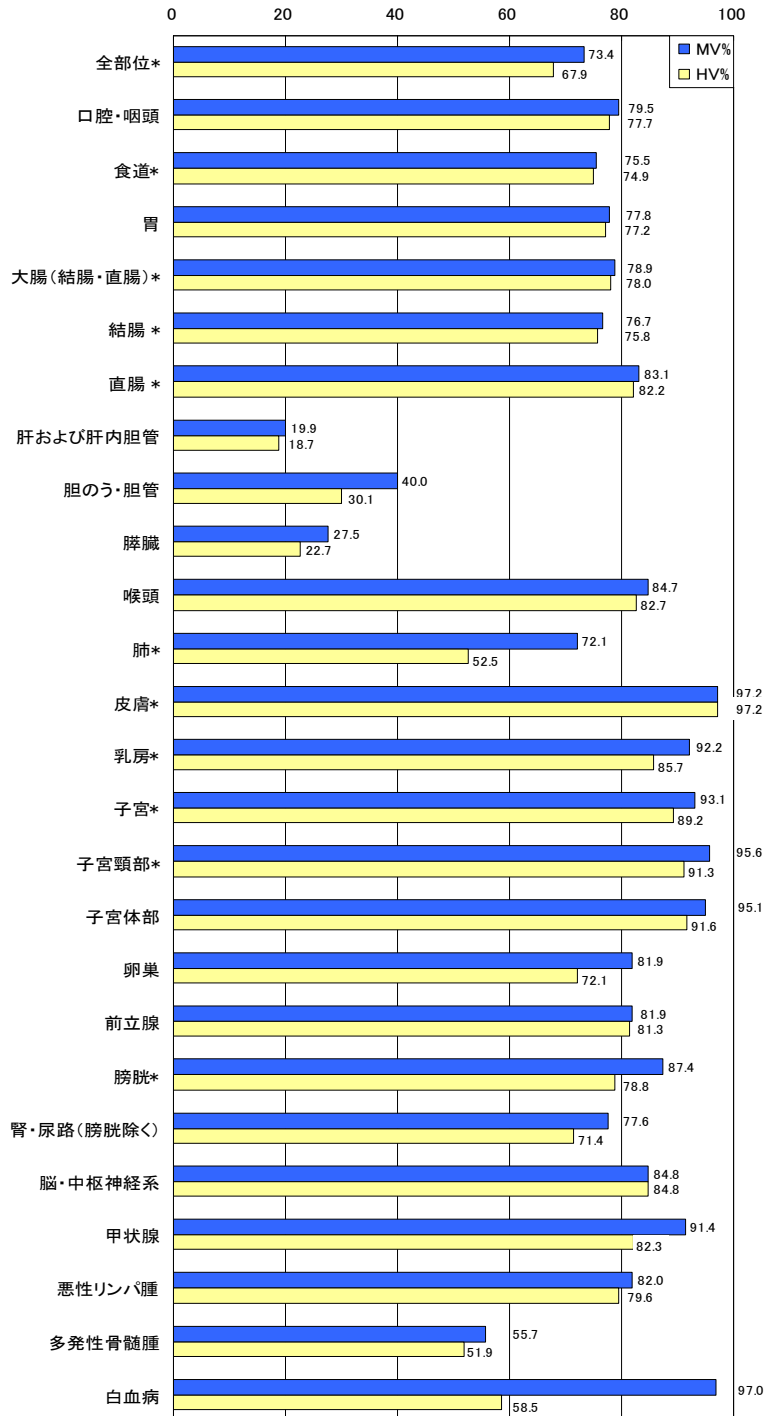
(3) 部位別診断精度指標

地域がん登録の診断精度の指標として、HVとMVがある。HV(Histologically Verified cases)とは、がんの診断を組織診で行っている患者の割合を指す。また、MV(Microscopically Verified cases)は組織診・細胞診にかかわらず、顕微鏡的に確かめられて診断された割合のことを指す。

がんは、臨床診断や画像診断ではなく、病理組織診断により確定される。HVやMVが高ければ、がん患者を、病理学的に明確な根拠をもって診断していることになり、診断精度が高いと判断できる。

茨城県では、2008年はHVが全部位で67.9%と昨年の62.3%より増加傾向にある。MVも全部位で73.4%であった。部位別では、肝・胆・膵の割合がまだ低い。

部位別 MV%及びHV%



*上皮内がんを含む

2 罹患状況(2008年)

(1) 罹患数及び年齢調整罹患率

2008年の茨城県における罹患数は、男性9,456件(9,793件)、女性6,375件(6,752件)、合計15,831件(16,545件)であり、粗罹患率(人口10万人対)は、男性645.7(668.8)、女性は429.5(454.9)、年齢調整罹患率(人口10万人対)は、男性384.8(399.4)、女性は247.8(269.6)であった。

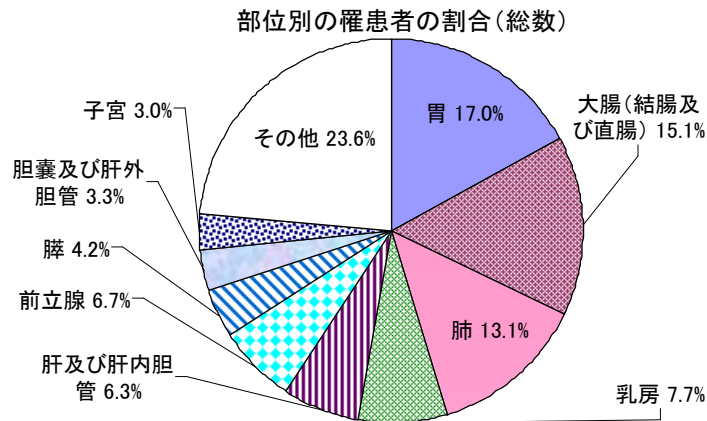
※カッコ内の数字は上皮内がんの件数を含んでいる。

※年齢調整罹患率の計算には、昭和60年日本人モデル人口を使用した。

(2) 部位別の罹患者の割合

部位別の罹患者の割合は、胃17.0%、大腸(結腸及び直腸)15.1%、気管支及び肺13.1%で、全体の約半数占める。また、男女別にみると、男性では、胃の割合が最も高く19.7%であり、次に肺、三番目に大腸(結腸及び直腸)と続く。女性では、乳房の割合が最も高く19.0%であり、次に大腸(結腸及び直腸)、三番目に胃と続く。

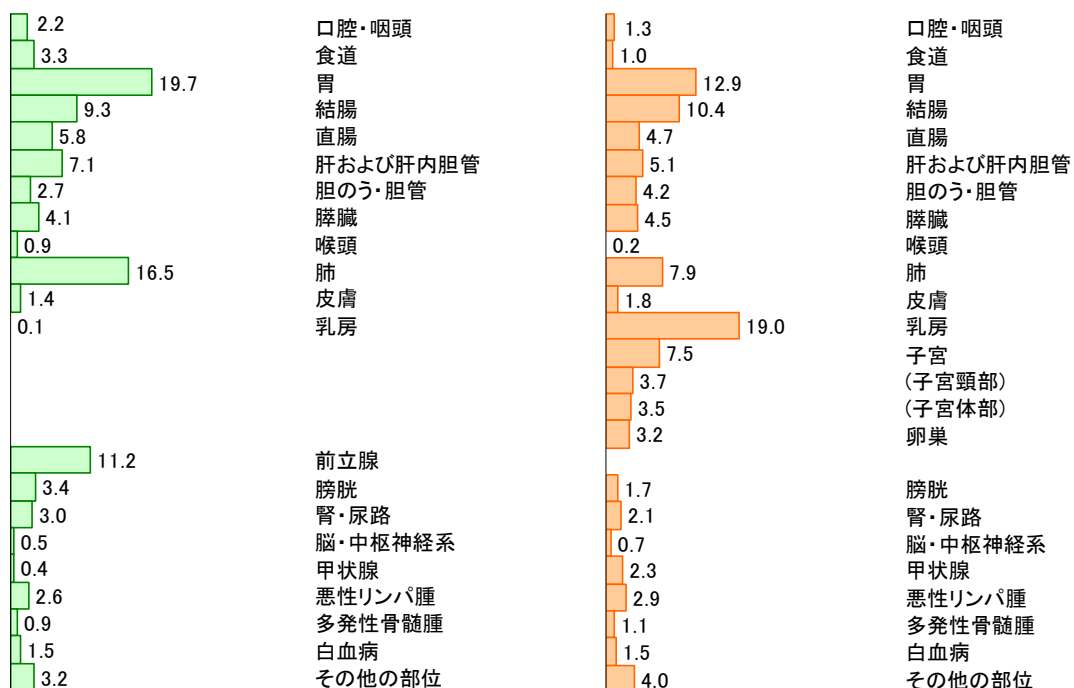
※上皮内がんを除く。



男性 全年齢 9,456件

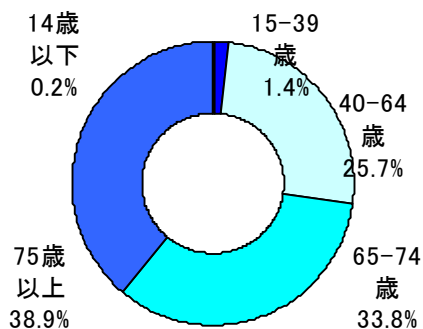
女性 全年齢 6,375件

(単位:%)



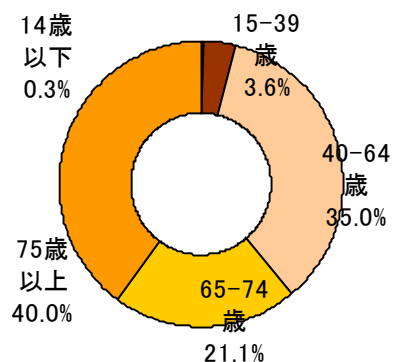
(3) 年齢階級別の罹患数

上皮内がんを除いた年齢階級別の罹患数については、男女とも75歳以上の年齢階級の割合が最も高い。しかし、男性が加齢とともに罹患の割合が段階的に高くなるのに対して、女性は75歳以上の年齢階級の割合の次に40-64歳の年齢階級の割合が高い。これは、この年齢階級において乳がんの罹患が多いことが理由と考えられる。



男 性

年齢階級	人数
14歳以下	14
15-39歳	122
40-64歳	2,399
65-74歳	3,064
75歳以上	3,857
合 計	9,456



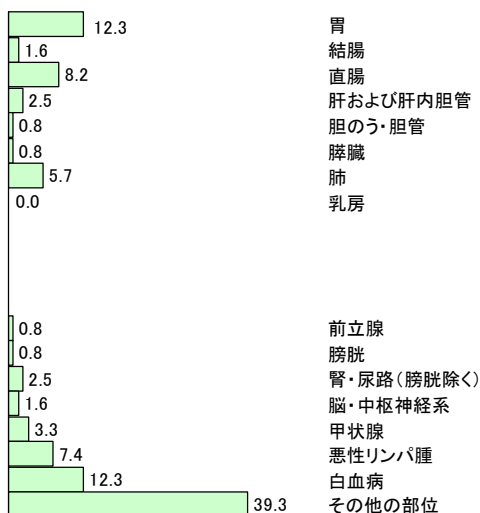
女 性

年齢階級	人数
14歳以下	20
15-39歳	230
40-64歳	2,154
65-74歳	1,339
75歳以上	2,632
合 計	6,375

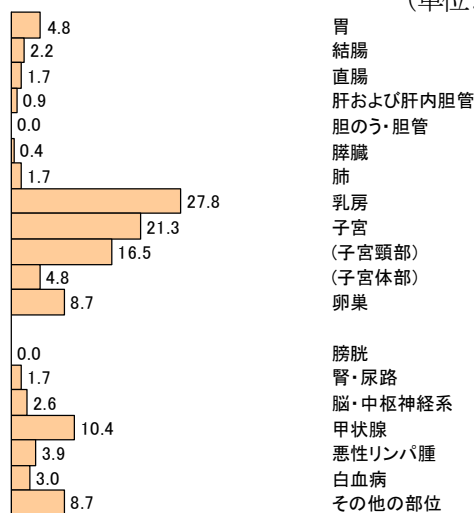
(4) 男女別、年齢階級別、部位別の罹患の割合

上皮内がんを除く男女年齢階級別にがん患者の罹患部位の割合を示す。男性は75歳以上を除いて胃がんが最も大きな割合を占めている。女性は15-39歳の若年者で乳がん及び子宮頸がんの割合が大きく、40-64歳では乳がんの罹患の割合が大きいことがわかる。

男性 15-39歳 122件

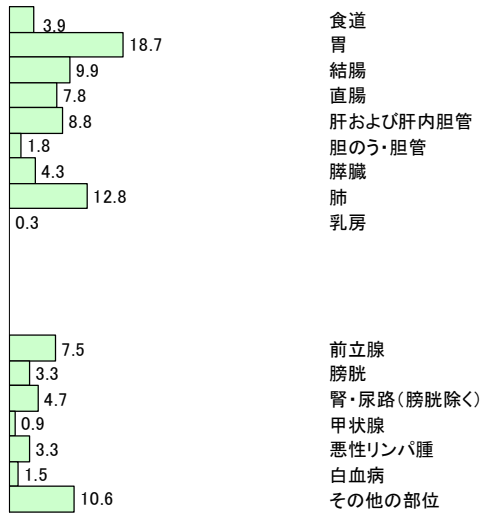


女性 15-39歳 230件

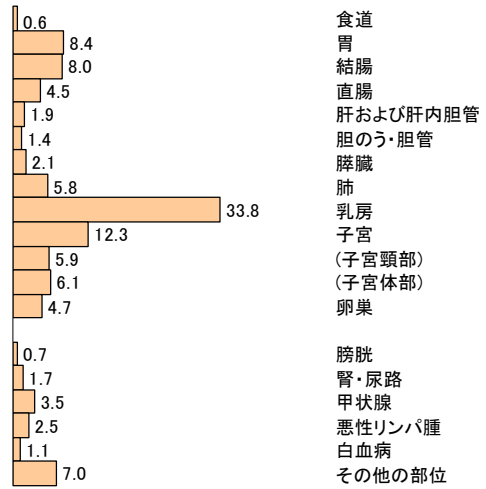


(単位:%)

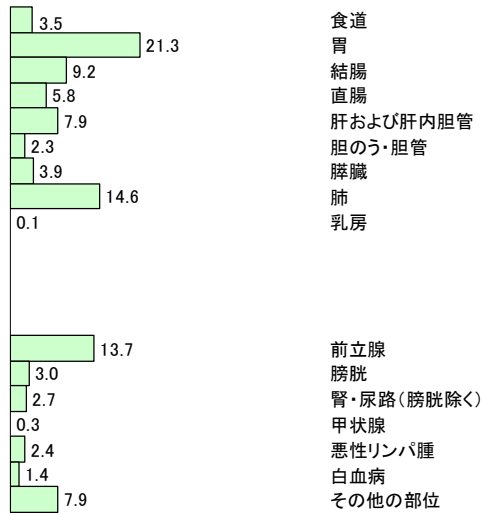
男性 40-64歳 2,399件



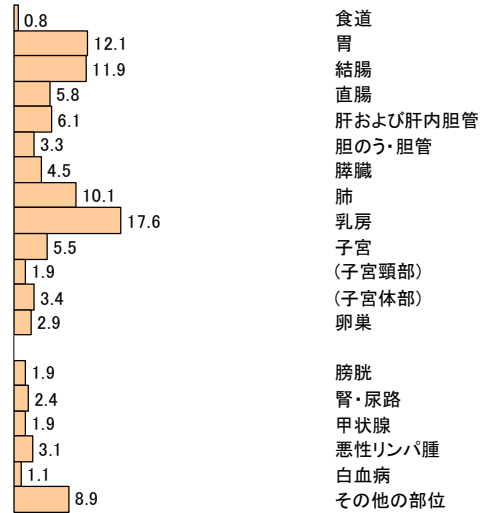
女性 40-64歳 2,154件



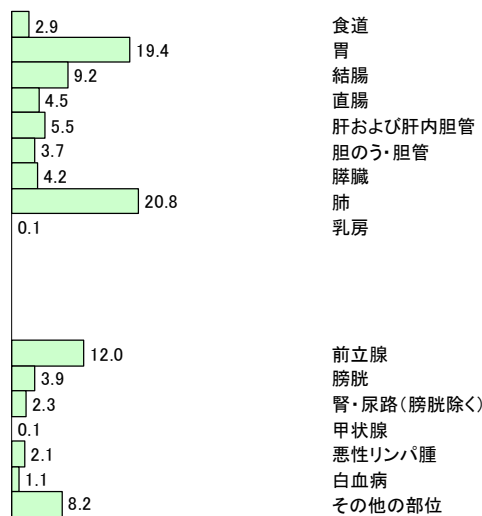
男性 65-74歳 3,064件



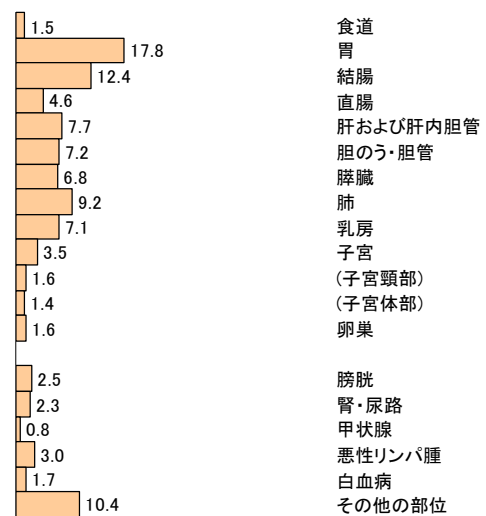
女性 65-74歳 1,339件



男性 75+歳 3,857件



女性 75+歳 2,632件



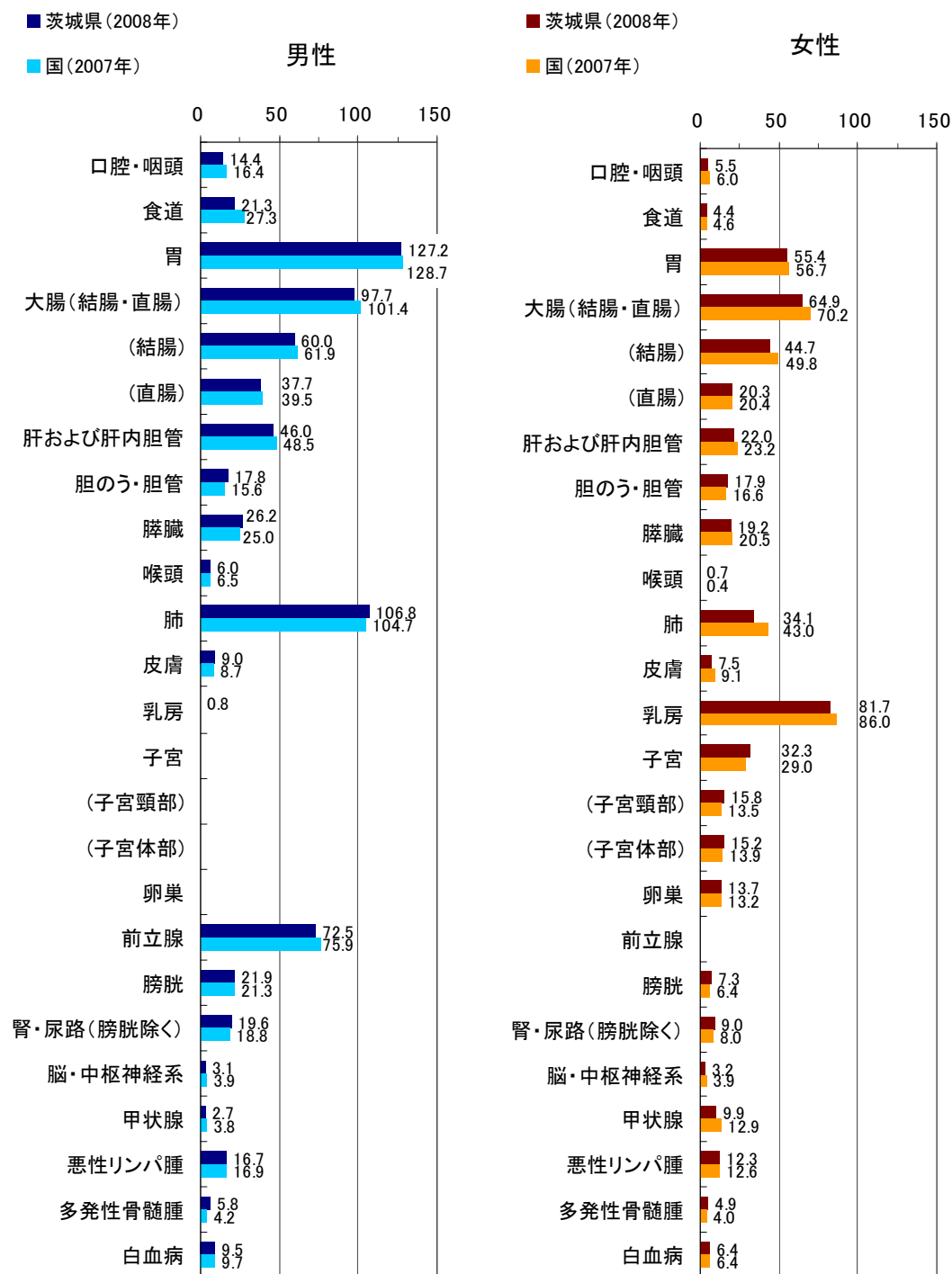
5) 茨城県と全国のがん罹患率(人口10万人あたり)の比較

茨城県のがん罹患率(2008年)と全国のがん罹患率(2007年)を、上皮内がんを除いて比較した。

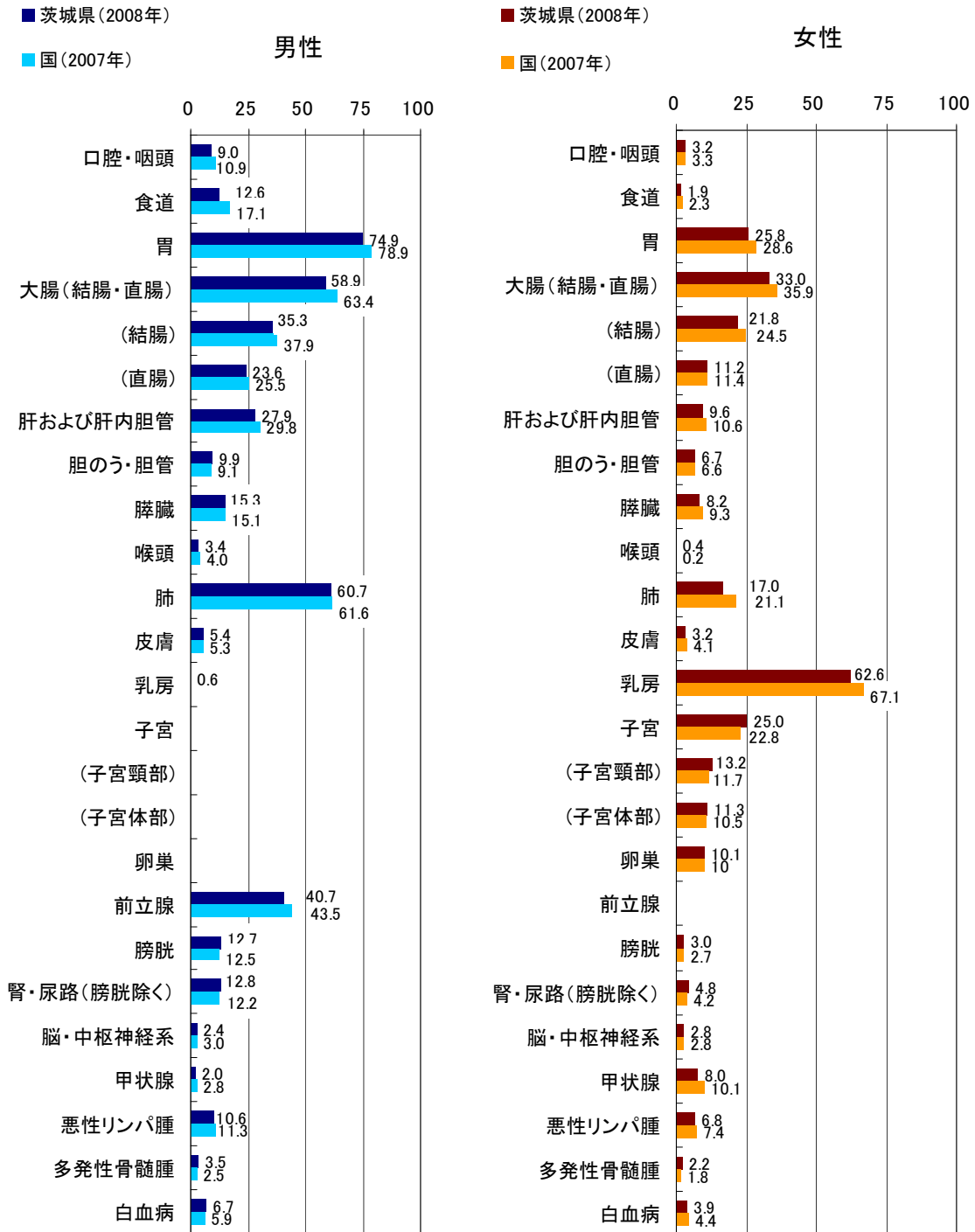
年齢調整罹患率で見ると、男女ともに、胃がん、大腸がんが全国値よりも低い傾向がある。また、男性では肺がんが、女性では子宮がんが全国値よりも高い傾向があった。

ただし、全国値は、全都道府県の平均ではなく、地域がん登録の精度がある一定以上にある県を抽出して算出した推計値である。そもそも、比較している年が違うことも考慮する必要がある。

① 粗罹患率による比較



② 年齢調整罹患率による比較(昭和 60 年日本モデル人口)



※ 国の値は、独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター発行「全国がんモニタリング集計 2007 年罹患率報告」より推計値を引用。

※ 推計値の算出には、2007 年の精度が以下の①及び②の条件を満たしている道府県のデータが用いられた。

①DCN%<30%あるいは DCO%<25%, ②I/M 比≥1.5

※ 推計値の算出に關係した道府県の精度の平均値は、DCN% :26.5%, DCO% :22.4%, I/M 比:1.96

3 受療状況

(1) 発見経緯

茨城県(2008年)と全国(2007年)のDCOを除く届出患者(男女計)のうち、「がん検診、健診・人間ドック」で発見された割合を部位別で比較した。

「がん検診、健診・人間ドック」でがんの発見された割合は茨城県で13.6%、全国で15.6%であった。

茨城県では前立腺がんと乳がんの検診での発見割合が全国よりもやや高い傾向が見られた。

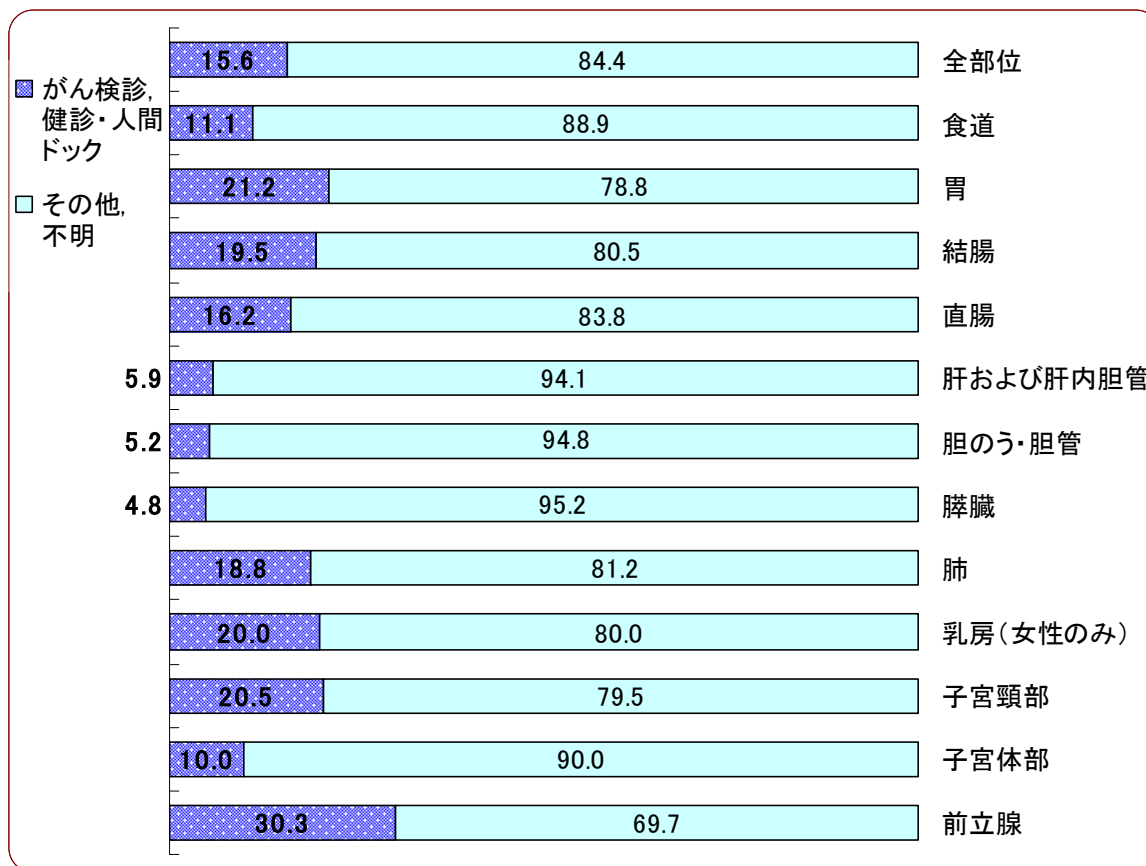
<茨城県(2008年)>

(単位:%)



<全国(2007年)>

(単位:%)



※ 全国は、独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター発行「全国がんモニタリング集計 2007年罹患数・率報告」より引用。

(2) 病巣の広がり

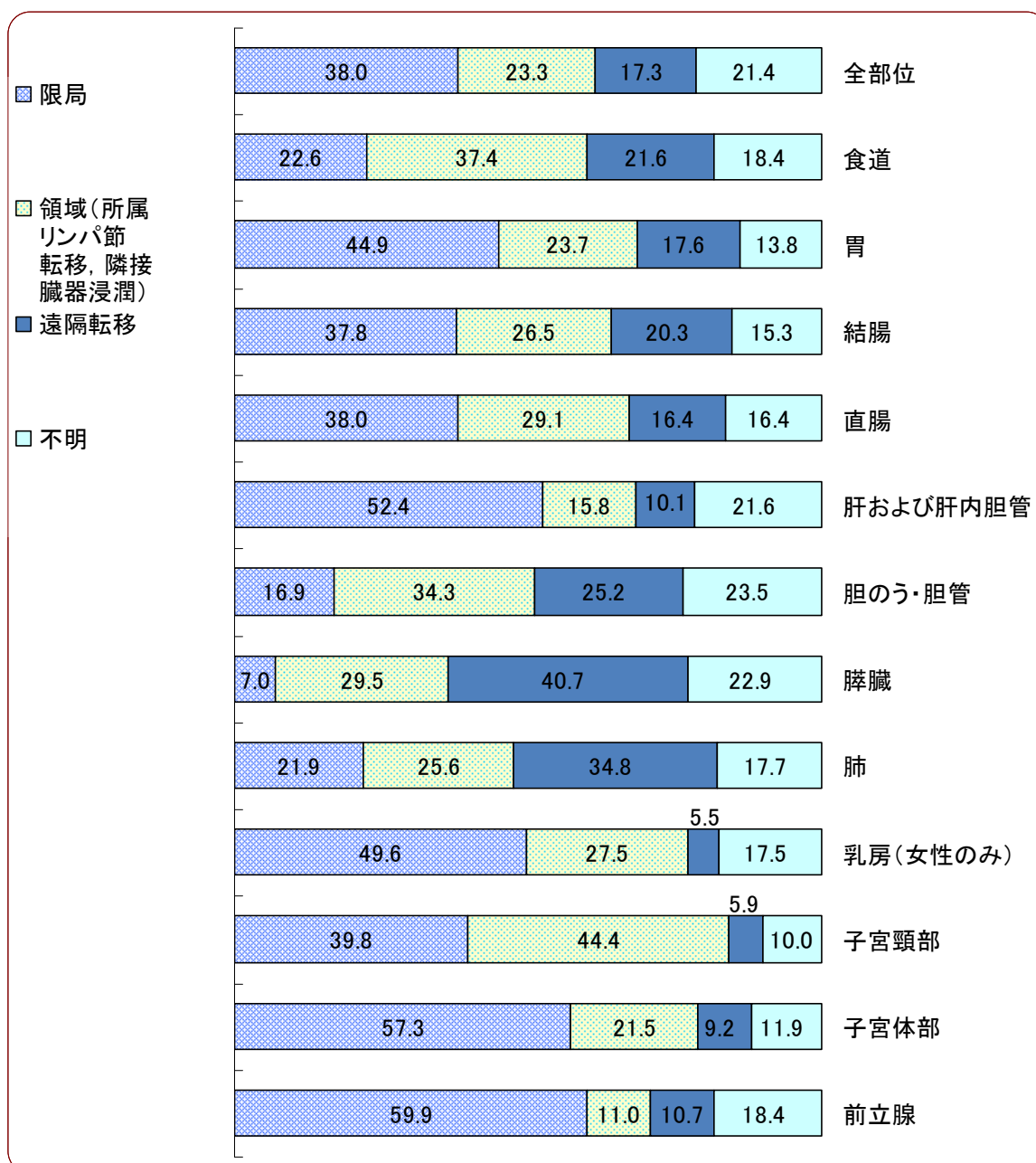
茨城県(2008年)と全国(2007年)のDCO及び上皮内がんを除く届出患者(男女計)の病巣の広がりを比較した。

部位別の限局、遠隔転移の割合の傾向は、茨城県と全国で大きな違いは認められなかった。

茨城県では全国に比べて前立腺がんの限局の割合がやや高かった。一方で乳がん、子宮頸がん、子宮がんなど婦人科系のがんが全国よりもやや進行して見つかる割合が多かった。

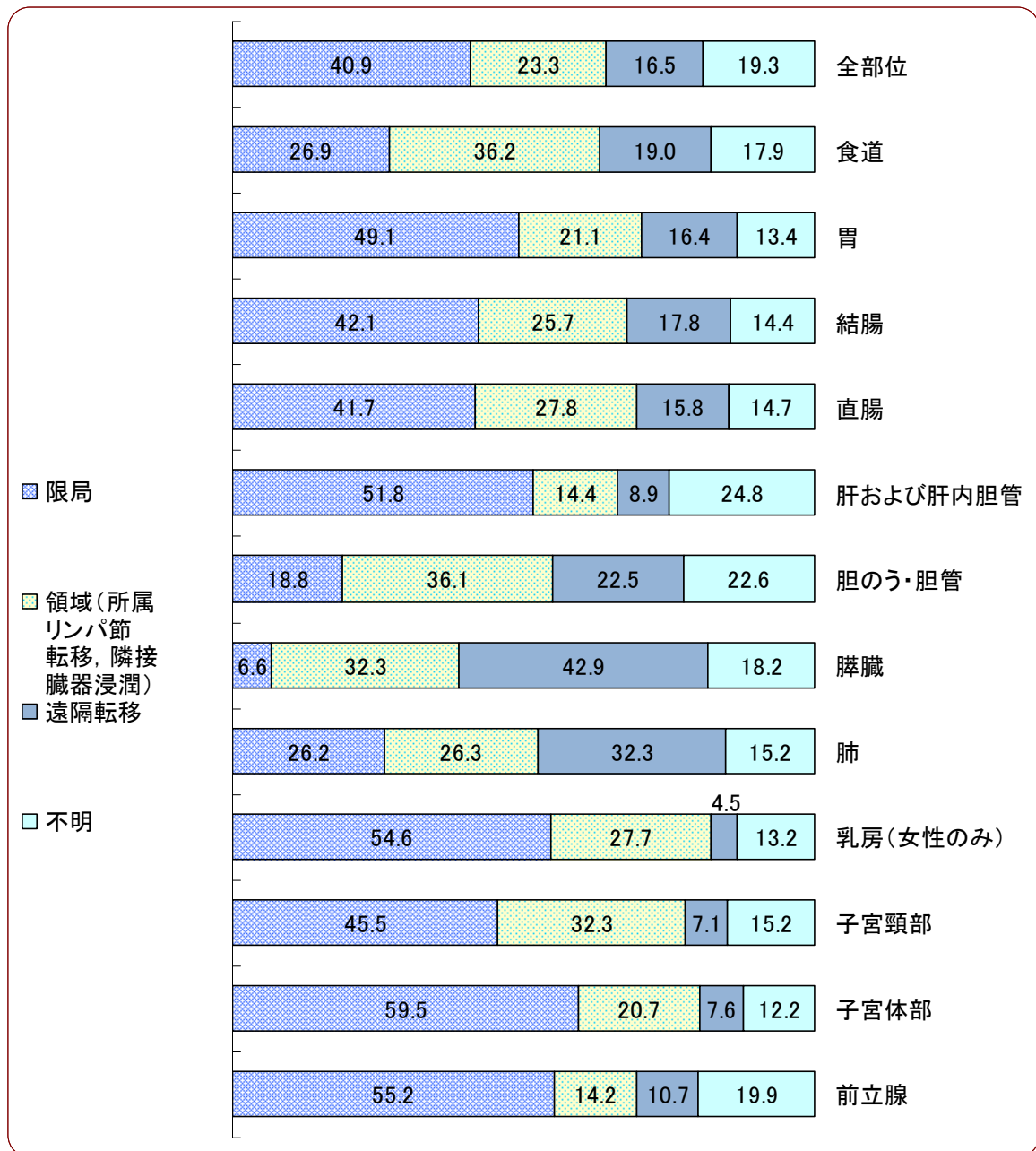
<茨城県(2008年)>

(単位:%)



<全国(2007年)>

(単位:%)



※ 全国は、独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター発行「全国がんモニタリング集計 2007 年罹患数・率報告」より引用。

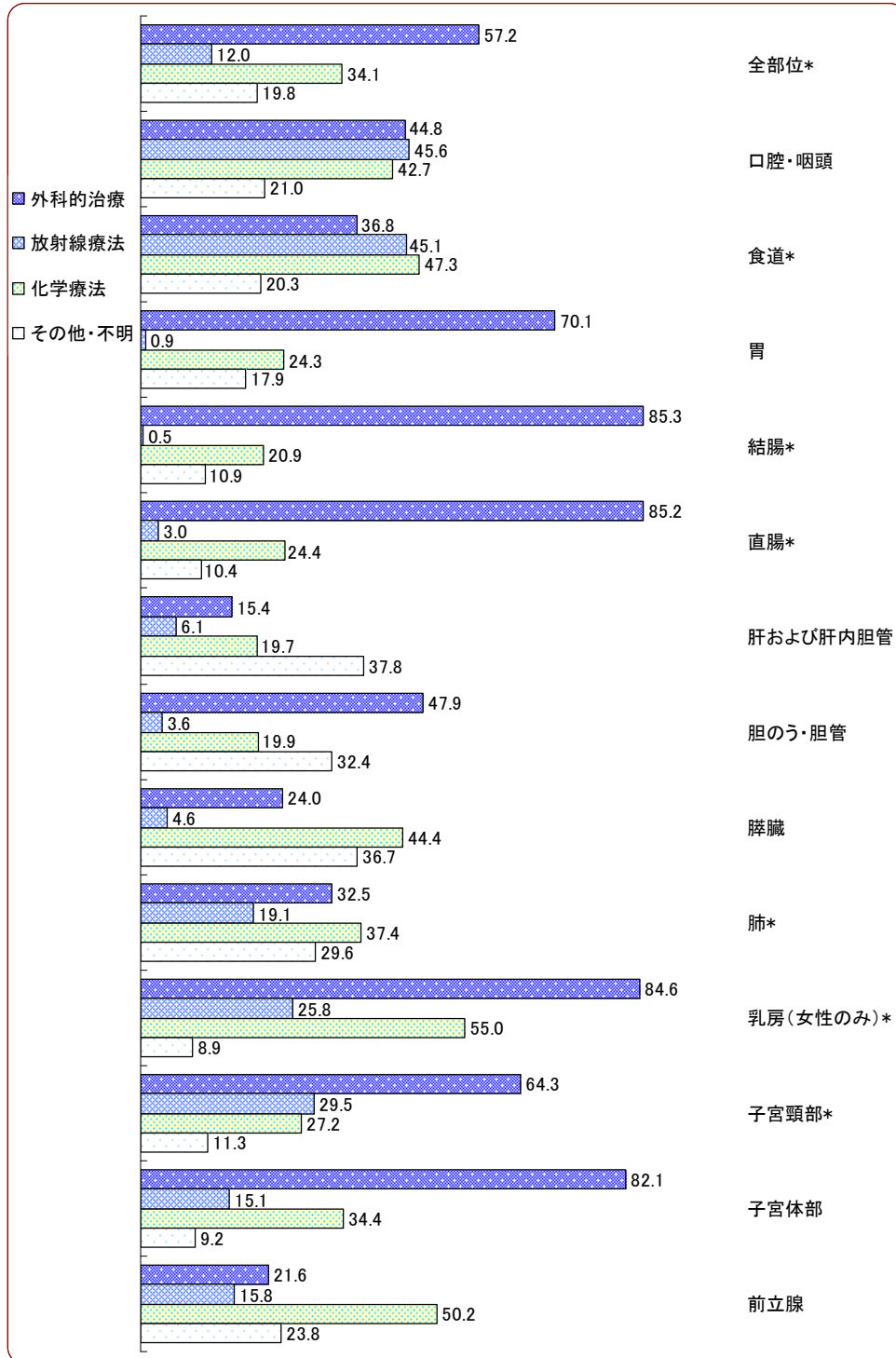
(3) 治療方法

茨城県の DCO を除く届出患者の主要部位別の治療方法を示した。

胃, 大腸(結腸及び直腸), 乳房, 子宮など多くの部位で外科的治療の割合が大きく, 現在でもがん治療においては外科的治療が主流であることがわかった。

一方で進行度が速く難治性の膵臓や肺では, 放射線療法, 化学療法割合も大きくなっていった。

(単位:%)



* 上皮内がんを含む

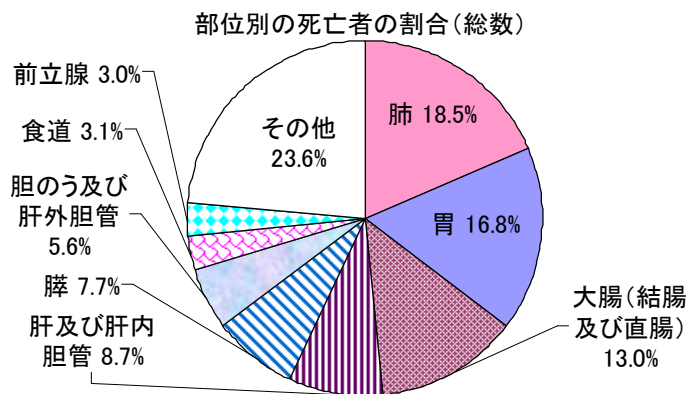
4 死亡の状況(人口動態統計)

(1) 死亡数及び死因別・部位別の死亡者の割合

茨城県では 1985 年以降, がん(悪性新生物)が死因の第1位となっており, 2008 年において, 男性 4,975 人, 女性 3,013 人, 合計 7,988 人の方が, がんを原因として死亡している。

2008 年茨城県人口動態統計での全死亡総数 27,466 人の死因別割合では, 悪性新生物による死亡は 2 位の心疾患 16.6%(4,367 人)を大きく引き離し, 29.1%を占めている。

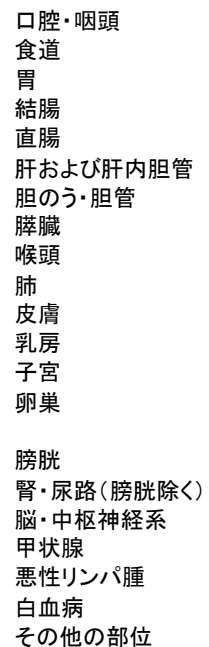
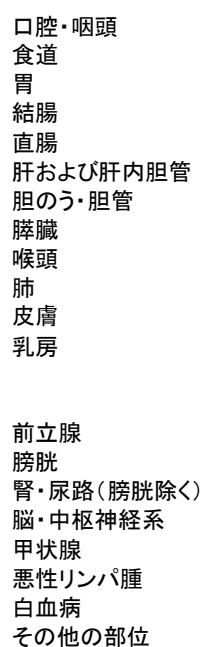
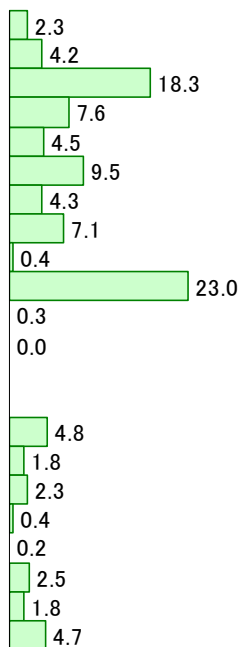
部位別の死亡者の割合では, 肺 18.5%, 胃 16.8%, 大腸(結腸及び直腸)13.0%であった。男女別にみると, 男性では, 肺がんによる死亡が 23.0%と最も多く, 次に胃, 大腸(結腸及び直腸)と続く。女性では, 大腸(結腸及び直腸)がんによる死亡が 14.6%と最も多く, 次に胃, 肺と続く。



男性 全年齢 4,975 件

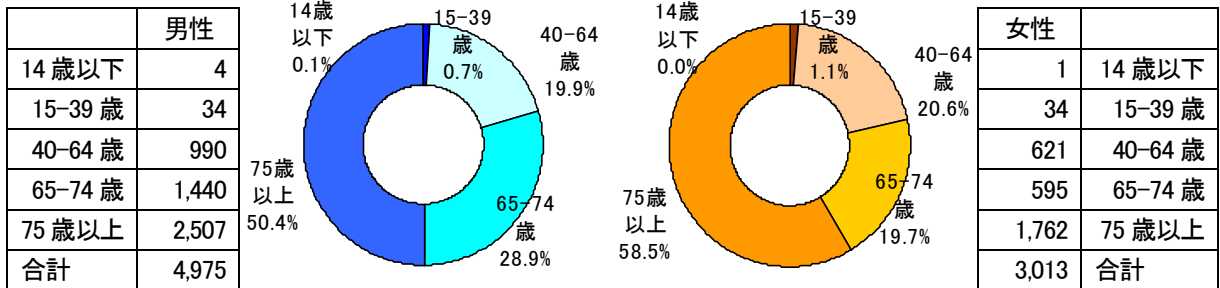
女性 全年齢 3,013 件

(単位:%)



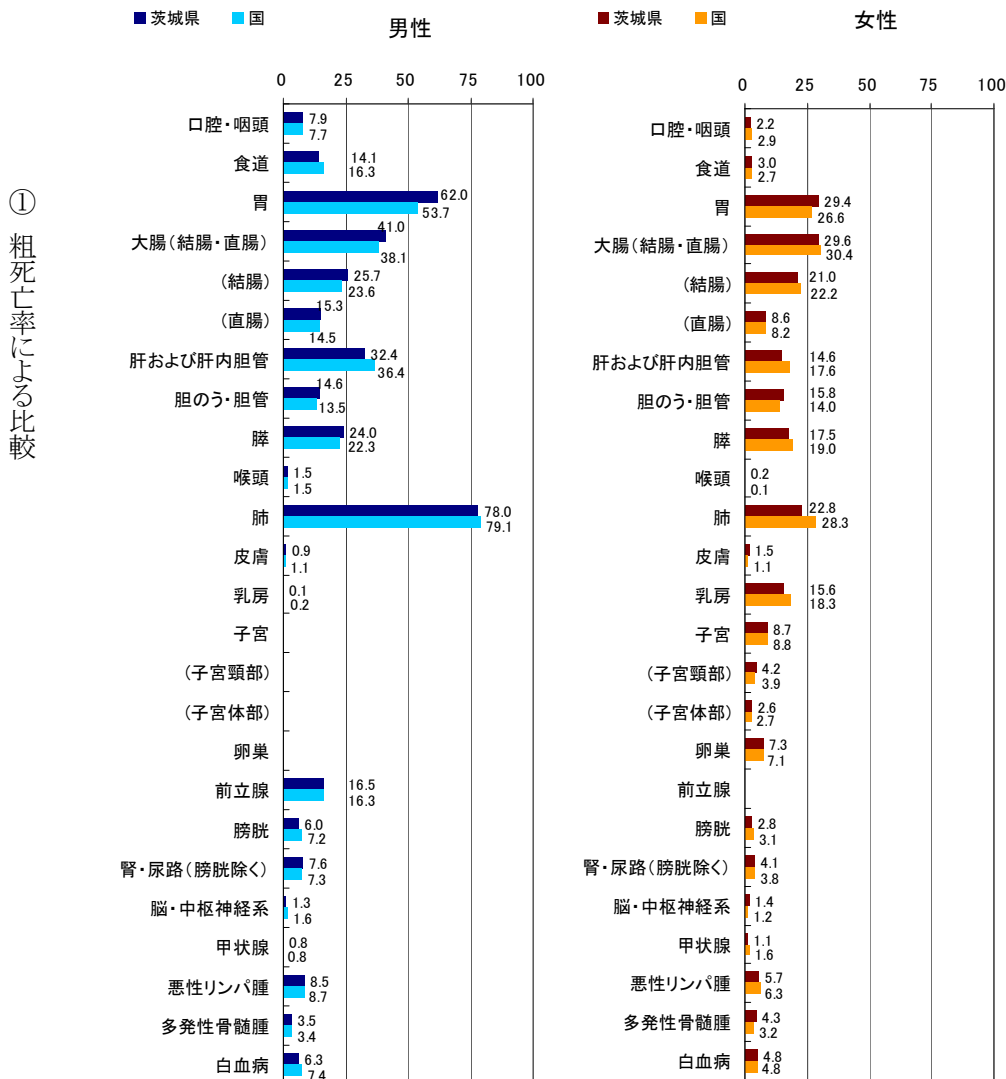
(2) 年齢階級別の死亡数

年齢階級別の死亡数については、男女共75歳以上の年齢階級の割合が最も高く、罹患と同様、男性が加齢とともに死亡割合が高くなるのに対して、女性は40-64歳の年齢階級の死亡の割合が第2位となっている。

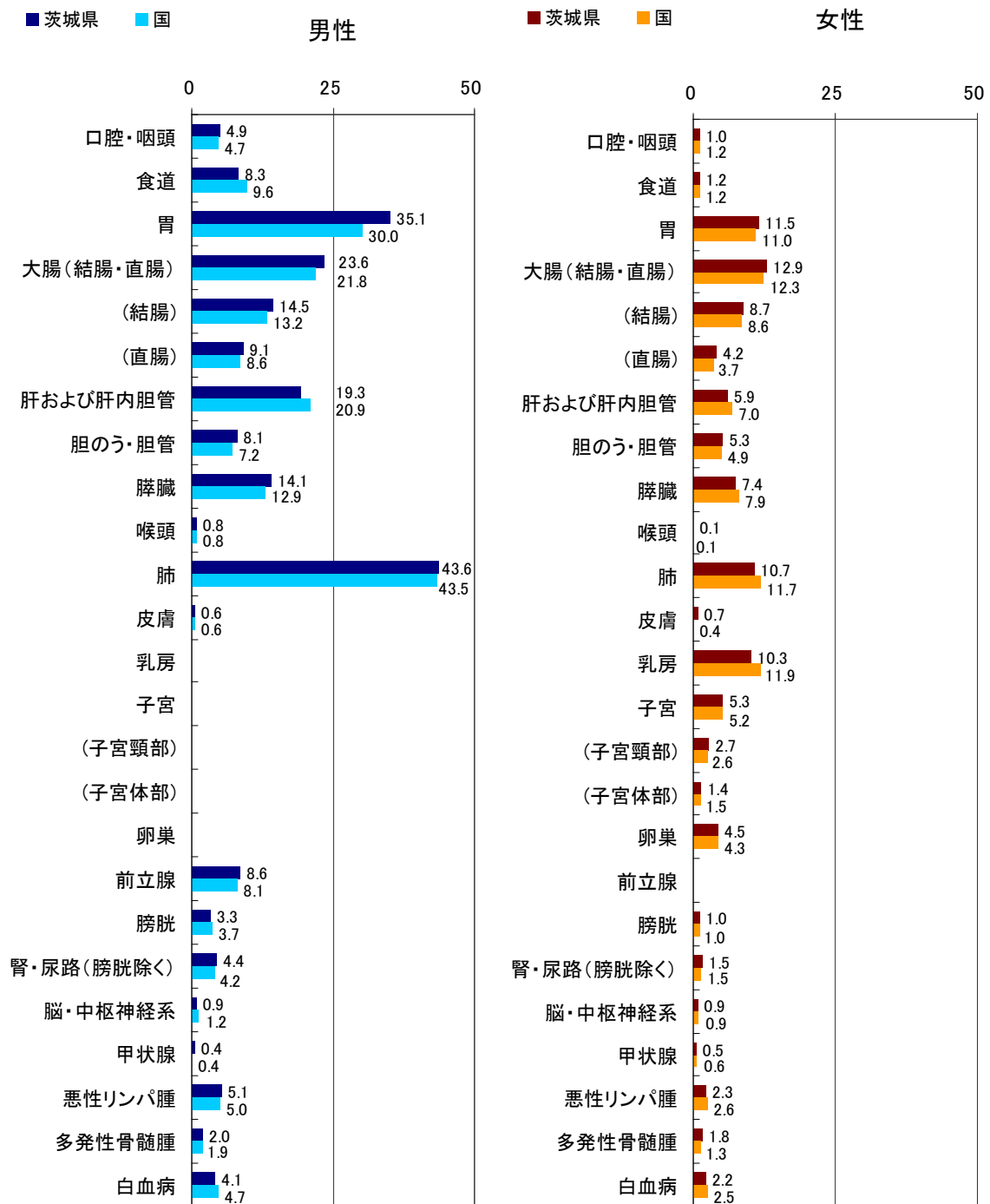


(3) 茨城県と全国のがん死亡率(人口10万人あたり)の比較

茨城県と全国(2008年)のがん死亡率を比較したものである。年齢調整死亡率でみると、男性では、胃、大腸(結腸及び直腸)、膵臓、などの死亡率が全国より高く、女性では、胃、大腸(結腸及び直腸)の死亡率が全国より高かった。



② 年齢調整死亡率による比較(昭和 60 年日本人モデル人口)



※ 国の値は、独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター「全がん死亡数・粗死亡率・年齢調整死亡率(2008)」より値を引用。

(4) 地域別死亡状況

茨城県内の地域別死亡状況をみるため、保健所管内別の標準化死亡比(有意水準:0.05)を男女別に算出した(全国を1とする)。なお、バラつきを少なくするよう2005～2009年の5年間の合計のデータを用いた。

全がんの標準化死亡比が有意に高かったのは、潮来保健所管内の男女及び土浦保健所管内の男性であった。一方、有意に低かったのは、水戸保健所管内の男性、常陸大宮保健所管内の男性であった。部位別の標準化死亡比については、下表を参照。

保健所管内別標準化死亡比

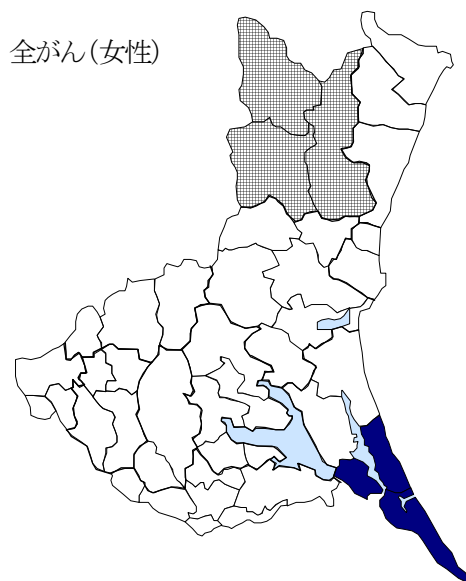
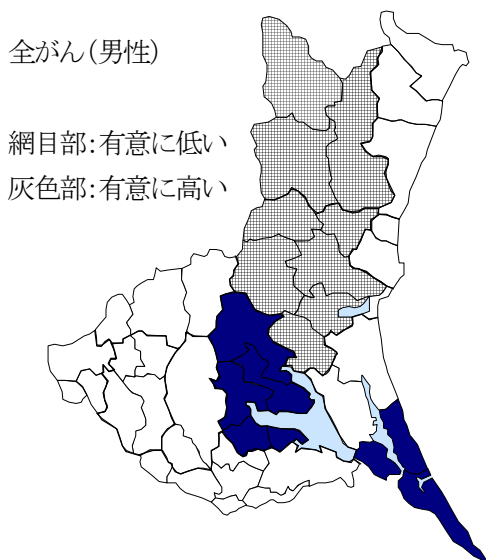
出典「県立健康プラザ」茨城県市町村別健康指標Ⅳ」

保健所	全がん		胃がん		大腸がん		肝がん		肺がん		乳がん	子宮がん
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性	女性
水戸	0.96(-)	0.98	1.07	1.05	0.98	0.99	0.77(-)	0.77(-)	0.98	0.87(-)	0.98	1.12
ひたちなか	1.00	1.02	1.21(+)	0.99	1.05	1.15	0.75(-)	0.82	1.00	0.95	0.91	1.05
常陸大宮	0.91(-)	0.93(-)	1.15(+)	0.98	0.98	0.91	0.49(-)	0.57(-)	0.84(-)	0.82(-)	0.98	1.13
日立	1.02	1.05	1.13(+)	1.09	1.06	1.12	0.96	1.26(+)	0.90(-)	0.85(-)	0.89	1.15
鉾田	1.02	0.91	1.15	1.13	0.94	0.95	0.75(-)	0.78	1.07	0.80	0.67(-)	0.84
潮来	1.16(+)	1.08(+)	1.45(+)	1.27(+)	1.18	0.85	1.46(+)	1.00	0.99	1.05	1.03	1.29
竜ヶ崎	1.01	1.02	1.10(+)	1.14(+)	0.98	1.04	1.07	1.04	0.95	0.86(-)	0.99	0.78(-)
土浦	1.07(+)	1.00	1.18(+)	1.15	1.13(+)	0.97	1.15(+)	0.82(-)	0.97	0.84(-)	1.01	1.28(+)
つくば	0.99	0.97	1.11	1.04	1.02	0.91	0.90	0.78(-)	0.97	0.77(-)	1.08	0.98
筑西	1.05	0.94	1.22(+)	1.08	1.08	0.95	1.00	0.75(-)	1.06	0.80(-)	0.82(-)	1.28
常総	1.01	0.94	1.18(+)	1.17	1.04	0.87	0.80(-)	0.72(-)	1.05	0.68(-)	0.95	0.81
古河	0.98	1.00	1.11	1.03	0.83(-)	1.01	0.98	1.04	1.02	0.90	0.95	0.92
全県	1.01	0.99	1.15(+)	1.09(+)	1.02	0.98	0.93(-)	0.87(-)	0.97(-)	0.85(-)	0.96	1.06

(-) : 標準化死亡比が有意に低い

(+) : 標準化死亡比が有意に高い

保健所管内別標準化死亡比(男女別, 全がん)



5 部位別年齢階級別罹患率及び死亡率の状況

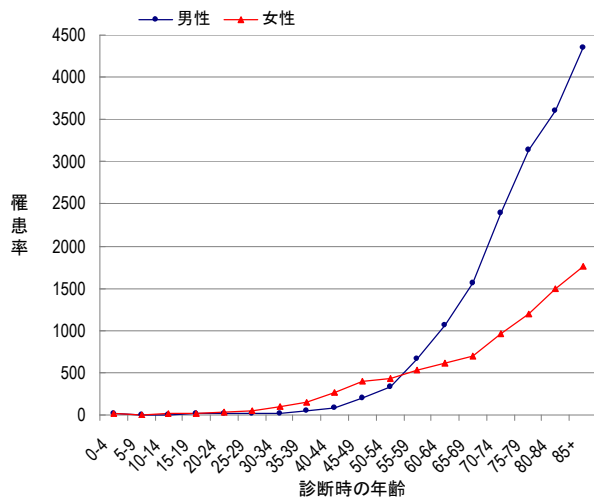
年齢階級別罹患率及び死亡率(ともに人口10万人あたりの人数)を、主な部位別、男女別に示す。

① 全部位

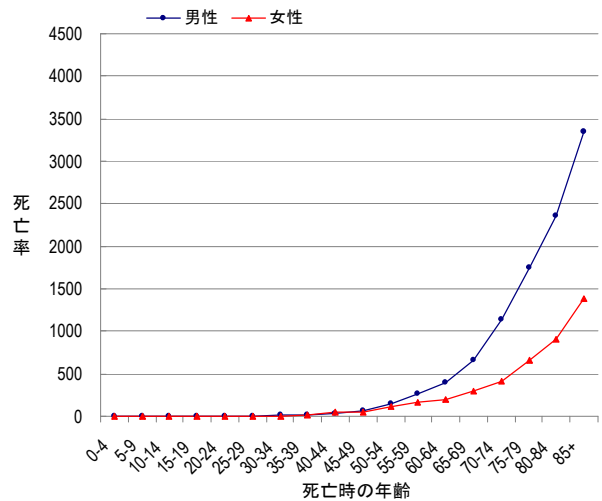
男性の罹患率は40代から徐々に上昇し、50代後半からその上昇率が大きくなる。女性は30代より徐々に上昇し、60代からその上昇率が大きくなる。50代以降での罹患率の上昇は男性が女性より高くなっている。一方30～50代で女性の罹患率の方が男性より高くなっているのは、乳がん、子宮がんによるものと思われる。

死亡率は、罹患率の上昇より少し遅れて、男女ともに40代後半から徐々に上昇し、60代前半からの上昇率が大きくなる。50代以降での死亡率は男性が女性に比べて高いが、30代後半～40代前半では乳がん、子宮がんの関与で、わずかであるが女性の死亡率が男性より高い。

全部位(上皮内がんを含む)



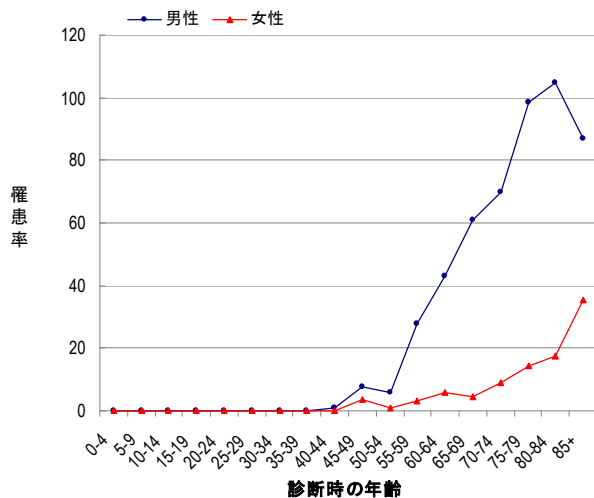
全部位



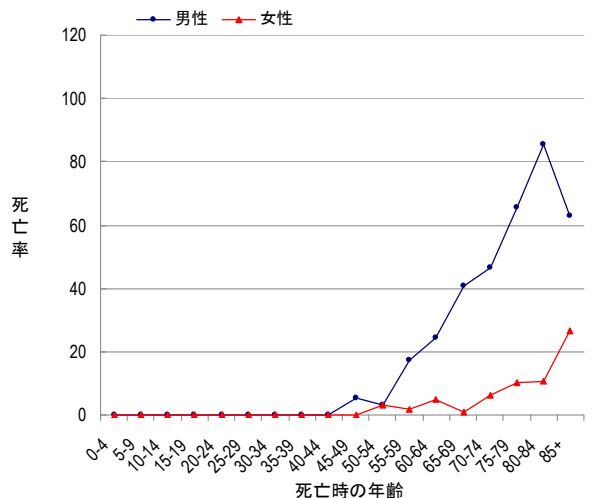
② 食道

男性の罹患率及び死亡率は、50代から著しく上昇している。一方、女性の罹患率及び死亡率については、男性と比較すると穏やかな上昇である。

食道

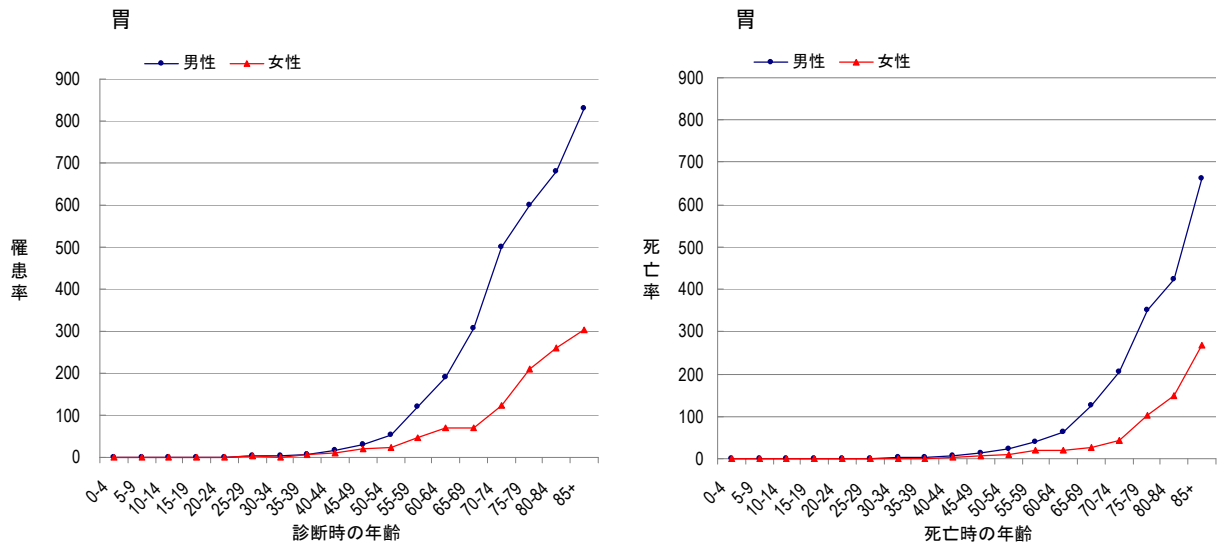


食道



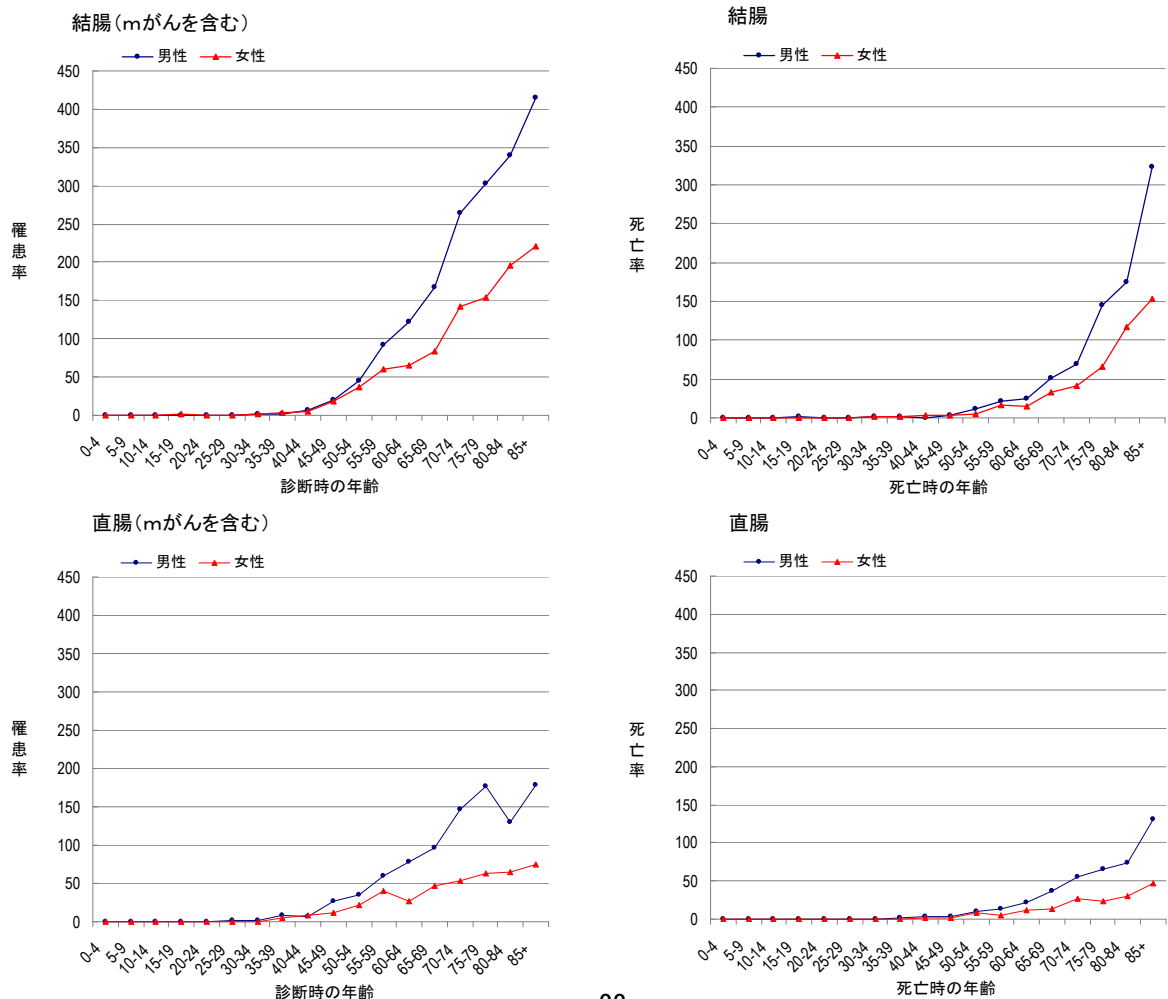
③ 胃

男女ともに50代から徐々に罹患率及び死亡率が上昇し、男性では、50代後半から罹患率及び死亡率の上昇が著しい。



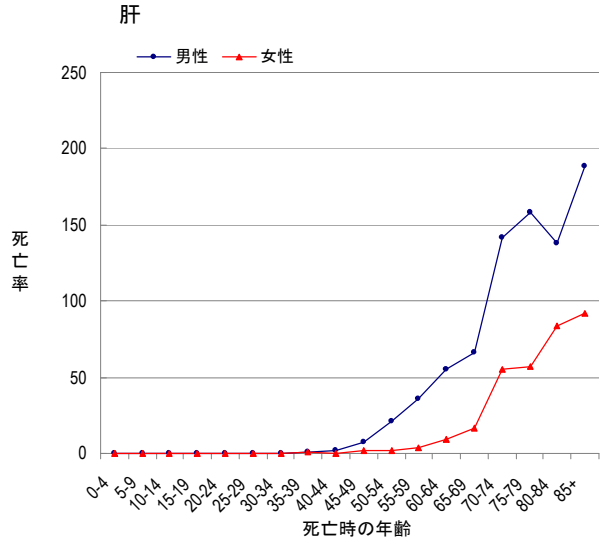
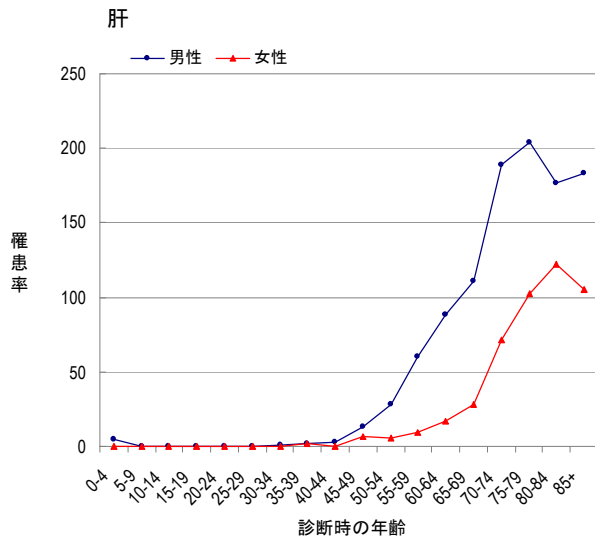
④ 大腸(結腸及び直腸)

罹患率は、男女ともに40代後半から徐々に上昇し、50代前半からその上昇率が大きくなっている。一方、死亡率は、男性は50代前半から徐々に上昇し、60代前半から著しく上昇している。



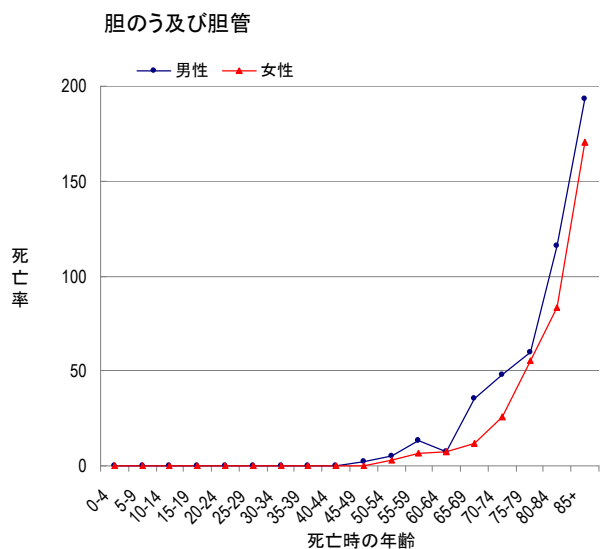
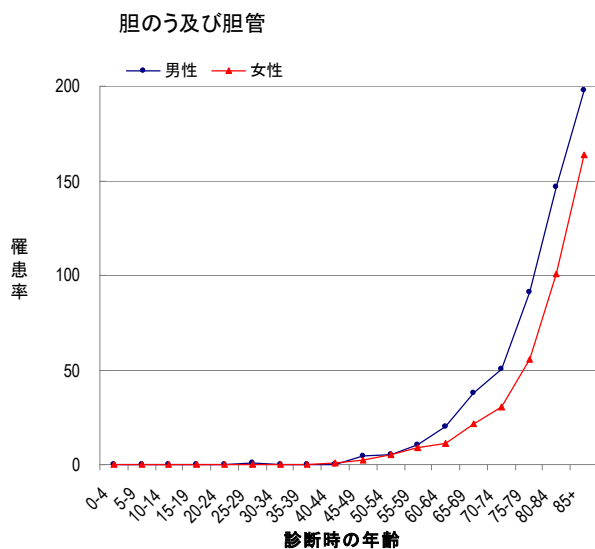
⑤ 肝

男性は 40 代後半から、女性は 50 代前半から罹患率が上昇し、男性は 70 代後半に罹患率のピークを迎える。また、男性は 40 代後半から女性は 50 代後半から死亡率が上昇する。



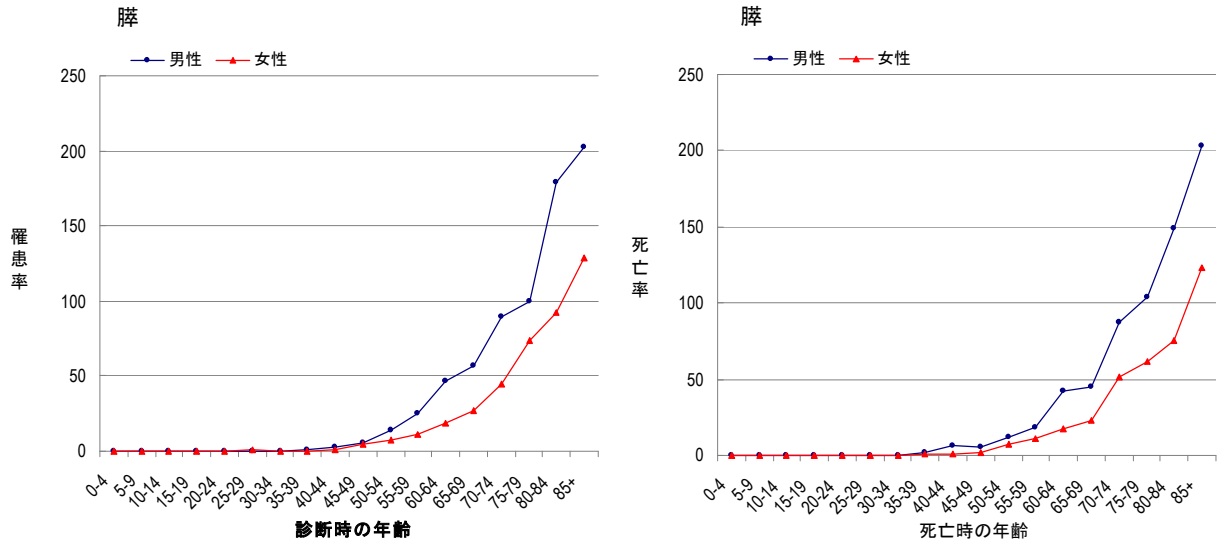
⑥ 胆のう・肝外胆管

男女ともに 50 代前半からの罹患率及び死亡率が上昇し、60 代から急激に上昇している。男女差が小さいことは、他のがんと異なる特徴である。



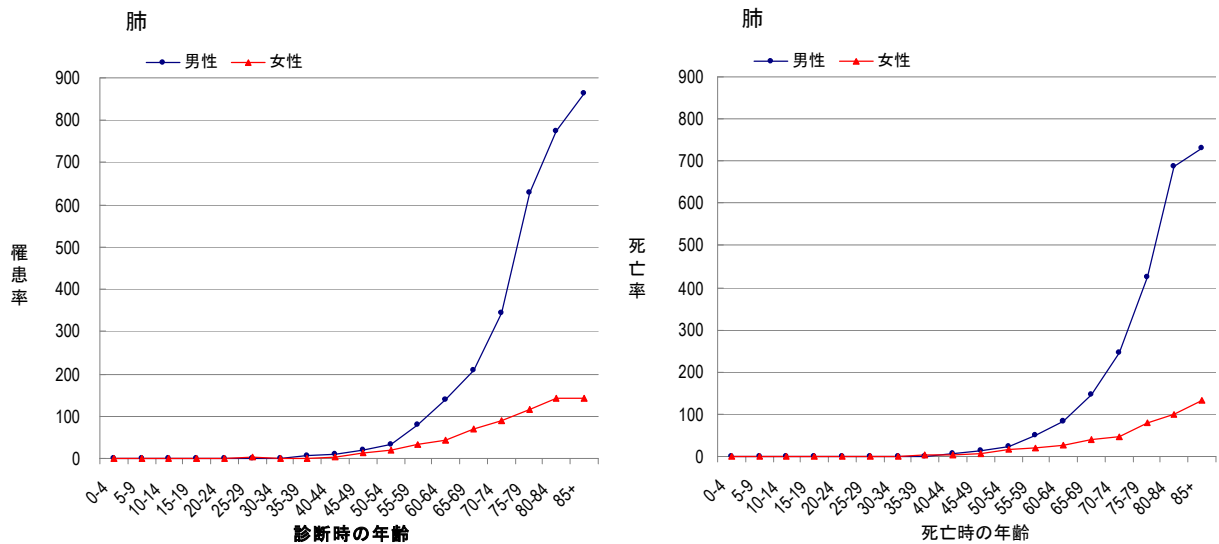
⑦ 膵

男女ともに40代後半から罹患率及び死亡率が徐々に上昇し、50代からの罹患率及び死亡率の上昇が著しい。男女差が小さいことは、他のがんと異なる特徴である。



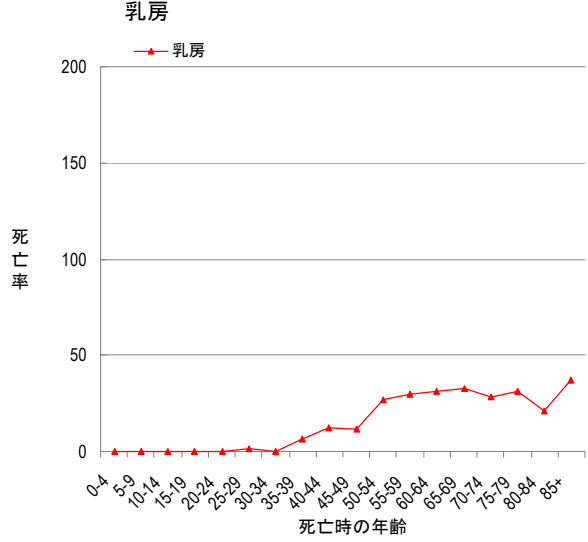
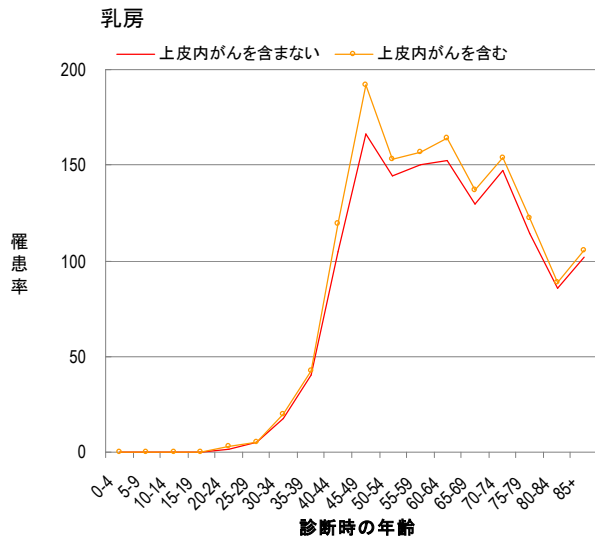
⑧ 肺

全体的に、男性の罹患率及び死亡率が女性に比べて高く、特に、男性の60代前半からの罹患率及び死亡率の上昇が著しい。



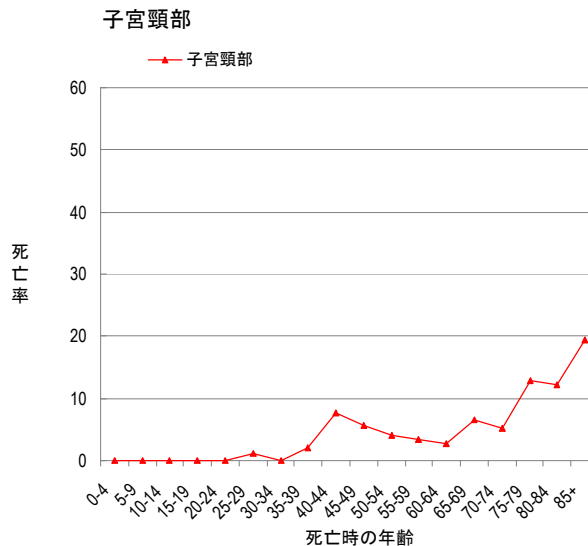
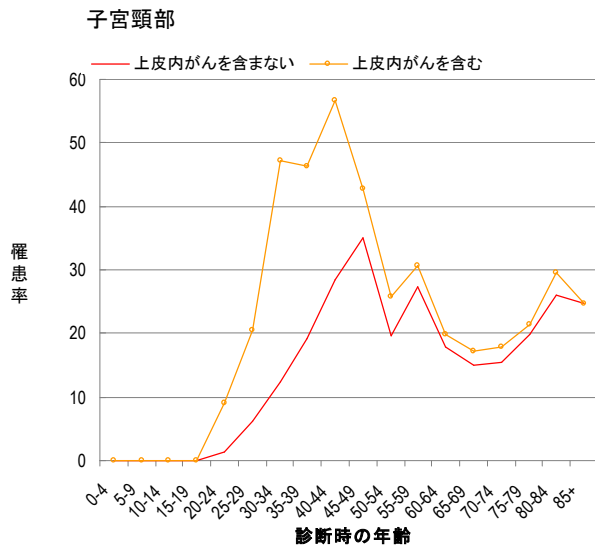
⑨ 乳房(女性のみ)

30代から罹患率が急激に上昇しており、特に、他の部位と比べて40代の罹患率が一番高い。一方、死亡率は40代で上昇するが、その後はほぼ横ばいである。



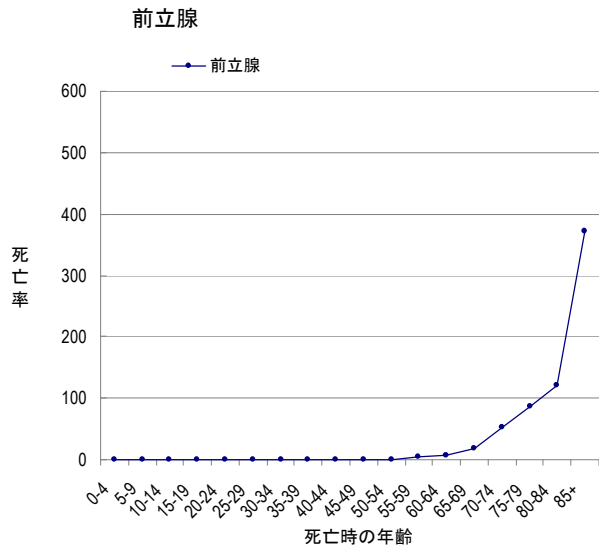
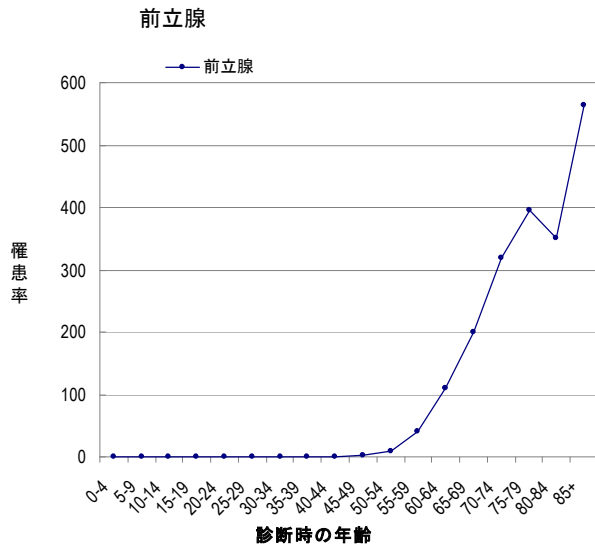
⑩ 子宮頸部

20代から40代前半にかけて罹患率の上昇がみられ、その後は徐々に減少している。一方、死亡率は、年齢が上がるほど上昇する傾向にある。また、上皮内がんの割合が他のがんと比較して多いことも特徴である。



⑪ 前立腺

罹患率は、50代前半から徐々に上昇し、60代からの上昇が急激である。一方、死亡率は、60代前半から徐々に上昇し、70代からの上昇が著しい。



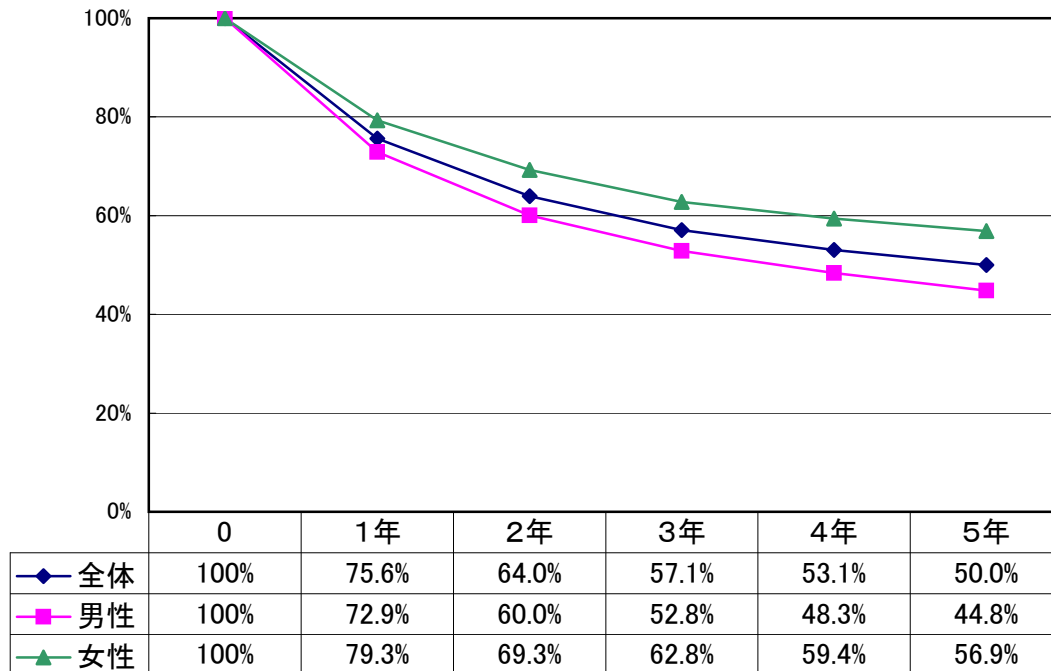
6 生存率

(1) 2006年 主要部位別5年実測生存率

※この生存率を利用するにあたって、以下の点に注意してください。

- ・茨城県保健福祉部保健予防課で把握している、2006年にがんと診断された県民のうち、複数のがん(多重がん)と診断された者及び人口動態調査死亡小票の情報のみで登録された者を除いた全症例8,886名のデータを用いて、直接法で算出した。
- ・8,886名のうち、生死が判明しているのは8,758名である(消息判明率:98.56%)。
- ・その他の2006年の精度指標は、DCN%:35.6%, DCO%:26.7%, I/M比:1.69である。
- ・消息については、人口動態死亡小票及び市町村への住民票照会(2011年12月31日現在の状況)によって確認した。

全体

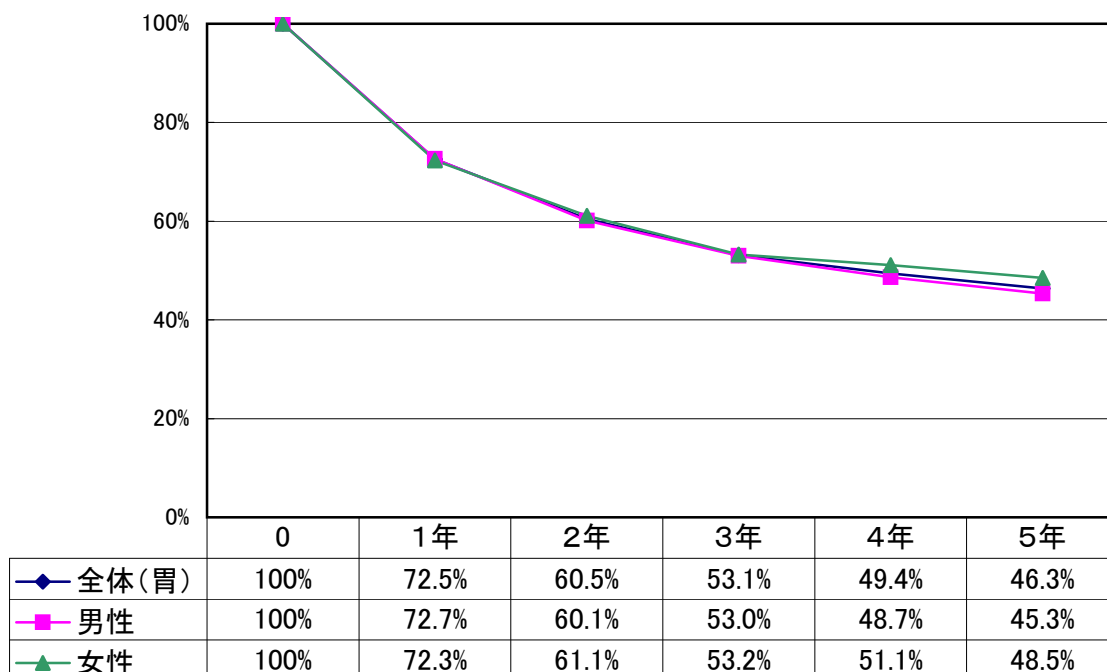


◆ 全体 n=8,886

■ 男性 n=5,090

▲ 女性 n=3,796

胃

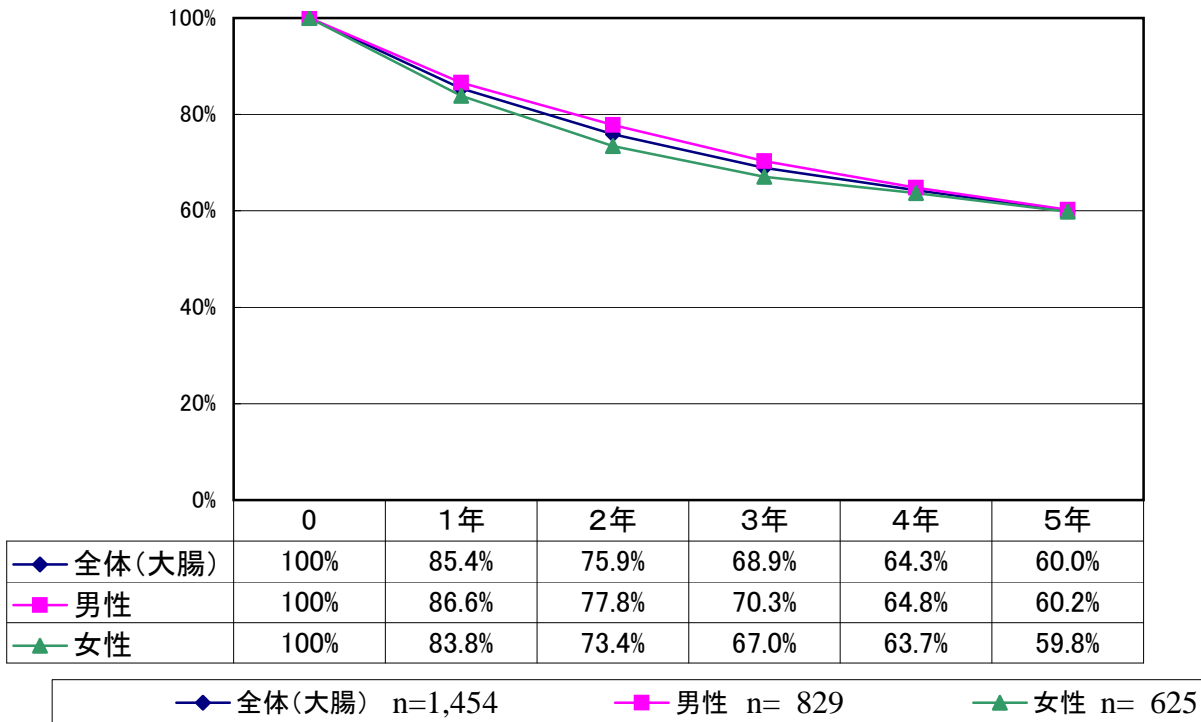


◆ 全体(胃) n=1,588

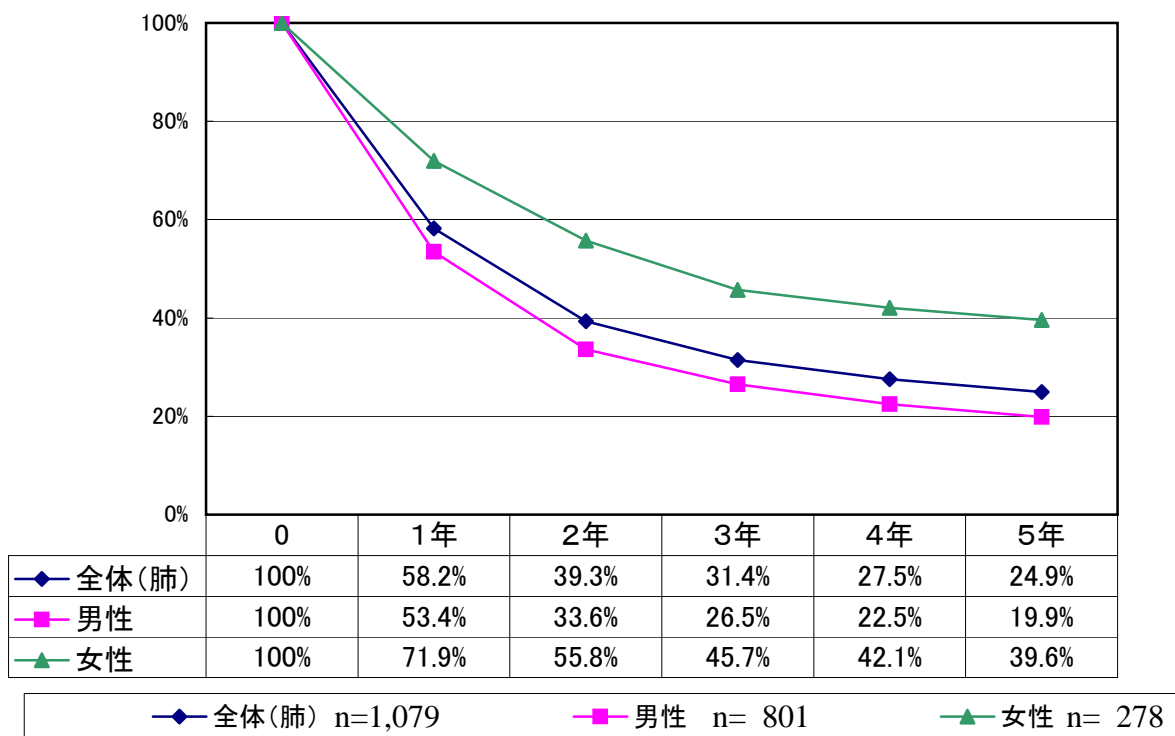
■ 男性 n=1,079

▲ 女性 n= 509

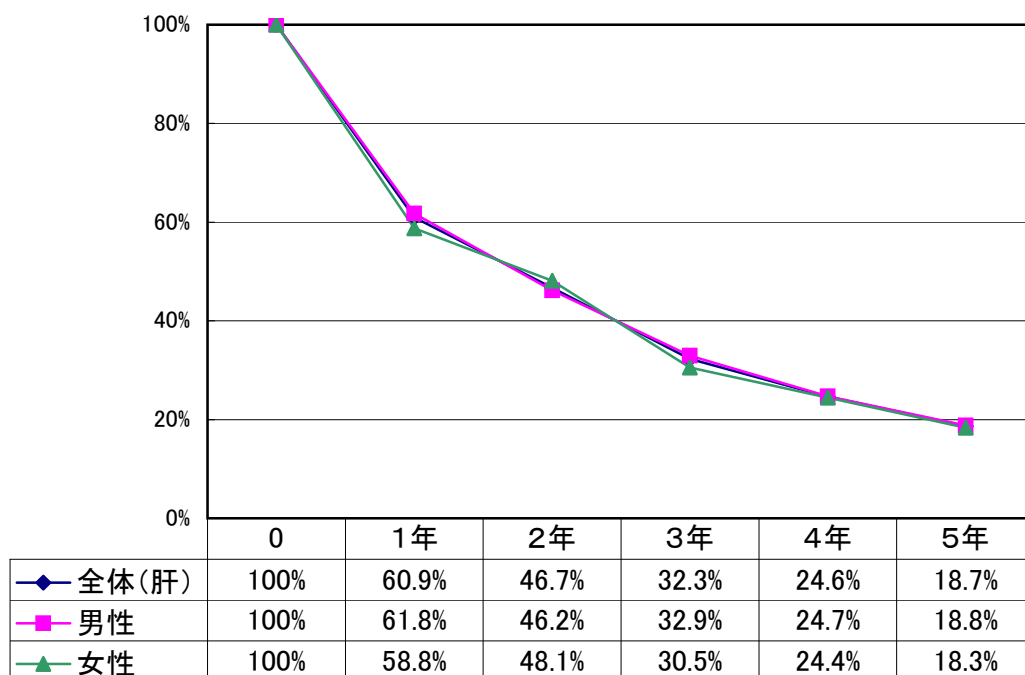
大腸



肺

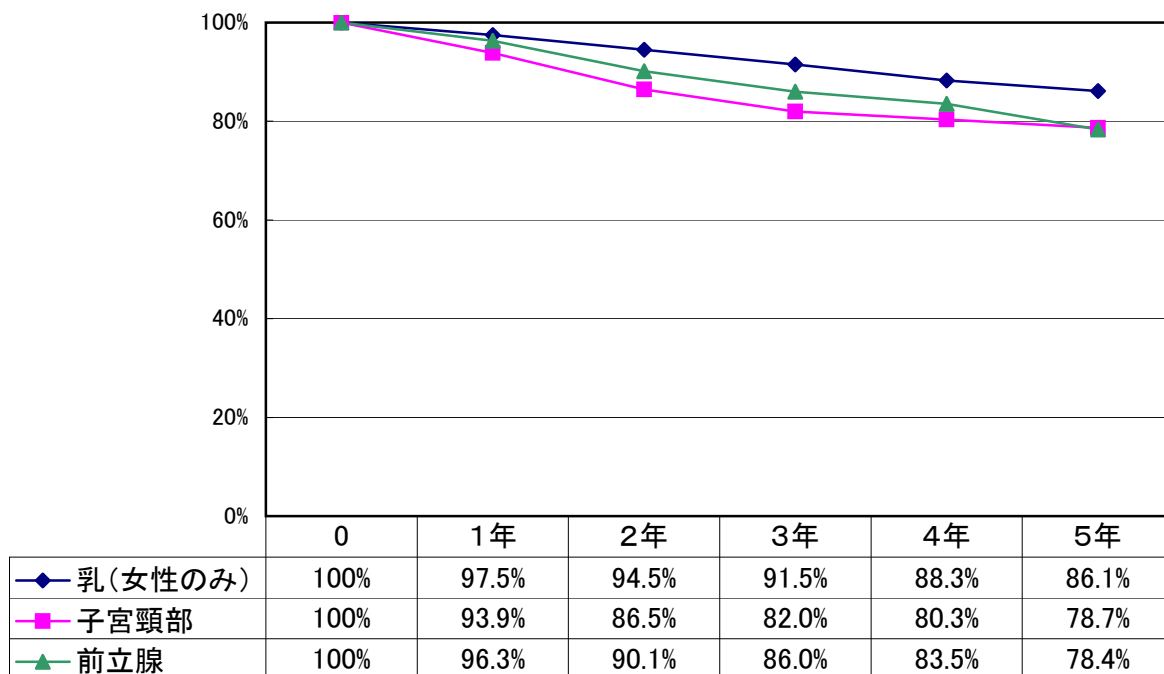


肝



◆ 全体(肝) n= 471 ■ 男性 n= 340 ▲ 女性 n= 131

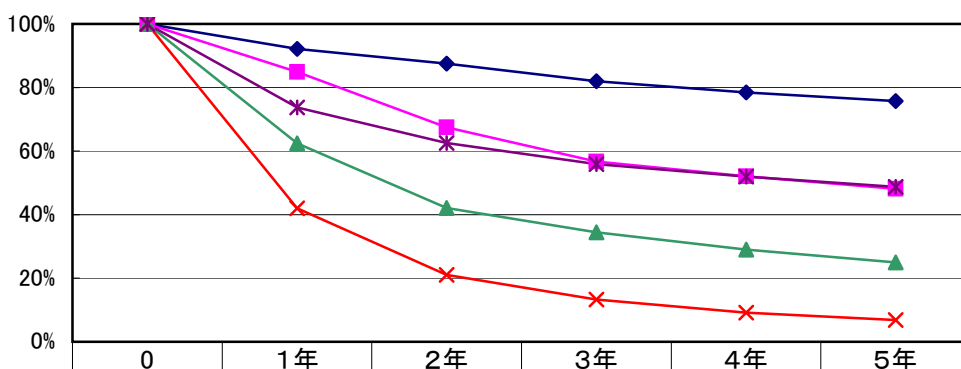
乳(女性のみ), 子宮頸部, 前立腺



◆ 乳(女性のみ) n= 871 ■ 子宮頸部 n= 244 ▲ 前立腺 n= 679

(2) 2006年 主要部位別、進展度別5年実測生存率(男女計)

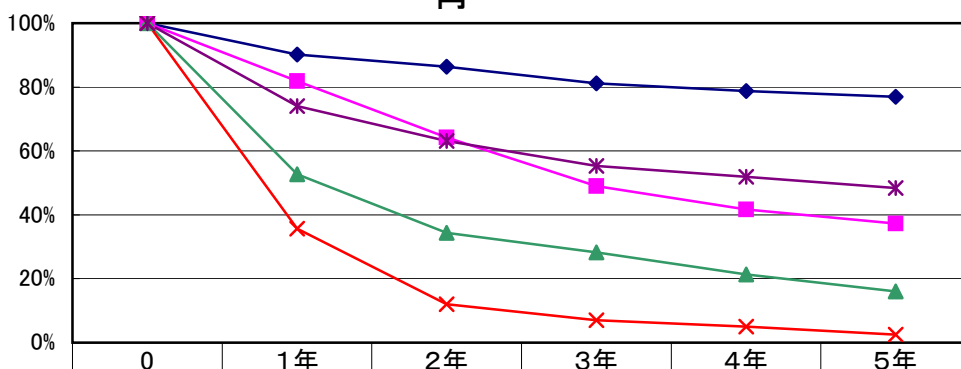
全体



◆ 上皮内がん・限局	100%	92.2%	87.5%	82.0%	78.5%	75.7%
■ 所属リンパ節転移	100%	84.9%	67.5%	56.7%	52.0%	48.1%
▲ 隣接浸潤	100%	62.5%	42.1%	34.4%	29.0%	25.0%
✕ 遠隔転移	100%	42.0%	21.0%	13.3%	9.2%	6.9%
✱ 不明	100%	73.7%	62.6%	55.9%	52.0%	48.8%

◆ 上皮内がん・限局	■ 所属リンパ節転移	▲ 隣接浸潤	✕ 遠隔転移	✱ 不明
n=2,890	n= 788	n= 749	n=1,164	n=3,295

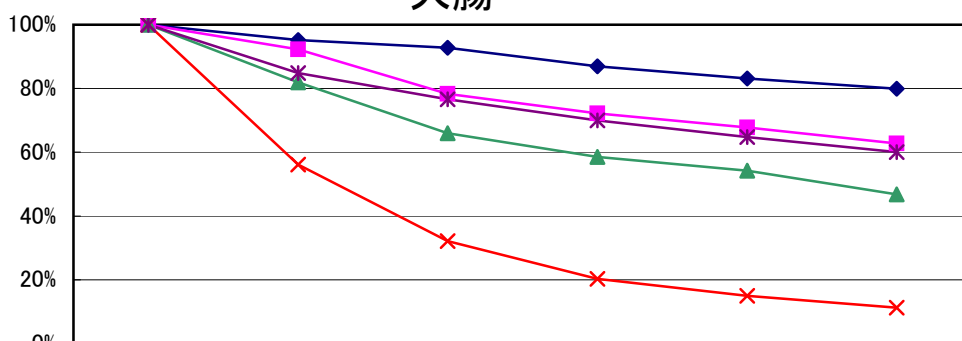
胃



◆ 限局	100%	90.2%	86.4%	81.2%	78.8%	77.0%
■ 所属リンパ節転移	100%	81.9%	64.2%	49.0%	41.7%	37.3%
▲ 隣接浸潤	100%	52.7%	34.4%	28.2%	21.4%	16.0%
✕ 遠隔転移	100%	35.7%	12.0%	7.1%	5.0%	2.5%
✱ 不明	100%	74.0%	63.1%	55.3%	52.0%	48.4%

◆ 限局	■ 所属リンパ節転移	▲ 隣接浸潤	✕ 遠隔転移	✱ 不明
n= 500	n= 204	n= 131	n= 241	n= 512

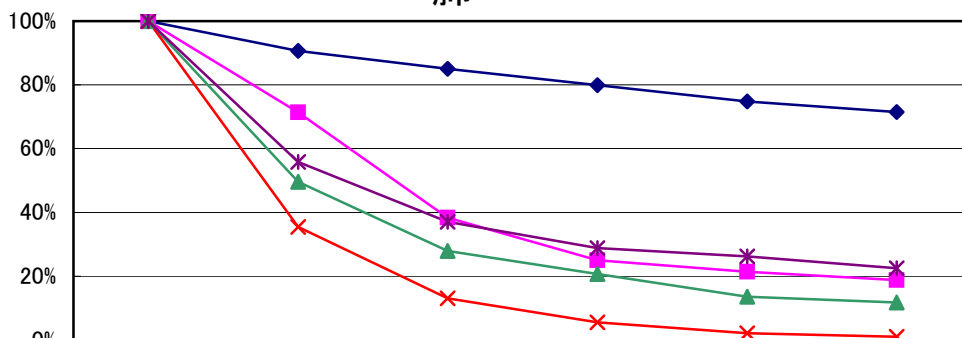
大腸



	0	1年	2年	3年	4年	5年
◆ 上皮内がん・限局	100%	95.2%	92.8%	86.9%	83.1%	79.9%
■ 所属リンパ節転移	100%	92.2%	78.3%	72.2%	67.8%	62.8%
▲ 隣接浸潤	100%	81.9%	66.0%	58.5%	54.3%	46.8%
× 遠隔転移	100%	56.1%	32.1%	20.3%	15.0%	11.2%
✳ 不明	100%	84.9%	76.6%	70.0%	64.7%	60.1%

◆ 上皮内がん・限局 ■ 所属リンパ節転移 ▲ 隣接浸潤 × 遠隔転移 ✳ 不明
 n= 497 n= 180 n= 94 n= 187 n= 496

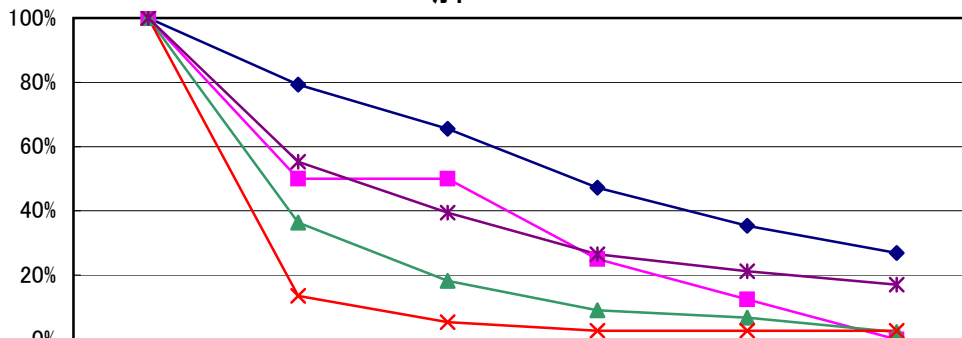
肺



	0	1年	2年	3年	4年	5年
◆ 上皮内がん・限局	100%	90.7%	85.0%	79.9%	74.8%	71.5%
■ 所属リンパ節転移	100%	71.4%	38.4%	25.0%	21.4%	18.8%
▲ 隣接浸潤	100%	49.5%	27.9%	20.7%	13.5%	11.7%
× 遠隔転移	100%	35.4%	13.1%	5.5%	2.1%	1.0%
✳ 不明	100%	55.8%	37.0%	28.8%	26.2%	22.5%

◆ 上皮内がん・限局 ■ 所属リンパ節転移 ▲ 隣接浸潤 × 遠隔転移 ✳ 不明
 n= 214 n= 112 n= 111 n= 291 n= 351

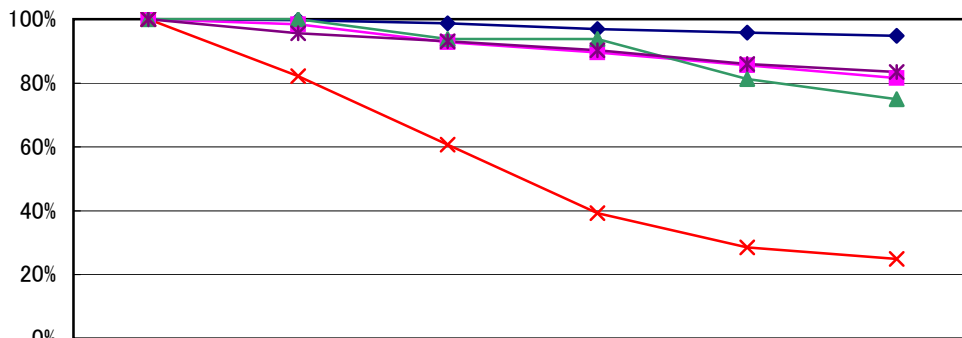
肝



	0	1年	2年	3年	4年	5年
◆ 限局	100%	79.2%	65.6%	47.2%	35.4%	26.9%
■ 所属リンパ節転移	100%	50.0%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%
▲ 隣接浸潤	100%	36.4%	18.2%	9.1%	6.8%	2.3%
✕ 遠隔転移	100%	13.5%	5.4%	2.7%	2.7%	2.7%
✱ 不明	100%	55.3%	39.4%	26.5%	21.2%	17.1%

◆ 限局 n=212	■ 所属リンパ節転移 n= 8	▲ 隣接浸潤 n= 44	✕ 遠隔転移 n= 37	✱ 不明 n=170
---------------	--------------------	-----------------	-----------------	---------------

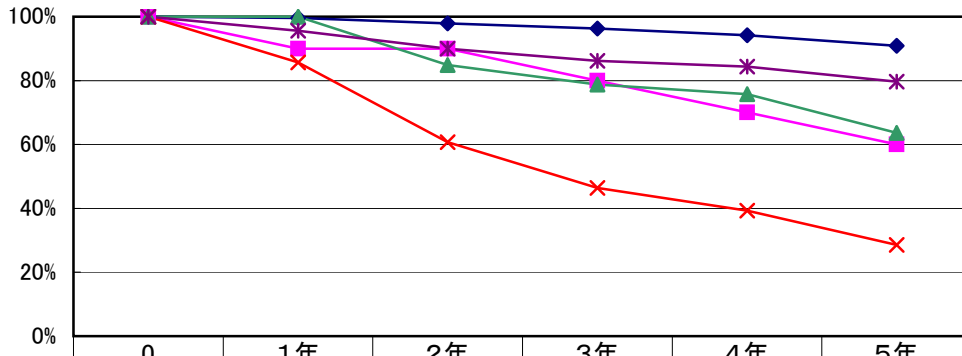
乳(女性のみ)



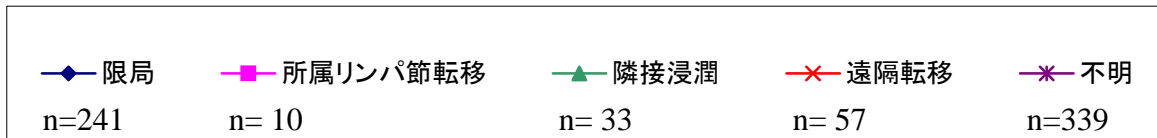
	0	1年	2年	3年	4年	5年
◆ 上皮内がん・限局	100%	99.7%	98.7%	96.9%	95.8%	94.8%
■ 所属リンパ節転移	100%	98.4%	92.8%	89.6%	85.6%	81.6%
▲ 隣接浸潤	100%	100.0%	93.8%	93.8%	81.3%	75.0%
✕ 遠隔転移	100%	82.1%	60.7%	39.3%	28.6%	25.0%
✱ 不明	100%	95.6%	93.1%	90.3%	85.9%	83.4%

◆ 上皮内がん・限局 n=382	■ 所属リンパ節転移 n=125	▲ 隣接浸潤 n= 16	✕ 遠隔転移 n= 28	✱ 不明 n=320
---------------------	---------------------	-----------------	-----------------	---------------

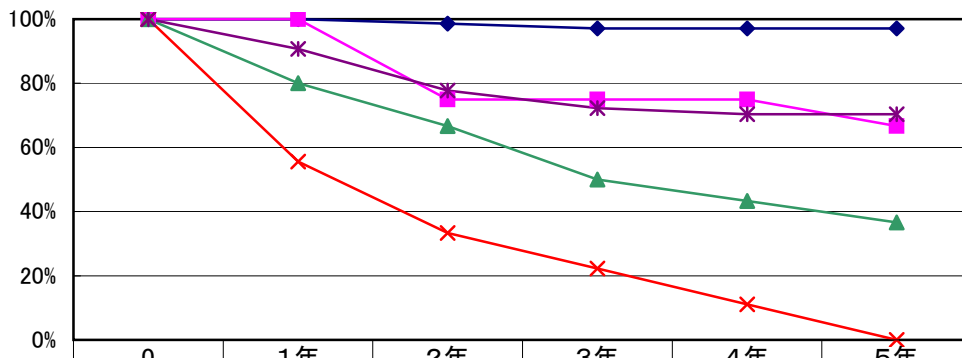
前立腺



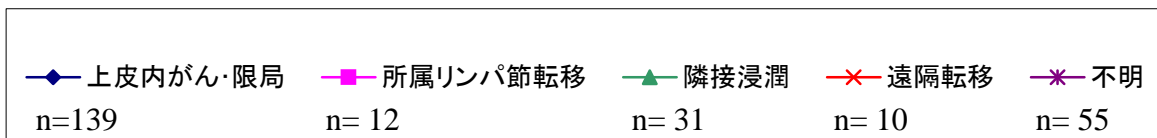
	0	1年	2年	3年	4年	5年
◆ 限局	100%	99.6%	97.9%	96.3%	94.2%	90.9%
■ 所属リンパ節転移	100%	90.0%	90.0%	80.0%	70.0%	60.0%
▲ 隣接浸潤	100%	100.0%	84.8%	78.8%	75.8%	63.6%
✕ 遠隔転移	100%	85.7%	60.7%	46.4%	39.3%	28.6%
✱ 不明	100%	95.6%	90.0%	86.1%	84.4%	79.6%



子宮頸部



	0	1年	2年	3年	4年	5年
◆ 上皮内がん・限局	100%	100.0%	98.6%	97.1%	97.1%	97.1%
■ 所属リンパ節転移	100%	100.0%	75.0%	75.0%	75.0%	66.7%
▲ 隣接浸潤	100%	80.0%	66.7%	50.0%	43.3%	36.7%
✕ 遠隔転移	100%	55.6%	33.3%	22.2%	11.1%	0.0%
✱ 不明	100%	90.7%	77.8%	72.2%	70.4%	70.4%



付 表 目 次

表 1 罹患数・罹患割合（%），粗罹患率，年齢調整罹患率（人口 10 万対）及び 累積罹患率（人口 100 対）	3 7
表 2 年齢階級別罹患数，罹患割合（%）	3 9
表 3 年齢階級別罹患率（人口 10 万対）	4 1
表 4 発見経緯（%）	4 3
表 5 臨床進行度分布（%）	4 5
表 6 受療割合（%）	4 7
表 7 切除内容（%）	4 9
表 8 精度指標	5 1
表 9 死亡数，死亡割合（%），粗死亡率，年齢調整死亡率（人口 10 万対）及び 累積死亡率（人口 100 対）	5 5
表 10 年齢階級別死亡数，死亡割合（%）	5 6
表 11 年齢階級別死亡率（人口 10 万対）	5 7
付表 1 がん罹患数及び罹患率	5 8
付表 2 がん死亡数及び死亡率	6 0
付表 3 受療割合詳細	6 2
付表 4 医療圏別，保健所別罹患数	6 4
付表 5 市町村別罹患数	6 6

表1. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対)； 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2008年

部位	ICD-10	罹患数			罹患割合(%)			粗罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C96	9,456	6,375	15,831	100.0	100.0	100.0	645.7	429.5	536.9	384.8	247.8	306.3	268.2	184.1	220.1	30.7	19.7	25.1
口腔・咽頭	C00-C14	211	81	292	2.2	1.3	1.8	14.4	5.5	9.9	9.0	3.2	5.9	6.5	2.5	4.4	0.8	0.3	0.5
食道	C15	312	65	377	3.3	1.0	2.4	21.3	4.4	12.8	12.6	1.9	6.9	8.8	1.3	4.9	1.1	0.1	0.6
胃	C16	1,863	822	2,685	19.7	12.9	17.0	127.2	55.4	91.1	74.9	25.8	48.4	51.8	17.9	33.7	6.2	1.9	4.0
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,430	964	2,394	15.1	15.1	15.1	97.7	64.9	81.2	58.9	33.0	44.9	41.3	23.4	31.7	4.9	2.7	3.8
結腸	C18	878	663	1,541	9.3	10.4	9.7	60.0	44.7	52.3	35.3	21.8	27.8	24.4	15.4	19.4	2.8	1.8	2.3
直腸	C19-C20	552	301	853	5.8	4.7	5.4	37.7	20.3	28.9	23.6	11.2	17.0	16.9	8.1	12.3	2.0	0.9	1.5
肝および肝内胆管	C22	673	326	999	7.1	5.1	6.3	46.0	22.0	33.9	27.9	9.6	18.4	20.0	6.3	13.0	2.5	0.7	1.6
胆のう・胆管	C23-C24	260	265	525	2.7	4.2	3.3	17.8	17.9	17.8	9.9	6.7	8.1	6.6	4.4	5.4	0.6	0.4	0.5
膵臓	C25	384	285	669	4.1	4.5	4.2	26.2	19.2	22.7	15.3	8.2	11.5	10.6	5.6	7.9	1.2	0.6	0.9
喉頭	C32	88	10	98	0.9	0.2	0.6	6.0	0.7	3.3	3.4	0.4	1.8	2.3	0.3	1.2	0.3	0.0	0.2
肺	C33-C34	1,564	506	2,070	16.5	7.9	13.1	106.8	34.1	70.2	60.7	17.0	36.2	40.2	12.0	24.5	4.2	1.4	2.8
皮膚	C43-C44	132	112	244	1.4	1.8	1.5	9.0	7.5	8.3	5.4	3.2	4.2	3.7	2.2	2.9	0.3	0.2	0.3
乳房	C50	11	1,213	1,224	0.1	19.0	7.7	0.8	81.7	41.5	0.6	62.6	31.7	0.4	48.5	24.4	0.0	5.3	2.7
子宮	C53-C55	-	479	479	-	7.5	3.0	-	32.3	-	-	25.0	-	-	19.4	-	-	2.0	-
子宮頸部	C53	-	235	235	-	3.7	1.5	-	15.8	-	-	13.2	-	-	10.3	-	-	1.0	-
子宮体部	C54	-	225	225	-	3.5	1.4	-	15.2	-	-	11.3	-	-	8.7	-	-	1.0	-
卵巣	C56	-	204	204	-	3.2	1.3	-	13.7	-	-	10.1	-	-	8.0	-	-	0.8	-
前立腺	C61	1,061	-	1,061	11.2	-	6.7	72.5	-	-	40.7	-	-	27.6	-	-	3.4	-	-
膀胱	C67	321	108	429	3.4	1.7	2.7	21.9	7.3	14.5	12.7	3.0	7.4	8.6	2.0	5.1	0.9	0.2	0.6
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	287	133	420	3.0	2.1	2.7	19.6	9.0	14.2	12.8	4.8	8.6	9.3	3.4	6.2	1.1	0.4	0.7
脳・中枢神経系	C70-C72	45	47	92	0.5	0.7	0.6	3.1	3.2	3.1	2.4	2.8	2.6	2.2	2.7	2.4	0.2	0.2	0.2
甲状腺	C73	39	147	186	0.4	2.3	1.2	2.7	9.9	6.3	2.0	8.0	5.0	1.6	6.5	4.0	0.2	0.7	0.4
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	244	183	427	2.6	2.9	2.7	16.7	12.3	14.5	10.6	6.8	8.6	7.7	5.1	6.3	0.9	0.6	0.7
多発性骨髄腫	C88-C90	85	73	158	0.9	1.1	1.0	5.8	4.9	5.4	3.5	2.2	2.8	2.3	1.5	1.9	0.3	0.2	0.2
白血病	C91-C95	139	95	234	1.5	1.5	1.5	9.5	6.4	7.9	6.7	3.9	5.3	5.4	3.4	4.3	0.5	0.3	0.4

表1.罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対) ; 部位別、性別
 B. 上皮内がんを含む

2008年

部位	ICD-10	罹患数			罹患割合(%)			粗罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C96 D00-D09	9,793	6,752	16,545	100.0	100.0	100.0	668.8	454.9	561.1	399.4	269.6	324.2	279.0	201.5	233.9	32.1	21.4	26.6
食道	C15 D001	319	68	387	3.3	1.0	2.3	21.8	4.6	13.1	12.9	2.0	7.1	9.0	1.4	5.1	1.1	0.1	0.6
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	1,653	1,070	2,723	16.9	15.8	16.5	112.9	72.1	92.3	68.9	37.5	52.1	48.8	26.8	37.1	5.9	3.2	4.5
結腸*1	C18 D010	1,039	739	1,778	10.6	10.9	10.7	71.0	49.8	60.3	42.4	25.0	33.0	29.6	17.7	23.2	3.6	2.1	2.8
直腸*1	C19-C20 D011-D012	614	331	945	6.3	4.9	5.7	41.9	22.3	32.0	26.6	12.5	19.2	19.2	9.1	13.9	2.3	1.1	1.7
肺	C33-C34 D021-D022	1,567	506	2,073	16.0	7.5	12.5	107.0	34.1	70.3	60.9	17.0	36.3	40.3	12.0	24.6	4.2	1.4	2.8
皮膚	C43-C44 D030-D049	151	132	283	1.5	2.0	1.7	10.3	8.9	9.6	6.2	3.9	4.9	4.3	2.7	3.4	0.4	0.3	0.3
乳房	C50 D05	11	1,304	1,315	0.1	19.3	7.9	0.8	87.9	44.6	0.6	68.1	34.4	0.4	52.9	26.6	0.0	5.7	2.9
子宮	C53-C55 D06	-	611	611	-	9.0	3.7	-	41.2	-	-	35.1	-	-	27.8	-	-	2.7	-
子宮頸部	C53 D06	-	367	367	-	5.4	2.2	-	24.7	-	-	23.2	-	-	18.7	-	-	1.7	-
膀胱	C67 D090	391	123	514	4.0	1.8	3.1	26.7	8.3	17.4	15.5	3.4	8.9	10.6	2.4	6.2	1.2	0.3	0.7

*1 粘膜がんを含む

表2. 年齢階級別罹患数、罹患割合(%)； 部位別、性別

2008年

B. 上皮内がんを含む

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
			罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)	罹患数 割合(%)
男	全部位	C00-C96 000-009	7 100.0	2 100.0	5 100.0	13 100.0	8 100.0	19 100.0	26 100.0	59 100.0	84 100.0	180 100.0	334 100.0	811 100.0	1,131 100.0	1,454 100.0	1,738 100.0	1,719 100.0	1,303 100.0	900 100.0
	食道	C15 0001	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	7 3.9	7 2.1	34 4.2	47 4.2	60 4.1	51 2.9	55 3.2	39 3.0	18 2.0
	大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.5	2 7.7	10 16.9	13 15.5	43 23.9	79 23.7	187 23.1	214 18.9	247 17.0	300 17.3	263 15.3	170 13.1	123 13.7
	結腸*1	C18 D010	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	1 1.7	7 8.3	18 10.0	45 13.5	113 13.9	130 11.5	156 10.7	193 11.1	166 9.7	123 9.4	86 9.6
	直腸*1	C19-C20 D011-D012	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.5	1 3.8	9 15.3	6 7.1	25 13.9	34 10.2	74 9.1	84 7.4	91 6.3	107 6.2	97 5.6	47 3.6	37 4.1
	肺	C33-C34 0021-0022	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	6 10.2	8 9.5	18 10.0	34 10.2	97 12.0	151 13.4	198 13.5	251 14.4	346 20.1	280 21.5	179 19.9
	皮膚	C43-C44 0030-0049	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	3 5.1	3 3.6	3 1.7	9 2.7	11 1.4	10 0.9	19 1.3	18 1.0	19 1.1	28 2.2	27 3.0
	乳房	C50 005	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.4	1 0.6	1 0.3	2 0.2	0 0.0	2 0.1	1 0.1	2 0.1	0 0.0	0 0.0
	膀胱	C67 0030	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	1 1.7	3 3.6	4 2.2	14 4.2	34 4.2	45 4.0	57 3.9	56 3.2	67 3.9	64 4.9	45 5.0
	女	全部位	C00-C96 000-009	5 100.0	4 100.0	11 100.0	9 100.0	26 100.0	41 100.0	98 100.0	150 100.0	248 100.0	346 100.0	414 100.0	652 100.0	658 100.0	649 100.0	753 100.0	840 100.0	854 100.0
食道		C15 0001	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.9	1 0.2	4 0.6	6 0.9	5 0.8	8 1.1	11 1.3	10 1.2	20 2.0
大腸(結腸・直腸)*1		C18-C20 D010-D012	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 2.1	9 6.0	11 4.4	28 8.1	57 13.8	121 18.6	98 14.9	120 18.5	153 20.3	149 18.2	149 17.5	168 16.9
結腸*1		C18 D010	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 2.1	3 2.0	4 1.6	17 4.9	36 8.7	73 11.2	70 10.6	77 11.9	111 14.7	108 12.9	112 13.1	125 12.6
直腸*1		C19-C20 D011-D012	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 4.0	7 2.8	11 3.2	21 5.1	48 7.4	28 4.3	43 6.6	42 5.6	45 5.4	37 4.3	43 4.3
肺		C33-C34 0021-0022	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.9	1 1.0	1 0.7	4 1.6	11 3.2	20 4.8	42 6.4	47 7.1	65 10.0	70 9.3	81 9.6	82 9.6	80 8.0
皮膚		C43-C44 0030-0049	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.1	0 0.0	2 0.8	1 0.3	5 1.2	9 1.4	5 0.8	13 2.0	13 1.7	20 2.4	21 2.5	40 4.0
乳房		C50 005	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 7.7	4 9.8	19 19.8	44 29.3	109 44.0	170 49.1	148 35.7	190 29.1	174 26.4	127 19.6	120 15.9	86 10.2	51 6.0	60 6.0
子宮		C53-C55 006	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	7 26.9	17 41.5	48 50.0	56 37.3	69 27.8	58 16.8	57 13.8	72 11.0	53 8.1	43 6.6	35 4.6	31 3.7	32 3.8	32 3.2
子宮頸部		C53 006	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 26.9	17 41.5	46 47.9	48 32.0	52 21.0	38 11.0	25 6.0	37 5.7	21 3.2	16 2.5	14 1.9	15 1.8	17 2.0	14 1.4
膀胱	C67 0030	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.7	5 0.8	13 2.0	15 2.3	15 2.0	13 1.6	25 2.9	34 3.4	
男女計	全部位	C00-C96 000-009	12 100.0	6 100.0	16 100.0	22 100.0	34 100.0	60 100.0	122 100.0	209 100.0	332 100.0	526 100.0	748 100.0	1,463 100.0	1,789 100.0	2,103 100.0	2,491 100.0	2,559 100.0	2,157 100.0	1,896 100.0
	食道	C15 0001	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	10 1.9	8 1.1	38 2.6	53 3.0	65 3.1	59 2.4	66 2.6	49 2.3	38 2.0
	大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	2 3.3	4 3.3	19 9.1	24 7.2	71 13.5	136 18.2	308 21.1	312 17.4	367 17.5	453 18.2	416 16.3	319 14.8	291 15.4
	結腸*1	C18 D010	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	3 2.5	4 1.9	11 3.3	35 6.7	81 10.8	186 12.7	200 11.2	233 11.1	304 12.2	274 10.7	235 10.9	211 11.1
	直腸*1	C19-C20 D011-D012	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3	1 0.8	15 7.2	13 3.9	36 6.8	55 7.4	122 8.3	112 6.3	134 6.4	149 6.0	142 5.6	84 3.9	80 4.2
	肺	C33-C34 0021-0022	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	2 3.3	1 0.8	7 3.3	12 3.6	29 5.5	54 7.2	139 9.5	198 11.1	261 12.4	321 12.9	427 16.7	362 16.6	259 13.7
	皮膚	C43-C44 0030-0049	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 3.3	3 1.4	5 1.5	4 0.8	14 1.9	20 1.4	15 0.8	32 1.5	31 1.2	39 1.5	49 2.3	67 3.5
	乳房	C50 005	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.9	4 6.7	19 15.6	44 21.1	111 33.4	171 32.5	149 19.9	192 13.1	174 9.7	129 6.1	121 4.9	88 3.4	51 2.4	60 3.2
	子宮	C53-C55 006	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	7 20.6	17 28.3	48 39.3	56 26.8	69 20.8	58 11.0	57 7.6	72 4.9	53 3.0	43 2.0	35 1.4	31 1.2	32 1.5	32 1.7
	子宮頸部	C53 006	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 20.6	17 28.3	46 37.7	48 23.0	52 15.7	38 7.2	25 3.3	37 2.5	21 1.2	16 0.8	14 0.6	15 0.6	17 0.8	14 0.7
膀胱	C67 0030	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	1 0.5	3 0.9	4 0.8	17 2.3	39 2.7	58 3.2	72 3.4	71 2.9	80 3.1	89 4.1	79 4.2	

*1 粘膜がんを含む

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）； 部位別、性別

2008年

B. 上皮内がんを含む

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男	全部位	C00-C96 D00-D09	11.4	2.8	6.7	17.5	9.8	20.9	24.6	53.2	87.8	196.8	335.8	660.7	1,059.5	1,556.7	2,383.4	3,132.2	3,597.4	4,345.7
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	7.7	7.0	27.7	44.0	64.2	69.9	100.2	107.7	86.9
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	1.9	9.0	13.6	47.0	79.4	152.3	200.5	264.5	411.4	479.2	469.3	593.9
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	7.3	19.7	45.2	92.1	121.8	167.0	264.7	302.5	339.6	415.3
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.9	8.1	6.3	27.3	34.2	60.3	78.7	97.4	146.7	176.7	129.8	178.7
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	5.4	8.4	19.7	34.2	79.0	141.5	209.8	344.2	630.5	773.0	864.3
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	2.7	3.1	3.3	9.0	9.0	9.4	20.3	24.7	34.6	77.3	130.4
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	1.1	1.0	1.6	0.0	2.1	1.4	3.6	0.0	0.0
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	3.1	4.4	14.1	27.7	42.2	61.0	76.8	122.1	176.7	217.3
	女	全部位	C00-C96 D00-D09	8.6	5.9	15.7	12.9	34.0	49.6	98.8	145.0	271.3	390.8	427.7	538.8	619.5	701.2	964.4	1,196.7	1,488.7
食道		C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	1.0	3.3	5.6	5.4	10.2	15.7	17.4	35.2
大腸（結腸・直腸）*1		C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	2.1	8.7	12.0	31.6	58.9	100.0	92.3	129.6	196.0	218.0	259.7	295.8
結腸 *1		C18 D010	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	2.1	2.9	4.4	19.2	37.2	60.3	65.9	83.2	142.2	153.9	195.2	220.1
直腸 *1		C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	7.7	12.4	21.7	39.7	26.4	46.5	53.8	64.1	64.5	75.7
肺		C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	1.0	1.0	4.4	12.4	20.7	34.7	44.2	70.2	89.7	115.4	142.9	140.9
皮膚		C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	2.2	1.1	5.2	7.4	4.7	14.0	16.6	28.5	36.6	70.4
乳房		C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	4.8	19.6	42.5	119.2	192.0	152.9	157.0	163.8	137.2	153.7	122.5	88.9	105.7
子宮		C53-C55 D06	0.0	0.0	0.0	1.4	9.1	20.6	49.4	54.1	75.5	65.5	58.9	59.5	49.9	46.5	44.8	44.2	55.8	56.3
子宮頸部		C53 D06	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	20.6	47.3	46.4	56.9	42.9	25.8	30.6	19.8	17.3	17.9	21.4	29.6	24.7
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	4.1	12.2	16.2	19.2	18.5	43.6	59.9	
男女計	全部位	C00-C96 D00-D09	10.0	4.3	11.1	15.3	21.5	34.6	60.1	97.5	177.4	292.2	381.1	600.2	840.0	1,130.9	1,649.7	2,046.0	2,304.8	2,446.5
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	5.6	4.1	15.6	24.9	35.0	39.1	52.8	52.4	49.0
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	1.2	2.0	8.9	12.8	39.4	69.3	126.4	146.5	197.4	300.0	332.6	340.9	375.5
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	1.5	1.9	5.9	19.4	41.3	76.3	93.9	125.3	201.3	219.1	251.1	272.3
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.5	7.0	6.9	20.0	28.0	50.1	52.6	72.1	98.7	113.5	89.8	103.2
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.2	0.5	3.3	6.4	16.1	27.5	57.0	93.0	140.4	212.6	341.4	386.8	334.2
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.4	2.7	2.2	7.1	8.2	7.0	17.2	20.5	31.2	52.4	86.5
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.3	9.4	20.5	59.3	95.0	75.9	78.8	81.7	69.4	80.1	70.4	54.5	77.4
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	1.6	2.2	8.7	16.0	27.2	38.7	47.0	64.0	95.1	101.9

*1 粘膜がんを含む

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96	12,922	6.4	7.2	22.9	0.0	63.4
口腔・咽頭	C00-C14	248	0.4	0.4	10.1	0.0	89.1
食道	C15	305	3.9	2.3	22.0	0.0	71.8
胃	C16	2,153	7.8	9.3	24.6	0.0	58.3
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,956	6.7	6.9	21.1	0.1	65.3
結腸	C18	1,225	7.6	7.4	24.3	0.1	60.6
直腸	C19-C20	731	5.3	5.9	15.6	0.0	73.2
肝および肝内胆管	C22	740	1.6	1.9	54.7	0.0	41.8
胆のう・胆管	C23-C24	361	1.7	2.5	25.5	0.0	70.4
膵臓	C25	455	0.9	1.8	25.9	0.0	71.4
喉頭	C32	87	0.0	2.3	14.9	0.0	82.8
肺	C33-C34	1,619	8.0	10.1	27.4	0.0	54.5
皮膚	C43-C44	230	0.4	0.0	10.4	0.0	89.1
乳房	C50	1,150	12.7	8.7	7.6	0.0	71.0
乳房(女性のみ)	C50	1,140	12.6	8.8	7.5	0.0	71.1
子宮	C53-C55	444	7.4	2.5	9.7	0.0	80.4
子宮頸部	C53	221	10.0	4.1	8.6	0.0	77.4
子宮体部	C54	218	5.0	0.9	10.6	0.0	83.5
卵巣	C56	180	2.2	3.9	17.8	0.0	76.1
前立腺	C61	923	14.4	17.6	25.8	0.1	42.1
膀胱	C67	375	1.1	4.8	19.5	0.0	74.7
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	362	2.5	11.6	30.7	0.0	55.2
脳・中枢神経系	C70-C72	77	0.0	1.3	7.8	0.0	90.9
甲状腺	C73	174	5.2	16.1	23.0	0.0	55.7
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	364	2.7	1.6	16.8	0.3	78.6
多発性骨髄腫	C88-C90	115	2.6	3.5	31.3	0.0	62.6
白血病	C91-C95	179	1.7	4.5	21.8	0.0	72.1

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DC0を除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96 D00-D09	13,636	7.0	7.6	23.0	0.0	62.4
食道	C15 D001	315	4.1	2.9	22.9	0.0	70.2
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	2,285	8.3	8.8	22.1	0.0	60.8
結腸 *1	C18 D010	1,462	9.1	9.4	25.4	0.1	56.0
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	823	6.8	7.8	16.2	0.0	69.3
肺	C33-C34 D021-D022	1,622	8.1	10.1	27.4	0.0	54.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	269	0.4	0.0	10.8	0.0	88.8
乳房	C50 D05	1,241	14.7	9.3	7.6	0.0	68.4
乳房(女性のみ)	C50 D05	1,231	14.6	9.4	7.6	0.0	68.4
子宮	C53-C55 D06	576	10.6	5.0	10.6	0.0	73.8
子宮頸部	C53 D06	353	14.2	7.6	10.5	0.0	67.7
膀胱	C67 D090	460	1.5	4.3	22.2	0.0	72.0

*1 粘膜がんを含む

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96	12,922	38.0	10.8	12.5	17.3	21.4
口腔・咽頭	C00-C14	248	28.2	16.1	24.2	5.2	26.2
食道	C15	305	22.6	12.5	24.9	21.6	18.4
胃	C16	2,153	44.9	14.0	9.7	17.6	13.8
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	1,956	37.9	17.7	9.8	18.9	15.7
結腸	C18	1,225	37.8	16.7	9.8	20.3	15.3
直腸	C19-C20	731	38.0	19.3	9.8	16.4	16.4
肝および肝内胆管	C22	740	52.4	1.5	14.3	10.1	21.6
胆のう・胆管	C23-C24	361	16.9	5.8	28.5	25.2	23.5
膵臓	C25	455	7.0	4.4	25.1	40.7	22.9
喉頭	C32	87	55.2	11.5	17.2	2.3	13.8
肺	C33-C34	1,619	21.9	11.6	14.0	34.8	17.7
皮膚	C43-C44	230	70.4	3.0	9.6	5.2	11.7
乳房	C50	1,150	49.5	23.0	4.5	5.6	17.5
乳房 (女性のみ)	C50	1,140	49.6	23.2	4.3	5.5	17.5
子宮	C53-C55	444	48.0	5.4	27.5	7.7	11.5
子宮頸部	C53	221	39.8	7.7	36.7	5.9	10.0
子宮体部	C54	218	57.3	3.2	18.3	9.2	11.9
卵巣	C56	180	28.9	2.8	27.8	15.0	25.6
前立腺	C61	923	59.9	1.1	9.9	10.7	18.4
膀胱	C67	375	57.9	1.9	10.1	3.7	26.4
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	362	53.0	1.9	10.8	15.7	18.5
脳・中枢神経系	C70-C72	77	20.8	0.0	11.7	2.6	64.9
甲状腺	C73	174	31.6	45.4	8.0	2.3	12.6
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	364	9.6	1.4	5.2	24.7	59.1
多発性骨髄腫	C88-C90	115	1.7	0.0	0.9	5.2	92.2
白血病	C91-C95	179	0.0	0.0	0.0	1.7	98.3

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別
B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	13,636	5.1	36.0	10.2	11.8	16.4	20.4
食道	C15 D001	315	3.2	21.9	12.1	24.1	21.0	17.8
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	2,285	14.3	32.4	15.1	8.4	16.1	13.6
結腸 *1	C18 D010	1,462	16.2	31.7	14.0	8.2	17.0	12.9
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	823	10.9	33.8	17.1	8.7	14.6	14.8
肺	C33-C34 D021-D022	1,622	0.2	21.8	11.6	13.9	34.8	17.7
皮膚	C43-C44 D030-D049	269	13.8	60.2	2.6	8.2	4.5	10.8
乳房	C50 D05	1,241	7.1	45.9	21.3	4.2	5.2	16.4
乳房 (女性のみ)	C50 D05	1,231	7.1	45.9	21.4	4.0	5.1	16.4
子宮	C53-C55 D06	576	22.0	37.0	4.2	21.2	5.9	9.7
子宮頸部	C53 D06	353	36.0	24.9	4.8	22.9	3.7	7.6
膀胱	C67 D090	460	17.4	47.2	1.5	8.3	3.0	22.6

*1 粘膜がんを含む

表6. 受療割合(%) ; 部位別 *1

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96	12,922	55.3	12.4	35.5	20.5
口腔・咽頭	C00-C14	248	44.8	45.6	42.7	21.0
食道	C15	305	35.1	46.6	48.9	20.7
胃	C16	2,153	70.1	0.9	24.3	17.9
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,956	83.3	1.6	25.9	12.0
結腸	C18	1,225	82.9	0.6	25.0	12.6
直腸	C19-C20	731	84.0	3.4	27.5	11.1
肝および肝内胆管	C22	740	15.4	6.1	19.7	37.8
胆のう・胆管	C23-C24	361	47.9	3.6	19.9	32.4
膵臓	C25	455	24.0	4.6	44.4	36.7
喉頭	C32	87	37.9	62.1	27.6	13.8
肺	C33-C34	1,619	32.4	19.1	37.5	29.6
皮膚	C43-C44	230	89.6	7.0	11.3	7.4
乳房	C50	1,150	83.8	24.7	56.7	9.2
乳房(女性のみ)	C50	1,140	83.9	24.8	56.9	9.1
子宮	C53-C55	444	67.1	30.6	38.5	10.6
子宮頸部	C53	221	52.9	46.6	43.0	10.9
子宮体部	C54	218	82.1	15.1	34.4	9.2
卵巣	C56	180	69.4	1.1	61.7	20.6
前立腺	C61	923	21.6	15.8	50.2	23.8
膀胱	C67	375	82.7	11.5	37.1	13.6
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	362	74.3	5.8	18.0	16.0
脳・中枢神経系	C70-C72	77	72.7	61.0	48.1	19.5
甲状腺	C73	174	85.6	2.9	8.0	12.6
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	364	11.3	13.7	67.3	20.9
多発性骨髄腫	C88-C90	115	3.5	11.3	62.6	30.4
白血病	C91-C95	179	0.0	1.7	73.7	23.5

*1 重複を含むため合計は100%にならない

表6. 受療割合(%) ; 部位別 *1

B. 上皮内がんを含む

国内DC0を除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96 D00-D09	13,636	57.2	12.0	34.1	19.8
食道	C15 D001	315	36.8	45.1	47.3	20.3
大腸(結腸・直腸)*2	C18-C20 D010-D012	2,285	85.3	1.4	22.2	10.7
結腸 *2	C18 D010	1,462	85.3	0.5	20.9	10.9
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	823	85.2	3.0	24.4	10.4
肺	C33-C34 D021-D022	1,622	32.5	19.1	37.4	29.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	269	89.6	6.3	9.7	7.4
乳房	C50 D05	1,241	84.4	25.7	54.8	9.0
乳房(女性のみ)	C50 D05	1,231	84.6	25.8	55.0	8.9
子宮	C53-C55 D06	576	70.8	23.8	29.9	10.9
子宮頸部	C53 D06	353	64.3	29.5	27.2	11.3
膀胱	C67 D090	460	83.9	9.3	36.1	12.6

*1 重複を含むため合計は100%にならない

*2 粘膜がんを含む

表7. 切除内容(%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96	7,146	68.2	6.9	8.3	4.4	12.3
口腔・咽頭	C00-C14	111	56.8	4.5	15.3	2.7	20.7
食道	C15	107	57.0	6.5	8.4	12.1	15.9
胃	C16	1,510	74.6	8.4	4.8	3.6	8.5
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,629	68.8	8.2	6.2	5.8	11.0
結腸	C18	1,015	69.3	8.9	6.2	5.0	10.6
直腸	C19-C20	614	68.1	7.0	6.2	7.2	11.6
肝および肝内胆管	C22	114	61.4	8.8	4.4	14.0	11.4
胆のう・胆管	C23-C24	173	49.7	6.9	6.9	23.1	13.3
膵臓	C25	109	43.1	8.3	6.4	32.1	10.1
喉頭	C32	33	63.6	3.0	30.3	3.0	0.0
肺	C33-C34	524	74.8	2.3	10.1	2.9	9.9
皮膚	C43-C44	206	83.0	1.5	11.7	1.5	2.4
乳房	C50	964	69.2	2.7	8.6	0.2	19.3
乳房(女性のみ)	C50	957	69.3	2.7	8.7	0.2	19.1
子宮	C53-C55	298	75.5	4.0	7.4	1.7	11.4
子宮頸部	C53	117	71.8	2.6	10.3	0.9	14.5
子宮体部	C54	179	78.8	4.5	5.6	2.2	8.9
卵巣	C56	125	58.4	15.2	4.0	4.0	18.4
前立腺	C61	199	68.3	3.0	15.6	1.0	12.1
膀胱	C67	310	52.3	14.5	13.2	1.3	18.7
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	269	62.8	3.7	13.4	1.9	18.2
脳・中枢神経系	C70-C72	56	26.8	48.2	23.2	1.8	0.0
甲状腺	C73	149	83.9	2.0	8.7	0.0	5.4
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	41	24.4	19.5	19.5	4.9	31.7
多発性骨髄腫	C88-C90	4	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0
白血病	C91-C95	0

表7. 切除内容(%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DC0を除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	7,804	69.2	6.5	8.1	4.0	12.1
食道	C15 D001	116	59.5	6.0	8.6	11.2	14.7
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	1,948	71.5	7.0	6.0	4.9	10.6
結腸 *1	C18 D010	1,247	72.3	7.4	6.0	4.1	10.2
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	701	69.9	6.4	6.0	6.3	11.4
肺	C33-C34 D021-D022	527	74.8	2.3	10.2	2.8	9.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	241	84.6	1.2	10.8	1.2	2.1
乳房	C50 D05	1,048	70.1	2.7	8.8	0.2	18.2
乳房(女性のみ)	C50 D05	1,041	70.2	2.7	8.8	0.2	18.1
子宮	C53-C55 D06	408	75.0	3.7	6.4	1.2	13.7
子宮頸部	C53 D06	227	72.7	2.6	7.0	0.4	17.2
膀胱	C67 D090	386	55.2	13.5	12.2	1.0	18.1

*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標； 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2008年

部位	ICD-10	罹患/死亡比 (ID比)			死亡情報で初めて 把握された症例 DCN(%)			死亡情報のみの 症例 DCO(%)			国際 DCO(%)			病理学的裏付けの ある症例 MV(%)			組織学的裏付けの ある症例 HV(%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96	1.90	2.12	1.98	23.0	22.5	22.8	18.1	18.7	18.4	16.7	17.5	17.0	72.0	72.4	72.2	66.3	66.9	66.6
口腔・咽頭	C00-C14	1.82	2.45	1.96	25.1	6.2	19.9	19.0	4.9	15.1	18.0	4.9	14.4	74.9	91.4	79.5	72.5	91.4	77.7
食道	C15	1.51	1.48	1.50	22.8	30.8	24.1	17.6	26.2	19.1	17.0	26.2	18.6	76.6	66.2	74.8	76.0	66.2	74.3
胃	C16	2.05	1.89	2.00	21.7	26.5	23.2	17.7	24.7	19.8	16.8	23.2	18.8	79.7	73.5	77.8	79.0	73.0	77.2
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	2.38	2.20	2.30	19.0	24.2	21.1	16.2	21.5	18.3	16.0	21.3	18.1	78.7	72.0	76.0	77.8	71.2	75.1
結腸	C18	2.33	2.13	2.24	21.1	24.9	22.7	18.6	23.1	20.5	18.5	23.1	20.4	76.0	69.4	73.1	75.1	68.5	72.2
直腸	C19-C20	2.46	2.37	2.43	15.6	22.6	18.1	12.3	17.9	14.3	12.1	17.3	14.0	83.2	77.7	81.2	82.2	77.1	80.4
肝および肝内胆管	C22	1.42	1.50	1.44	31.5	39.3	34.0	22.9	32.2	25.9	22.9	32.2	25.9	22.0	15.6	19.9	20.8	14.4	18.7
胆のう・胆管	C23-C24	1.21	1.13	1.17	32.3	40.8	36.6	26.2	36.2	31.2	25.4	35.8	30.7	46.5	33.6	40.0	33.5	26.8	30.1
膵臓	C25	1.09	1.10	1.09	34.1	44.6	38.6	26.8	38.9	32.0	26.8	37.9	31.5	29.4	24.9	27.5	24.2	20.7	22.7
喉頭	C32	4.00	3.33	3.92	14.8	10.0	14.3	11.4	10.0	11.2	11.4	10.0	11.2	84.1	90.0	84.7	81.8	90.0	82.7
肺	C33-C34	1.37	1.49	1.40	27.8	29.1	28.1	21.5	22.7	21.8	18.8	19.8	19.0	72.5	70.8	72.1	52.2	53.2	52.5
皮膚	C43-C44	10.15	5.09	6.97	6.1	11.6	8.6	3.8	8.0	5.7	1.5	3.6	2.5	97.7	95.5	96.7	97.7	95.5	96.7
乳房	C50	5.50	5.25	5.25	9.1	7.3	7.4	9.1	6.0	6.0	9.1	5.9	6.0	90.9	91.6	91.6	81.8	85.0	85.0
子宮	C53-C55	-	3.71	3.71	-	10.0	10.0	-	7.3	7.3	-	7.1	7.1	-	91.2	91.2	-	87.7	87.7
子宮頸部	C53	-	3.73	3.73	-	9.8	9.8	-	6.0	6.0	-	6.0	6.0	-	93.2	93.2	-	89.4	89.4
子宮体部	C54	-	5.92	5.92	-	4.9	4.9	-	3.1	3.1	-	3.1	3.1	-	95.1	95.1	-	91.6	91.6
卵巣	C56	-	1.89	1.89	-	20.1	20.1	-	11.8	11.8	-	11.3	11.3	-	81.9	81.9	-	72.1	72.1
前立腺	C61	4.40	-	4.40	14.6	-	14.6	13.0	-	13.0	12.7	-	12.7	81.9	-	81.9	81.3	-	81.3
膀胱	C67	3.65	2.63	3.33	15.3	14.8	15.2	13.4	10.2	12.6	12.5	10.2	11.9	84.7	85.2	84.8	76.9	75.9	76.7
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	2.56	2.18	2.43	17.1	14.3	16.2	13.9	13.5	13.8	11.1	12.0	11.4	78.7	75.2	77.6	72.8	68.4	71.4
脳・中枢神経系	C70-C72	2.37	2.24	2.30	35.6	23.4	29.3	17.8	14.9	16.3	6.7	6.4	6.5	84.4	85.1	84.8	84.4	85.1	84.8
甲状腺	C73	3.55	8.65	6.64	15.4	5.4	7.5	15.4	4.1	6.5	15.4	3.4	5.9	82.1	93.9	91.4	71.8	85.0	82.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	1.95	2.15	2.03	20.9	22.4	21.5	12.7	17.5	14.8	10.2	16.9	13.1	86.1	76.5	82.0	84.0	73.8	79.6
多発性骨髄腫	C88-C90	1.67	1.14	1.37	38.8	47.9	43.0	27.1	27.4	27.2	27.1	26.0	26.6	58.8	52.1	55.7	56.5	46.6	51.9
白血病	C91-C95	1.51	1.34	1.44	34.5	35.8	35.0	20.1	28.4	23.5	0.7	6.3	3.0	99.3	93.7	97.0	62.6	52.6	58.5

表8. 精度指標； 部位別、性別
A'. 上皮内がんを除く

2008年

部位	ICD-10	死亡情報で初めて 把握された症例 DCN(%)			死亡情報のみの 症例 DCO(%)			国際 DCO(%)			病理学的裏付けの ある症例 MV(%)			組織学的裏付けの ある症例 HV(%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96	23.0	22.5	22.8	18.1	18.7	18.4	16.7	17.5	17.0	72.0	72.4	72.2	66.3	66.9	66.6
口腔・咽頭	C00-C14	25.1	6.2	19.9	19.0	4.9	15.1	18.0	4.9	14.4	74.9	91.4	79.5	72.5	91.4	77.7
食道	C15	22.8	30.8	24.1	17.6	26.2	19.1	17.0	26.2	18.6	76.6	66.2	74.8	76.0	66.2	74.3
胃	C16	21.7	26.5	23.2	17.7	24.7	19.8	16.8	23.2	18.8	79.7	73.5	77.8	79.0	73.0	77.2
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	19.0	24.2	21.1	16.2	21.5	18.3	16.0	21.3	18.1	78.7	72.0	76.0	77.8	71.2	75.1
結腸	C18	21.1	24.9	22.7	18.6	23.1	20.5	18.5	23.1	20.4	76.0	69.4	73.1	75.1	68.5	72.2
直腸	C19-C20	15.6	22.6	18.1	12.3	17.9	14.3	12.1	17.3	14.0	83.2	77.7	81.2	82.2	77.1	80.4
肝および肝内胆管	C22	31.5	39.3	34.0	22.9	32.2	25.9	22.9	32.2	25.9	22.0	15.6	19.9	20.8	14.4	18.7
胆のう・胆管	C23-C24	32.3	40.8	36.6	26.2	36.2	31.2	25.4	35.8	30.7	46.5	33.6	40.0	33.5	26.8	30.1
膵臓	C25	34.1	44.6	38.6	26.8	38.9	32.0	26.8	37.9	31.5	29.4	24.9	27.5	24.2	20.7	22.7
喉頭	C32	14.8	10.0	14.3	11.4	10.0	11.2	11.4	10.0	11.2	84.1	90.0	84.7	81.8	90.0	82.7
肺	C33-C34	27.8	29.1	28.1	21.5	22.7	21.8	18.8	19.8	19.0	72.5	70.8	72.1	52.2	53.2	52.5
皮膚	C43-C44	6.1	11.6	8.6	3.8	8.0	5.7	1.5	3.6	2.5	97.7	95.5	96.7	97.7	95.5	96.7
乳房	C50	9.1	7.3	7.4	9.1	6.0	6.0	9.1	5.9	6.0	90.9	91.6	91.6	81.8	85.0	85.0
子宮	C53-C55	-	10.0	10.0	-	7.3	7.3	-	7.1	7.1	-	91.2	91.2	-	87.7	87.7
子宮頸部	C53	-	9.8	9.8	-	6.0	6.0	-	6.0	6.0	-	93.2	93.2	-	89.4	89.4
子宮体部	C54	-	4.9	4.9	-	3.1	3.1	-	3.1	3.1	-	95.1	95.1	-	91.6	91.6
卵巣	C56	-	20.1	20.1	-	11.8	11.8	-	11.3	11.3	-	81.9	81.9	-	72.1	72.1
前立腺	C61	14.6	-	14.6	13.0	-	13.0	12.7	-	12.7	81.9	-	81.9	81.3	-	81.3
膀胱	C67	15.3	14.8	15.2	13.4	10.2	12.6	12.5	10.2	11.9	84.7	85.2	84.8	76.9	75.9	76.7
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	17.1	14.3	16.2	13.9	13.5	13.8	11.1	12.0	11.4	78.7	75.2	77.6	72.8	68.4	71.4
脳・中枢神経系	C70-C72	35.6	23.4	29.3	17.8	14.9	16.3	6.7	6.4	6.5	84.4	85.1	84.8	84.4	85.1	84.8
甲状腺	C73	15.4	5.4	7.5	15.4	4.1	6.5	15.4	3.4	5.9	82.1	93.9	91.4	71.8	85.0	82.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	20.9	22.4	21.5	12.7	17.5	14.8	10.2	16.9	13.1	86.1	76.5	82.0	84.0	73.8	79.6
多発性骨髄腫	C88-C90	38.8	47.9	43.0	27.1	27.4	27.2	27.1	26.0	26.6	58.8	52.1	55.7	56.5	46.6	51.9
白血病	C91-C95	34.5	35.8	35.0	20.1	28.4	23.5	0.7	6.3	3.0	99.3	93.7	97.0	62.6	52.6	58.5

表8. 精度指標； 部位別、性別

2008年

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	罹患/死亡比 (ID比)			死亡情報で初めて把握された症例 DCN(%)			死亡情報のみの症例 DCO(%)			国際 DCO(%)			病理学的裏付けのある症例 MV(%)			組織学的裏付けのある症例 HV(%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96 D00-D09	1.97	2.24	2.07	22.3	21.3	21.8	17.5	17.7	17.6	16.1	16.5	16.3	72.9	73.9	73.4	67.4	68.5	67.9
食道	C15 D001	1.54	1.55	1.54	22.3	29.4	23.5	17.2	25.0	18.6	16.6	25.0	18.1	77.1	67.6	75.5	76.5	67.6	74.9
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	2.75	2.44	2.62	16.4	21.8	18.5	14.0	19.3	16.1	13.9	19.2	15.9	81.6	74.8	78.9	80.8	73.7	78.0
結腸 *1	C18 D010	2.76	2.37	2.58	17.8	22.3	19.7	15.7	20.7	17.8	15.6	20.7	17.7	79.7	72.5	76.7	78.9	71.3	75.8
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	2.74	2.61	2.69	14.0	20.5	16.3	11.1	16.3	12.9	10.9	15.7	12.6	84.9	79.8	83.1	83.9	79.2	82.2
肺	C33-C34 D021-D022	1.37	1.49	1.40	27.8	29.1	28.1	21.4	22.7	21.8	18.8	19.8	19.0	72.6	70.8	72.1	52.3	53.2	52.5
皮膚	C43-C44 D030-D049	11.62	6.00	8.09	5.3	10.6	7.8	3.3	6.8	4.9	1.3	3.0	2.1	98.0	96.2	97.2	98.0	96.2	97.2
乳房	C50 D05	5.50	5.65	5.64	9.1	6.8	6.8	9.1	5.6	5.6	9.1	5.5	5.6	90.9	92.2	92.2	81.8	85.7	85.7
子宮	C53-C55 D06	-	4.74	4.74	-	8.0	8.0	-	5.7	5.7	-	5.6	5.6	-	93.1	93.1	-	89.2	89.2
子宮頸部	C53 D06	-	5.83	5.83	-	6.5	6.5	-	3.8	3.8	-	3.8	3.8	-	95.6	95.6	-	91.3	91.3
膀胱	C67 D090	4.44	3.00	3.98	12.5	13.8	12.8	11.0	8.9	10.5	10.2	8.9	9.9	87.5	87.0	87.4	79.5	76.4	78.8

*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標； 部位別、性別

B'. 上皮内がんを含む

2008年

部位	ICD-10	死亡情報で初めて把握された症例 DCN(%)			死亡情報のみの症例 DCO(%)			国際 DCO(%)			病理学的裏付けのある症例 MV(%)			組織学的裏付けのある症例 HV(%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96 D00-D09	22.3	21.3	21.8	17.5	17.7	17.6	16.1	16.5	16.3	72.9	73.9	73.4	67.4	68.5	67.9
食道	C15 D001	22.3	29.4	23.5	17.2	25.0	18.6	16.6	25.0	18.1	77.1	67.6	75.5	76.5	67.6	74.9
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	16.4	21.8	18.5	14.0	19.3	16.1	13.9	19.2	15.9	81.6	74.8	78.9	80.8	73.7	78.0
結腸 *1	C18 D010	17.8	22.3	19.7	15.7	20.7	17.8	15.6	20.7	17.7	79.7	72.5	76.7	78.9	71.3	75.8
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	14.0	20.5	16.3	11.1	16.3	12.9	10.9	15.7	12.6	84.9	79.8	83.1	83.9	79.2	82.2
肺	C33-C34 D021-D022	27.8	29.1	28.1	21.4	22.7	21.8	18.8	19.8	19.0	72.6	70.8	72.1	52.3	53.2	52.5
皮膚	C43-C44 D030-D049	5.3	10.6	7.8	3.3	6.8	4.9	1.3	3.0	2.1	98.0	96.2	97.2	98.0	96.2	97.2
乳房	C50 D05	9.1	6.8	6.8	9.1	5.6	5.6	9.1	5.5	5.6	90.9	92.2	92.2	81.8	85.7	85.7
子宮	C53-C55 D06	-	8.0	8.0	-	5.7	5.7	-	5.6	5.6	-	93.1	93.1	-	89.2	89.2
子宮頸部	C53 D06	-	6.5	6.5	-	3.8	3.8	-	3.8	3.8	-	95.6	95.6	-	91.3	91.3
膀胱	C67 D090	12.5	13.8	12.8	11.0	8.9	10.5	10.2	8.9	9.9	87.5	87.0	87.4	79.5	76.4	78.8

*1 粘膜がんを含む

表9. 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)および累積死亡率(人口100対) ; 部位別、性別

2008年

部位	ICD-10	死亡数			死亡割合(%)			粗死亡率			年齢調整死亡率						累積死亡率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C97	4,975	3,013	7,988	100.0	100.0	100.0	339.7	203.0	270.9	194.9	92.0	136.9	131.4	64.1	93.8	13.7	6.7	10.1
口腔・咽頭	C00-C14	116	33	149	2.3	1.1	1.9	7.9	2.2	5.1	4.9	1.0	2.8	3.4	0.8	2.0	0.4	0.1	0.2
食道	C15	207	44	251	4.2	1.5	3.1	14.1	3.0	8.5	8.3	1.2	4.5	5.7	0.9	3.1	0.7	0.1	0.4
胃	C16	908	436	1,344	18.3	14.5	16.8	62.0	29.4	45.6	35.1	11.5	22.0	23.4	7.7	14.7	2.4	0.7	1.5
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	601	439	1,040	12.1	14.6	13.0	41.0	29.6	35.3	23.6	12.9	17.6	16.0	8.9	12.0	1.6	1.0	1.3
結腸	C18	377	312	689	7.6	10.4	8.6	25.7	21.0	23.4	14.5	8.7	11.1	9.7	5.9	7.5	0.9	0.6	0.8
直腸	C19-C20	224	127	351	4.5	4.2	4.4	15.3	8.6	11.9	9.1	4.2	6.4	6.4	3.0	4.5	0.7	0.4	0.5
肝および肝内胆管	C22	475	217	692	9.5	7.2	8.7	32.4	14.6	23.5	19.3	5.9	12.2	13.4	3.8	8.4	1.7	0.4	1.0
胆のう・胆管	C23-C24	214	234	448	4.3	7.8	5.6	14.6	15.8	15.2	8.1	5.3	6.6	5.4	3.4	4.3	0.6	0.3	0.4
膵臓	C25	352	260	612	7.1	8.6	7.7	24.0	17.5	20.8	14.1	7.4	10.5	9.8	5.1	7.3	1.1	0.6	0.8
喉頭	C32	22	3	25	0.4	0.1	0.3	1.5	0.2	0.8	0.8	0.1	0.4	0.5	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0
肺	C33-C34	1,142	339	1,481	23.0	11.3	18.5	78.0	22.8	50.2	43.6	10.7	25.0	28.5	7.5	16.7	2.9	0.8	1.8
皮膚	C43-C44	13	22	35	0.3	0.7	0.4	0.9	1.5	1.2	0.6	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.0	0.1	0.0
乳房	C50	2	231	233	0.0	7.7	2.9	0.1	15.6	7.9	0.1	10.3	5.3	0.1	7.8	4.0	0.0	0.9	0.5
子宮	C53-C55	-	129	129	-	4.3	1.6	-	8.7	-	-	5.3	-	-	3.9	-	-	0.4	-
子宮頸部	C53	-	63	63	-	2.1	0.8	-	4.2	-	-	2.7	-	-	2.0	-	-	0.2	-
子宮体部	C54	-	38	38	-	1.3	0.5	-	2.6	-	-	1.4	-	-	1.0	-	-	0.1	-
卵巣	C56	-	108	108	-	3.6	1.4	-	7.3	-	-	4.5	-	-	3.3	-	-	0.4	-
前立腺	C61	241	-	241	4.8	-	3.0	16.5	-	-	8.6	-	-	5.5	-	-	0.4	-	-
膀胱	C67	88	41	129	1.8	1.4	1.6	6.0	2.8	4.4	3.3	1.0	1.9	2.1	0.7	1.3	0.1	0.1	0.1
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	112	61	173	2.3	2.0	2.2	7.6	4.1	5.9	4.4	1.5	2.9	2.9	1.0	1.9	0.3	0.1	0.2
脳・中枢神経系	C70-C72	19	21	40	0.4	0.7	0.5	1.3	1.4	1.4	0.9	0.9	0.9	0.6	0.7	0.7	0.1	0.1	0.1
甲状腺	C73	11	17	28	0.2	0.6	0.4	0.8	1.1	0.9	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	125	85	210	2.5	2.8	2.6	8.5	5.7	7.1	5.1	2.3	3.6	3.6	1.5	2.5	0.3	0.1	0.2
多発性骨髄腫	C88-C90	51	64	115	1.0	2.1	1.4	3.5	4.3	3.9	2.0	1.8	1.9	1.4	1.2	1.3	0.2	0.1	0.2
白血病	C91-C95	92	71	163	1.8	2.4	2.0	6.3	4.8	5.5	4.1	2.2	3.1	3.1	1.6	2.3	0.3	0.2	0.2

付表1. がん罹患数および罹患率； 詳細部位別、性別

2008年

部位	国際疾病 分類 ICD-10	罹患数			割合(%)			粗罹患率			年齢調整罹患率			累積罹患率(0-74歳)					
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口					
											男	女	男女計	男	女	男女計			
上皮下がん																			
全部位	D00-D09	337	377	714	3.6	5.9	4.5	23.0	25.4	24.2	14.6	21.8	17.9	10.8	17.4	13.9	1.4	1.7	1.6
口腔、食道および鼻	D00	7	5	12	0.1	0.1	0.1	0.5	0.3	0.4	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
食道	D001	7	3	10	0.1	0.0	0.1	0.5	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の消化器	D01	225	108	333	2.4	1.7	2.1	15.4	7.3	11.3	10.1	4.7	7.3	7.6	3.4	5.5	1.1	0.4	0.8
扁桃	D010	161	76	237	1.7	1.2	1.5	11.0	5.1	8.0	7.1	3.2	5.1	5.3	2.3	3.8	0.8	0.3	0.5
扁桃炎は除く	D011	12	8	20	0.1	0.1	0.1	0.8	0.5	0.7	0.5	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
扁桃	D012	50	22	72	0.5	0.3	0.5	3.4	1.5	2.4	2.4	1.0	1.7	1.8	0.7	1.3	0.2	0.1	0.2
中耳および咽喉系	D02	5	0	5	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
気管	D021	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	3	0	3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上皮下色素症	D03	0	4	4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.1	0.0	0.3	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	D04	19	16	35	0.2	0.3	0.2	1.3	1.1	1.2	0.8	0.4	0.6	0.5	0.3	0.4	0.1	0.0	0.0
乳房	D05	0	91	91	0.0	1.4	0.6	0.0	6.1	3.1	0.0	5.5	2.7	0.0	4.4	2.2	0.0	0.4	0.2
子宮頸部	D06	-	132	132	-	2.1	0.8	-	8.9	4.5	-	10.1	4.9	-	8.4	4.0	-	0.7	0.3
その他および部位不明の性器	D07	0	3	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明	D09	81	18	99	0.9	0.3	0.6	5.5	1.2	3.4	3.3	0.6	1.9	2.3	0.5	1.3	0.3	0.1	0.2
膀胱	D090	70	15	85	0.7	0.2	0.5	4.8	1.0	2.9	2.8	0.5	1.6	2.0	0.4	1.1	0.2	0.0	0.1
良性腫瘍																			
脳腫瘍	D32	10	23	33	0.1	0.4	0.2	0.7	1.5	1.1	0.5	1.0	0.7	0.3	0.9	0.6	0.0	0.1	0.1
脳および中枢神経系	D33	0	2	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
下垂体、視神経腫瘍、松果体	D352-D354	8	7	15	0.1	0.1	0.1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0
良性腫瘍	D42	1	1	2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	28	33	61	0.3	0.5	0.4	1.9	2.2	2.1	1.3	1.0	1.1	1.0	0.9	1.0	0.1	0.1	0.1
下垂体、視神経腫瘍、松果体	D443-D445	5	2	7	0.1	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
真正赤血球増多症	D45	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	68	35	103	0.7	0.5	0.7	4.6	2.4	3.5	2.6	1.0	1.7	1.8	0.8	1.2	0.2	0.1	0.1
慢性骨髄性白血病 *1	D47	9	11	20	0.1	0.2	0.1	0.6	0.7	0.7	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0

*1 ICD-0-3により性状3に分類される形態

付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法							併用療法 *1						不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物 *2	切除+放射線+薬物	その他*3	
全部位	C00-C96	12,922	28.1	2.7	4.1	2.5	9.5	0.0	2.8	1.5	13.3	4.1	0.2	3.4	7.3	20.5
口腔・咽頭	C00-C14	248	20.6	0.0	0.0	5.2	4.4	0.0	0.0	9.3	7.7	23.4	0.0	6.9	1.6	21.0
食道	C15	305	13.4	1.0	5.2	5.9	3.9	0.0	0.0	1.6	5.9	29.2	0.0	6.9	6.2	20.7
胃	C16	2,153	36.6	4.7	12.8	0.0	9.4	0.0	0.0	0.1	12.7	0.4	0.2	0.2	5.0	17.9
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,956	50.6	2.9	4.4	0.1	3.2	0.0	0.0	0.3	20.4	0.1	0.1	0.9	5.1	12.0
結腸	C18	1,225	50.5	3.3	4.2	0.1	3.0	0.0	0.0	0.2	20.5	0.1	0.1	0.2	5.1	12.6
直腸	C19-C20	731	50.6	2.1	4.7	0.0	3.6	0.0	0.0	0.5	20.4	0.1	0.0	2.1	4.9	11.1
肝および肝内胆管	C22	740	9.6	0.9	0.0	2.3	4.6	0.0	0.0	0.1	2.2	0.8	0.1	0.1	41.4	37.8
胆のう・胆管	C23-C24	361	24.4	1.4	6.1	0.3	4.7	0.0	0.0	1.1	10.8	0.6	0.0	0.3	18.0	32.4
膵臓	C25	455	8.6	0.0	1.8	0.9	25.3	0.0	0.0	0.0	10.1	2.2	0.4	1.1	13.0	36.7
喉頭	C32	87	9.2	0.0	10.3	24.1	2.3	0.0	0.0	12.6	0.0	19.5	0.0	5.7	2.3	13.8
肺	C33-C34	1,619	15.1	6.2	0.3	5.4	16.3	0.0	0.0	0.6	7.1	9.8	0.2	1.3	8.1	29.6
皮膚	C43-C44	230	77.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	1.7	7.8	0.9	0.0	2.2	1.3	7.4
乳房	C50	1,150	29.8	0.0	0.0	0.2	4.3	0.0	0.8	3.9	30.3	0.6	0.7	19.6	0.7	9.2
乳房(女性のみ)	C50	1,140	29.7	0.0	0.0	0.2	4.3	0.0	0.7	3.9	30.4	0.6	0.7	19.7	0.7	9.1
子宮	C53-C55	444	37.2	0.2	0.0	6.3	3.4	0.0	0.5	6.5	16.7	11.3	0.0	6.3	1.1	10.6
子宮頸部	C53	221	28.5	0.0	0.0	10.0	3.2	0.0	0.5	6.8	9.5	21.3	0.0	8.1	1.4	10.9
子宮体部	C54	218	46.3	0.5	0.0	2.8	3.7	0.0	0.5	6.4	23.9	1.4	0.0	4.6	0.9	9.2
卵巣	C56	180	16.1	0.6	0.0	0.0	8.9	0.0	0.0	0.6	50.6	0.0	0.0	0.6	2.2	20.6
前立腺	C61	923	15.0	0.0	1.2	8.2	0.9	0.1	37.9	0.7	3.9	6.4	0.1	0.3	1.5	23.8
膀胱	C67	375	9.9	1.6	24.8	1.9	0.8	0.0	0.0	2.4	28.8	0.5	0.0	5.3	10.4	13.6
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66	362	42.8	16.9	1.1	0.8	4.7	0.3	0.0	0.8	7.7	1.7	0.3	1.9	5.0	16.0
脳・中枢神経系	C70-C72	77	14.3	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	10.4	3.9	2.6	0.0	39.0	6.5	19.5
甲状腺	C73	174	76.4	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	1.1	6.9	0.6	0.0	0.6	1.1	12.6
悪性リンパ腫	C81-C85	364	4.7	0.0	0.0	4.4	52.7	0.0	0.0	0.5	4.1	6.3	1.9	1.6	2.7	20.9
多発性骨髄腫	C88-C90	115	0.9	0.0	0.0	3.5	49.6	0.0	1.7	0.9	0.9	6.1	0.9	0.9	4.3	30.4
白血病	C91-C95	179	0.0	0.0	0.0	0.6	65.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.7	0.0	7.8	23.5

*1 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

*2 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*3 単独療法および併用療法のいずれの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療(TAE、PEITなど)の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別
B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法							併用療法 *2						不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物 *3	切除+放射線+薬物	その他*4	
全部位	C00-C96 D00-D09	13,636	28.5	2.7	6.0	2.4	9.0	0.0	2.7	1.6	12.9	3.8	0.2	3.3	7.1	19.8
食道	C15 D001	315	14.0	1.0	7.0	5.7	3.8	0.0	0.0	1.6	5.7	28.3	0.0	6.7	6.0	20.3
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	2,285	45.3	3.4	14.4	0.0	2.8	0.0	0.0	0.3	17.5	0.1	0.0	0.8	4.7	10.7
結腸 *1	C18 D010	1,462	44.2	4.1	15.9	0.1	2.5	0.0	0.0	0.1	17.2	0.1	0.1	0.2	4.7	10.9
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	823	47.3	2.2	11.8	0.0	3.2	0.0	0.0	0.5	18.1	0.1	0.0	1.8	4.6	10.4
肺	C33-C34 D021-D022	1,622	15.2	6.2	0.3	5.4	16.3	0.0	0.0	0.6	7.1	9.7	0.2	1.3	8.1	29.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	269	78.8	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.5	6.7	0.7	0.0	1.9	1.1	7.4
乳房	C50 D05	1,241	30.4	0.0	0.1	0.2	3.9	0.0	0.7	5.2	29.2	0.6	0.6	19.3	0.7	9.0
乳房 (女性のみ)	C50 D05	1,231	30.3	0.0	0.1	0.2	4.0	0.0	0.6	5.2	29.2	0.6	0.6	19.4	0.7	8.9
子宮	C53-C55 D06	576	46.9	0.3	0.2	4.9	2.6	0.0	0.3	5.2	13.0	8.7	0.0	4.9	2.1	10.9
子宮頸部	C53 D06	353	47.6	0.3	0.3	6.2	2.0	0.0	0.3	4.5	6.2	13.3	0.0	5.1	2.8	11.3
膀胱	C67 D090	460	9.3	2.0	29.1	1.5	0.7	0.4	0.0	2.0	28.7	0.4	0.0	4.3	8.9	12.6

*1 粘膜がんを含む

*2 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*3 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*4 単独療法および併用療法のいずれの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療 (TAE、PEITなど) の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

2008年

B. 上皮内がんを含む

医療圏/保健所	全部位			大腸(結腸・直腸)			結腸			直腸			肺			乳房			子宮		子宮頸部
	C00-C96 D01-D09			C18-C20 D010-D012 *1			C18 D010 *1			C19-C20 D011-D012 *1			C33-C34 D021-D022			C50 D05			C53-C55 D06		C53 D06
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	女	女	
茨城県	9,793	6,752	16,545	1,653	1,070	2,723	1,039	739	1,778	614	331	945	1,567	506	2,073	11	1,304	1,315	611	367	
水戸	1,550	1,095	2,645	290	200	490	186	150	336	104	50	154	250	78	328	4	193	197	95	58	
常陸太田・ひたちなか	1,286	890	2,176	214	139	353	130	91	221	84	48	132	210	74	284	2	167	169	75	45	
日立	1,058	775	1,833	189	127	316	130	93	223	59	34	93	173	52	225	0	150	150	67	42	
鹿行	836	546	1,382	139	76	215	83	49	132	56	27	83	152	32	184	1	106	107	60	33	
土浦	1,072	725	1,797	219	125	344	139	80	219	80	45	125	129	48	177	0	127	127	68	42	
取手・竜ヶ崎	1,237	896	2,133	179	113	292	109	83	192	70	30	100	198	71	269	2	197	199	89	52	
筑西・下妻	1,065	647	1,712	154	101	255	93	66	159	61	35	96	170	53	223	2	118	120	59	30	
古河・坂東	872	551	1,423	148	92	240	91	67	158	57	25	82	134	49	183	0	109	109	53	39	
つくば	814	627	1,441	121	97	218	78	60	138	43	37	80	151	49	200	0	137	137	45	26	
県内医療圏不定	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水戸保健所	1,550	1,095	2,645	290	200	490	186	150	336	104	50	154	250	78	328	4	193	197	95	58	
常陸大宮保健所	756	479	1,235	131	79	210	83	54	137	48	25	73	125	39	164	0	85	85	36	22	
日立保健所	1,058	775	1,833	189	127	316	130	93	223	59	34	93	173	52	225	0	150	150	67	42	
鉾田保健所	345	221	566	55	30	85	33	20	53	22	10	32	66	12	78	0	32	32	28	19	
潮来保健所	491	325	816	84	46	130	50	29	79	34	17	51	86	20	106	1	74	75	32	14	
竜ヶ崎保健所	996	748	1,744	140	92	232	90	69	159	50	23	73	164	57	221	2	174	176	67	41	
土浦保健所	1,313	873	2,186	258	146	404	158	94	252	100	52	152	163	62	225	0	150	150	90	53	
筑西保健所	820	510	1,330	122	81	203	72	54	126	50	27	77	135	43	178	0	100	100	46	25	
常総保健所	640	402	1,042	103	58	161	66	34	100	37	24	61	110	35	145	2	64	66	35	19	
古河保健所	698	445	1,143	117	77	194	73	57	130	44	20	64	104	39	143	0	89	89	42	32	
つくば保健所	593	468	1,061	81	74	155	51	48	99	30	26	56	106	34	140	0	111	111	34	19	
ひたちなか保健所	530	411	941	83	60	143	47	37	84	36	23	59	85	35	120	2	82	84	39	23	
県内保健所不定	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

*1 粘膜がんを含む

付表5. 市区町村別罹患数； 部位別、性別

2008年

B. 上皮内がんを含む

市区町村	全部位			大腸(結腸・直腸)			結腸			直腸			肺			乳房			子宮	子宮頸部
	C00-C96 D01-D09			C18-C20 D010-D012 *1			C18 D010 *1			C19-C20 D011-D012 *1			C33-C34 D021-D022			C50 D05			C53-C55 D06	C53 D06
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	女	女
茨城県	9,793	6,752	16,545	1,653	1,070	2,723	1,039	739	1,778	614	331	945	1,567	506	2,073	11	1,304	1,315	611	367
水戸市	790	569	1,359	148	111	259	96	85	181	52	26	78	122	41	163	3	100	103	53	29
日立市	756	565	1,321	146	90	236	104	64	168	42	26	68	115	32	147	0	118	118	53	33
土浦市	565	398	963	125	68	193	82	47	129	43	21	64	65	25	90	0	70	70	46	30
古河市	556	347	903	96	60	156	60	43	103	36	17	53	75	34	109	0	71	71	32	25
石岡市	325	211	536	65	40	105	40	22	62	25	18	43	43	17	60	0	36	36	13	7
結城市	174	85	259	30	9	39	16	2	18	14	7	21	31	8	39	0	19	19	8	5
龍ヶ崎市	159	150	309	23	16	39	12	10	22	11	6	17	30	8	38	0	45	45	11	6
下妻市	155	85	240	25	10	35	15	8	23	10	2	12	22	7	29	1	10	11	7	3
常総市	221	159	380	40	23	63	27	12	39	13	11	24	45	15	60	0	26	26	11	7
常陸太田市	268	165	433	48	31	79	30	23	53	18	8	26	40	19	59	0	27	27	10	6
高萩市	119	73	192	22	19	41	15	14	29	7	5	12	24	5	29	0	6	6	5	4
北茨城市	183	137	320	21	18	39	11	15	26	10	3	13	34	15	49	0	26	26	9	5
笠間市	289	196	485	51	34	85	35	23	58	16	11	27	41	12	53	0	32	32	18	14
取手市	283	191	474	44	27	71	27	22	49	17	5	22	44	19	63	0	50	50	13	11
牛久市	216	157	373	24	19	43	15	15	30	9	4	13	40	10	50	0	34	34	19	8
つくば市	469	362	831	64	57	121	39	36	75	25	21	46	83	28	111	0	86	86	29	16
ひたちなか市	439	337	776	73	52	125	39	30	69	34	22	56	74	30	104	1	69	70	31	16
鹿嶋市	235	162	397	44	29	73	24	18	42	20	11	31	43	7	50	1	43	44	13	5
潮来市	108	64	172	12	6	18	8	4	12	4	2	6	18	4	22	0	14	14	7	3
守谷市	89	74	163	12	12	24	9	7	16	3	5	8	16	10	26	1	11	12	8	5
常陸大宮市	201	121	322	34	21	55	21	11	32	13	10	23	31	12	43	0	21	21	6	5
那珂市	189	141	330	31	19	50	22	15	37	9	4	13	39	6	45	0	32	32	17	10
筑西市	457	303	760	64	54	118	37	39	76	27	15	42	71	24	95	0	62	62	27	15
坂東市	174	106	280	31	15	46	18	10	28	13	5	18	30	10	40	0	20	20	11	7
稲敷市	151	114	265	21	10	31	14	8	22	7	2	9	19	6	25	1	21	22	12	9
かすみがうら市	182	116	298	29	17	46	17	11	28	12	6	18	21	6	27	0	21	21	9	5
桜川市	189	122	311	28	18	46	19	13	32	9	5	14	33	11	44	0	19	19	11	5
神栖市	148	99	247	28	11	39	18	7	25	10	4	14	25	9	34	0	17	17	12	6
行方市	147	100	247	19	12	31	13	9	22	6	3	9	32	6	38	0	15	15	6	4
銚田市	198	121	319	36	18	54	20	11	31	16	7	23	34	6	40	0	17	17	22	15
つくばみらい市	124	106	230	17	17	34	12	12	24	5	5	10	23	6	29	0	25	25	5	3
小美玉市	182	124	306	33	22	55	19	15	34	14	7	21	30	7	37	0	24	24	12	8
茨城町	130	96	226	22	17	39	12	15	27	10	2	12	29	9	38	1	19	20	4	2
大洗町	71	58	129	18	10	28	15	8	23	3	2	5	14	6	20	0	7	7	6	3
城里町	88	52	140	18	6	24	9	4	13	9	2	11	14	3	17	0	11	11	2	2
東海村	91	74	165	10	8	18	8	7	15	2	1	3	11	5	16	1	13	14	8	7
大子町	98	52	150	18	8	26	10	5	15	8	3	11	15	2	17	0	5	5	3	1
美浦村	78	47	125	11	5	16	4	3	7	7	2	9	10	6	16	0	5	5	8	4
阿見町	163	101	264	28	16	44	15	11	26	13	5	18	24	8	32	0	18	18	14	7
河内町	41	34	75	6	6	12	5	5	10	1	1	2	9	2	11	0	4	4	2	1
八千代町	90	52	142	7	10	17	6	4	10	1	6	7	13	3	16	1	8	9	6	2

付表5. 市区町村別罹患数； 部位別、性別
 B. 上皮内がんを含む

2008年

市区町村	全部位			大腸(結腸・直腸)			結腸			直腸			肺			乳房			子宮		子宮頸部
	C00-C96 D01-D09			C18-C20 D010-D012 *1			C18 D010 *1			C19-C20 D011-D012 *1			C33-C34 D021-D022			C50 D05			C53-C55 D06		C53 D06
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	女	女	
五箇町	28	23	51	6	6	12	5	5	10	1	1	2	3	1	4	0	3	3	1	0	
境町	114	75	189	15	11	26	8	9	17	7	2	9	26	4	30	0	15	15	9	7	
利根町	57	28	85	10	2	12	8	2	10	2	0	2	6	2	8	0	9	9	2	1	
県内市区町村不定	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

*1 粘膜がんを含む

参 考 资 料

用語の定義

罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数のことである(再発を含まない)。

罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口(観察人数)で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、x年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、x年に新たに診断されたがんの数÷x年の観察人数(人口)×100000 である。罹患率は、当該人口集団のx年におけるがん罹患のリスクを表す。

観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年中央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

年齢階級別罹患率(age-specific rates)と粗罹患率(crude rate)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4, 5-9, 10-14, …, 80-84, 85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

年齢調整罹患率 (age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひとつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

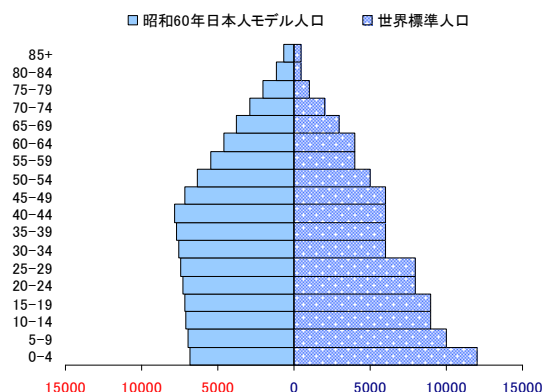
1) 直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、標準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。標準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和60年モデル人口」を、世界各国との比較には「世界人口」

を用いる。図 B に、基準（標準）人口の人口ピラミッドを示した。年齢調整罹患率は人口 10 万対で表される。

図B 基準（標準）人口（重み）



2) 間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域（例えば市町村）の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団（例えば県全体）の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数（期待罹患数）を計算し、実際に観察された罹患数（観察罹患数）との比〔標準化罹患比（SIR）：

standardized incidence rate〕を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にも SIR を計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団（市町村や医療圏など）の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIR が 1 の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1 より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1 より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団の SIR は、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常 0-74 歳)において個人ががんに罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であると解釈できる。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74 歳の累積罹患率 = 0-39 歳の累積罹患率 + 40-74 歳の累積罹患率)、(3) $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$ の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様でがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比 SMR (standardized mortality ratio)・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

人口統計と死亡統計

人口

率の算出には独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センターが作成した都道府県別人口データの日本人人口を用いた。この人口データは、1975年～2005年の5年毎の国勢調査による都道府県別性・年齢別人口と都道府県別出生数を用いて、各年の都道府県別性・年齢別人口を数学モデルに基づいて内装して求めたものである。本人口に関する詳細は、国立がん研究センターがん対策・情報センター地域がん登録の技術支援のページ『地域がん登録集計用人口ファイル』を参照されたい。

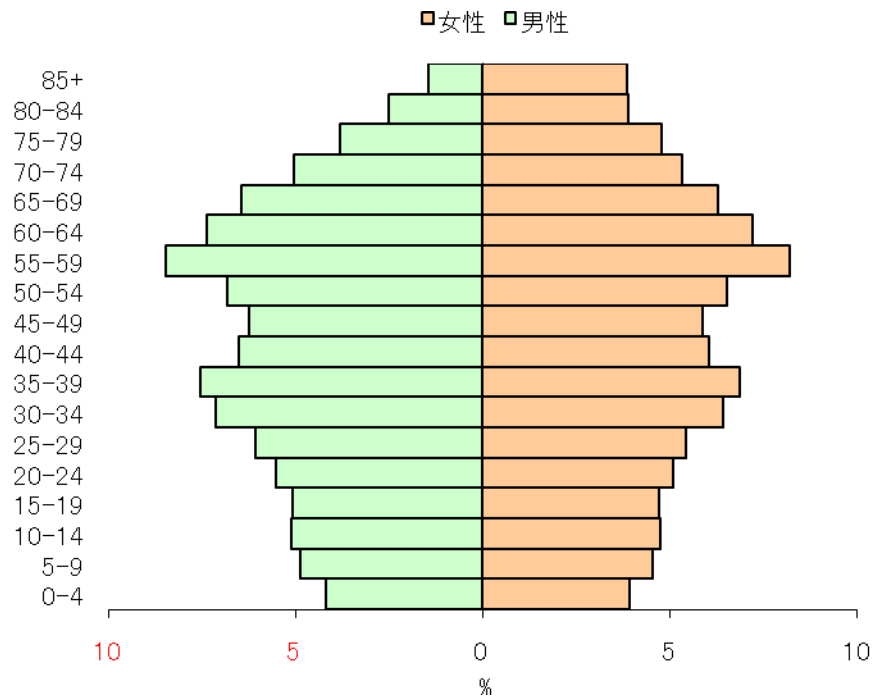
<http://ncrp.ncc.go.jp/>

死亡

*データソース 人口動態調査 (死亡)

図C 2008年茨城県人口と人口構造 (日本人人口)

年齢	男性	女性
0-4	60,625	57,593
5-9	70,101	66,725
10-14	73,791	69,476
15-19	73,486	68,841
20-24	79,836	74,318
25-29	87,501	79,678
30-34	102,894	94,196
35-39	108,922	100,375
40-44	93,947	88,354
45-49	90,061	86,294
50-54	98,468	95,411
55-59	122,060	120,130
60-64	106,248	105,698
65-69	93,153	92,253
70-74	72,792	77,869
75-79	54,774	70,030
80-84	36,164	57,255
85+	20,665	56,683
不明	0	0
合計	1,445,488	1,461,179



出典：(独) 国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報・統計部 推計人口

悪性新生物の分類と病期分類

情報収集と集計対象

情報収集対象は、悪性新生物（頭蓋内の新生物は良性及び性状不詳を含む）とした。また、死亡票のみで登録される腫瘍は、死因にかかわらず悪性新生物の記載のあったもの、並びに性状不詳の新生物を死因とするもののうち部位が脳、肝、脾、腎、膀胱、肺のいずれかに該当するものとした。上皮内がんについては全部位を登録している。

部位区分と組織区分

罹患登録対象は、ICD-O（International Classification of disease for Oncology）に従っている。

形態分類については、現在 ICD-O-3 を適用している。

多重がんの判定基準

多重がんとは、一人の患者に発生した複数の原発性悪性腫瘍のことをいう。地域がん登録では、原発性悪性腫瘍を別々に登録し、各々を罹患数として計上する。罹患数は、患者数ではなく、原発性悪性腫瘍の数である。重複がんともいう。そのために、共通の多重がんの判定基準が必要となる。

2004年、IARC/IACR から多重がんの判定規則の改訂版が出され、我が国でもこのルールを、地域がん登録の標準方式に採用することが決まった。IARC/WHO の判定規則は、同一患者に複数件存在する届出票・死亡票を原発性悪性腫瘍単位にまとめる集約時における多重がんの判定規則と、異なる集団（他地域の登録データ）における発がんリスクや予後と比較するための罹患・生存率集計時に適用される規則からなる。

集約時における多重がんの判定規則（Recording rule）

1. 多重がんを判定する際、時間の関係は問わない。すなわち、同時性・異時性を考慮する必要はない。但し、我が国の固有ルールとして、ルール7に示す例外を設ける。
2. 一方が他方の進展・再発・転移によるものではない。
3. 一つの臓器、あるいは組織に発生した腫瘍は、一腫瘍とみなす。多重がん判定の目的上、いくつかの部位群に関しては、単一部位とみなす。表1にそれを示す。

多発がん（同一部位に発生し、明らかに連続性を欠く複数の腫瘍：膀胱がんなど）は、一つの腫瘍としてカウントする。

4. 以下の場合、ルール3を適用しない。
 - 4.1 多くの異なる臓器を侵す可能性のある全身性（多中心性）がんでは、1個のみカウントする。カポジ肉腫や造血臓器の腫瘍がこれに該当する。
 - 4.2 組織型の異なる腫瘍は（たとえそれらが同一部位に同時に診断された場合でも）多重がんとしてみなされるべきである。

同一部位に発生した複数の腫瘍の組織型が表2の一つの組織型群に属す場合は、高い数字のICD-O-Mを用いて単一腫瘍として登録する。

複数の組織型群に属す場合は、たとえ同一部位であっても異なる組織型と考え、複数の腫瘍としてカウントする。非特異的な組織型（組織型群5, 12, 17）に関しては、特異的な組織型の腫瘍が存在すれば、非特異的な組織型は無視し、特異的な組織型を登録すべきである。

5. 乳房など両側臓器の左右に別々に診断された同じ組織型の複数の腫瘍は、一方が他方の転移であるという断りがない限り、それぞれ独立して登録すべきである。但し、下記腫瘍が左右に診断された場合は、両側性の単一腫瘍として登録する。

卵巣腫瘍（同一組織型）
腎臓のウィルムス腫瘍（腎芽腫）
網膜芽細胞腫

6. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんは、それぞれ独立して登録すべきである。

多重がん登録に関する我が国の独自ルール

7. 同一部位，同一組織の上皮内がん（CIS；Carcinoma in Situ）から，一定期間経過した後浸潤がんとなった場合，1年未満であれば単一がんとして浸潤がんのみを登録するが，1年以上の間隔がある場合は，上皮内がんと浸潤がんの重複がんとして別々に登録する。子宮がん，膀胱がんなどでよくみられる。注意すべきは，後発の浸潤がんが再発がんとして診断された場合にも適用される点である。

罹患・生存率集計時に適用される IARC/WHO の判定規則（Reporting rule）

基本的に，集約ルールと同じであるが，以下の点で集約ルールと異なる。

1. 左右臓器に発生した同一組織型の腫瘍は，一腫瘍とみなす。
2. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんも，同一組織型であれば一腫瘍とみなす。
3. 上記集約ルール7. の関係より，同一部位，同一組織の上皮内がんと浸潤がんの重複症例については，後発の浸潤がんのみとする。

表1 多重がんの判定において，1つの部位と考える部位群

ICD-0 部位コード	部位	*	
C01	舌基底部		* 診断時期が異なれば、最初に診断された部位をコードするが、診断時期が同じ時は、ここに書かれたコードを用いる。
C02	舌のその他及び部位不明	C02.9	
C00	口唇		C06.9
C03	歯肉		
C04	口腔底		
C05	口蓋		
C06	口腔、その他及び部位不明		
C09	扁桃		
C10	中咽頭		
C12	梨状陥凹（洞）		
C13	下咽頭		
C14	その他及び部位不明の口唇、口腔及び咽頭		
C19	直腸S状結腸移行部		C20.9
C20	直腸		
C23	胆嚢		C24.9
C24	その他及び部位不明の胆道		
C33	気管		C34.9
C34	気管支及び肺		
C40	四肢の骨、関節及び関節軟骨		C41.9
C41	その他及び部位不明の骨、関節及び関節軟骨		
C65	腎盂		C68.9
C66	尿管		
C67	膀胱		
C68	その他及び部位不明の泌尿器		

表2 Bergの組織型群（多重がんの判定において、異なる組織型と考える組織型群）

1	扁平上皮癌	8051-8084, 8120-8131
2	基底細胞癌	8090-8110
3	腺癌	8140-8149, 8160-8162, 8190-8221, 8260-8337, 8350-8551, 8570-8576, 8940-8941
4	その他の明示された癌腫	8030-8046, 8150-8157, 8170-8180, 8230-8255, 8340-8347, 8560-8562, 8580-8671
5	詳細不明の癌腫	8010-8015, 8020-8022, 8050
6	肉腫及びその他の軟部組織の腫瘍	8680-8713, 8800-8921, 8990-8991, 9040-9044, 9120-9125, 9130-9136, 9141-9252, 9370-9373, 9540-9582
7	中皮腫	9050-9055
8	骨髄性悪性腫瘍	9840, 9861-9931, 9945-9946, 9950, 9961-9964, 9980-9987
9	B細胞性悪性腫瘍	9670-9699, 9728, 9731-9734, 9761-9767, 9769, 9823-9826, 9833, 9836, 9940
10	T細胞、NK細胞性悪性腫瘍	9700-9719, 9729, 9768, 9827-9831, 9834, 9837, 9948
11	ホジキンリンパ腫	9650-9667
12	肥満細胞性悪性腫瘍	9740-9742
13	組織球及び副リンパ球様悪性腫瘍	9750-9758
14	詳細不明の血液腫瘍	9590-9591, 9596, 9727, 9760, 9800-9801, 9805, 9820, 9832, 9835, 9860, 9960, 9970, 9975, 9989
15	カボジ肉腫	9140
16	その他の明示された腫瘍	8720-8790, 8930-8936, 8950-8983, 9000-9030, 9060-9110, 9260-9365, 9380-9539
17	詳細不明の悪性腫瘍	8000-8005

病期分類

進行度の記載には種々の規約があるが、地域がん登録では、米国カリフォルニア州腫瘍登録室と米国国立がん研究所、遠隔成績課 End Result Section が作成した分類を参考に、「地域がん登録」研究班が、限局、所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤、遠隔転移の4病期に改変したものの（「進展度」）を用いる。ただし臨床上は、UICCによるTNM分類や各学会・研究会による「がん取り扱い規約」の進行度分類が用いられるので、「進展度」とTNM分類、「がん取り扱い規約」による分類との関係を中央登録室にてチェックしている。なおいずれの病期でも、治療前に得られた情報（臨床的検索、画像診断、内視鏡検査、生検、外科的検索、等）に基づき実施するもの（治療前臨床分類）と、手術後の病理組織学的検索で得られた知見により補足修正するもの（術後病理組織学的分類）の2つがあるが、地域がん登録では、術後の病理組織学的分類を優先して登録する。

2005年時点では、病期分類について進展度の分類が標準ではなかったため（上皮内、当該臓器に限局、所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤、遠隔転移、不明）、2009年のシステム移行時に現在の進展度に変換した。よって頻度や分布が標準様式で収集された場合と異なることを考慮しなければならない。

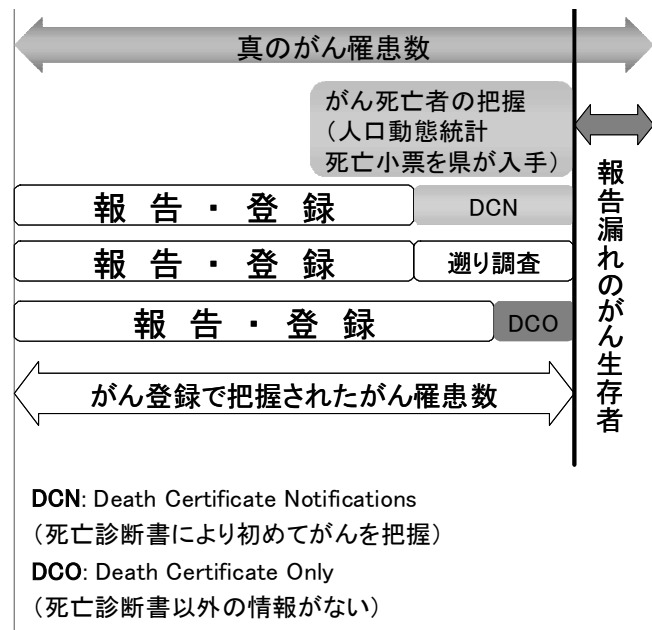
罹患数の集計方法と登録精度指標

罹患数の集計方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCNについては、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とをあわせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCO では死亡年を用いる。DCNが多い場合、遡り調査により診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時性に配慮し、慣習的に、DCNでは死亡年を罹患年として罹患集計する。罹患集計の実施時期より3年以上過ぎると、DCNについて死亡年を用いた罹患数と診断年を用いた罹患数との差がほぼなくなる。

図D 罹患数の計測方法



罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性（completeness：届出精度の指標）、②妥当性（validity：診断精度の指標）などを用いて行われる。

届出（量的）精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん（DCN, death certificate notification）の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん（DCO, death certificate only）の割合、③罹患数と死亡数との比（I/M, incidence/mortality比）が採用されている。

がん罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCNが多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い（よい治療法のある）部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCOが多いと、DCNはそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCOが少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCNに対して熱心に遡り調査を実施すると、DCOは少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M 比について、がん患者の生存率の逆数（例えば、生存率 50%では、2）と比較して、I/M 比が低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M 比が高すぎる場合、照合の漏れ（同一人物が別人として登録されている）、あるいは、多重がんの判定違い（同一腫瘍が多重がんとして登録されている）可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位の DCO は 10%未満が望ましいとされている。全部位の I/M 比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、全部位で 1.8~2.0 程度が適切と推測される。

診断（質的）精度の指標

がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合（histologically verified cases, HV）をもって、がん登録の診断（質的）精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの（microscopically verified cases, MV）の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髄像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかかな場合には、これを計上する。

茨城県地域がん登録事業実施要綱

第1 目的

茨城県下におけるがんの罹患状況を的確に把握するために地域がん登録事業（以下「本事業」という。）を実施し、がんの罹患率の測定、がん患者の受療の状況、生存率の測定等を行い、今後のがん予防対策の推進を図るとともに、本県医療水準の向上に資することを目的とする。

第2 事業の実施

本事業は、茨城県医師会及び関係医療機関の協力を得て、県が実施するものとする。

2 県は、地域がん登録室を設け、次の業務を実施するものとする。

- (1) 必要情報の収集
- (2) 収集した情報の登録及び管理
- (3) 収集した情報の集計及び解析
- (4) その他事業の推進に必要な事項

3 地域がん登録室は、茨城県保健福祉部保健予防課に設置するものとする。

第3 登録対象者

本事業の登録対象となる者は、県内に居住する者ががんと診断された者及びがんによる死亡者とする。

第4 届出機関

医療機関は、がんと診断した者の情報等を、保健所は人口動態調査に基づくがんによる死亡情報をそれぞれ届け出るものとする。

第5 秘密の保持

この事業に従事する者又は従事していた者は、業務上知り得た個人及び個々の医療機関に関する情報を他に漏らしてはならない。

第6 その他

この要綱に定めるものの他必要な事項は、保健福祉部長が別に定める。

付則

この要綱は、平成3年10月1日から施行する。

付則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

付則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

茨城県地域がん登録業務処理要領

第1 目的

この要領は「茨城県地域がん登録事業実施要綱」に基づき、本県の地域がん登録事業に実施するに当たっての実施方法を定め、もって事業の円滑な推進を図ることを目的とする。

第2 情報の収集

本県における地域がん登録の必要情報の収集については、次により行う。

1 収集する情報の内容

(1) 基本項目

- ①医療機関名 ②診療科 ③届出医師名 ④貴院患者ID ⑤姓・名 ⑥性別
- ⑦生年月日 ⑧住所

(2) 診断に関する項目

ア 診断名

- ①部位・側性 ②病理診断名

イ 診断情報

- ③初発・再発 ④診断根拠（診断方法） ⑤診断日（自施設診断日，初回診断日）
- ⑥発見経緯

(3) 病期に関する項目

- ①病巣の広がり ②UICC TNM ③その他

(4) 治療法に関する項目

- ①観血的治療 ②その他の治療

(5) 死亡に関する項目

- ①死亡年月日

2 「茨城県地域がん登録届出票」による情報の収集

(1) 地域がん登録室は、「茨城県地域がん登録届出票」（様式第1号）（以下、「届出票」という。）の用紙及び返信用封筒を配布する。

(2) 医療機関の医師，看護師又は診療情報管理士等は，次に掲げる場合，届出票に所要事項を記載し，返信用封筒により郵送する。なお，記載内容をすべて医師が確認するものとする。

- ①入院して治療を行う患者については，患者が退院したときまたは新発生のがんに対する一連の治療が終了したとき。
- ②入院せずに外来にて治療を行う患者については，外来による治療を開始したとき。
- ③自院においてがんと診断し患者を治療等のため他医療機関に転院させたとき。
- ④以前に自院で届出を行っている場合で，次に掲げるとき。
 - (ア) がんであるとして届出票を提出したが，がんでないと診断を変更したとき。
 - (イ) がんの原発部位の診断を変更したとき。
- ⑤がん患者が死亡したとき。

(3) 医療機関において院内がん登録等を実施し，必要情報を充足する資料を有する場合は，当該資料の複写又はディスク等を送付することにより届出に代えることができる。

3 死亡情報の収集

死亡情報の収集は、届出票によるもののほか、保健所から地域がん登録室に送付された人口動態調査令施行規則（昭和23年厚生省第6号）第5条に規定する人口動態調査死亡小票（以下、「死亡票」という。）の写しにより行う。

4 出張採録

情報収集のため必要なときは、登録に従事する職員を医療機関に派遣し、情報を採録する。

第3 情報の登録

第2により収集した情報の登録については、登録室の電子計算機に入力して行う。

第4 集計及び解析

地域がん登録室は、登録した情報を基に、歴年単位で次の集計及び解析を行う。

1 罹患率の測定

- (1) 罹患数及び罹患率－部位別・性別－
- (2) 主要部位別罹患数及び罹患率－年齢階級別・性別－
- (3) 主要部位別罹患数－医療圏別・性別－
- (4) 主要部位別罹患数－市町村別・性別－
- (5) 主要部位別罹患数－保健所管内別・性別－

2 死亡の状況

- (1) 死亡数及び死亡率－部位別・性別－
- (2) 主要部位別死亡数及び死亡率－年齢階級別・性別－
- (3) 主要部位別標準化死亡比－保健所管内別・性別－

3 受療状況の把握

- (1) 主要部位別発見経緯
- (2) 主要部位別病巣の広がり（臨床進行度分布）
- (3) 主要部位別治療方法（受療割合）
- (4) 主要部位別切除内容

4 生存率

- ①相対生存率（5年）

5 精度管理等

- (1) 主要部位別DCN%及びDCO%
- (2) 主要部位別I/M比
- (3) 主要部位別MV%及びHV%

第5 公表

保健福祉部保健予防課は、報告された集計及び解析の結果を年報等にまとめ、公表する。

付則 この要領は、平成25年4月1日から施行する。

茨城県地域がん登録届出票 秘
(医療機関控)

注: * 欄は事務局で使用のため記入しないでください。

* 受付年月日	
* 受付番号	

医療機関	名称	診療科	届出医師名	
	届出担当者名 ()			
貴院患者ID	性別	生年月日		
姓・名	1 男 2 女 3 他	0 西暦 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成	年 月 日	
	住所			
診断名	左右 両側臓器のみ記載	1 右 2 左 3 両側	形態診断(例:扁平上皮癌, 急性リンパ性白血病)と分化度・細胞種類(例:高分化、T細胞)を和文、英文、取扱い規約の略語で記入	
	部位 臓器名と詳細部位	例 胃U, 肺S2, など(白血病は「骨髓」, 悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載) * C	病理診断名 詳細をお願いします	
診断情報	初発・再発	1 初発 2 再発・治療開始後		
	診断根拠 (複数回答可)	1 原病巣の組織診 3 細胞診 5 臨床検査	2 転移巣の組織診 4 部位特異的腫瘍マーカー 6 臨床診断	
	診断日	自施設 診断日	0 西暦 3 昭和 4 平成 年 月 日	
	初回 診断日	0 西暦 3 昭和 4 平成 年 月 日	患者の全経過を通じて、がんと診断する根拠となった検査に○(初回治療前の診断に限定しない) ・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の、最も番号の小さい検査の検体採取日や検査日 ・再発・治療開始後では自施設初診日 他施設で診断された場合や再発・治療開始後の場合は、初めて診断された日が分かればご記入ください。	
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他・不明(自覚症状も含む)			
病期	病巣の広がり	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明		
	UICC TNM	T() N() M() ステージ()		
	その他	深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば、ご記入ください。		
治療法	観血的治療	1 手術	1 有 2 無	
		2 体腔鏡的(胸腔鏡, 腹腔鏡)	1 有 2 無	
		3 内視鏡的	1 有 2 無	
	その他の療	上記治療を総合した治療結果		1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明 4 姑息・対症療法 9 不詳
		1 放射線	1 有 2 無	
自由記載欄	2 化学療法	1 有 2 無		
	3 免疫療法	1 有 2 無		
	4 内分泌療法	1 有 2 無		
	9 その他	1 有() 2 無		
死亡年月日	0 西暦 4 平成 年 月 日			
自由記載欄	(紹介元, 紹介先, 等)			

届出にかかる様式について、右記のとおり送付ください。(届出票) 枚 (封筒) 大 枚 / 小 枚

◇記入にあたり、不明点や疑問点は茨城県保健福祉部保健予防課地域がん登録室(TEL 029-301-3224 FAX 029-301-3239)までご連絡願います。

茨城県二次保健医療圏地図

(H18. 3.31 から)



生活習慣病登録・評価部会（がん委員会）委員名簿

（敬称略 役職名は平成25年3月時点）

選出区分	氏名	役職名
県医師会	大場 正二	社団法人茨城県医師会常任理事
学識経験者	大久保 一郎	筑波大学医学医療系教授
〃	大谷 幹伸	茨城県立中央病院副院長兼地域がんセンター長
〃	菊池 孝治	筑波メディカルセンター病院副院長・がんセンター長
〃	中村 好一	自治医科大学公衆衛生学教授
保健所	緒方 剛	茨城県筑西保健所長